

宇宙の秘密を開いた男

GLENN CLARK 著



著者の略歴

「私は、見上げる」 "I Will Lift Up Mine Eyes"

「真実と生命の道」 "The Way, the Truth and the Life"

「イエスは、何をなさるだろうか？」 "What Would Jesus Do?"

科学と哲学の大学（ウォルター・ラッセル財団によって造られた）

ヴァージニア州 SWANNANOVA、WAYNESBORO、

目次

章とページ数

I. 我々は探した 8

II. その人に会った 12

III. 芸術家にあつた 19

IV. 行動家にあつた 32

V. 成功の 5 つの法則 45

VI スタディオからのビジョン 62

後回しにした序文 67

図版 (本来の出版物にはあつたもの 訳注)

ウォルター博士と Lao ラッセル 29

チャールズ・グッドイヤー

絵のページ

ウォルター・ラッセル博士 6

Ossip ガブリローヴィチ 10

真珠湾攻撃の前のフランクリン・ルーズベルト 17

トーマス A. エジソン 25

芸術家のホームワーク 30

The マーク・トウェインモニュメント 35

トム・ソーヤー43

真珠湾攻撃のあとのフランクリン・ルーズベルト 46

マーク・トウェイン 54

The Four Freedoms4つの自由 64

Lao Russell の肖像 by Walter Russell, 1955 66

現在の Lao Russell 1973 67

本のバックカバーCover 68 の肖像画 【NB:

この数字はオンライン・プレゼンテーション版のページ数（原作の数字）

グレン・クラーク Glenn Clark の著作権 1946 年

初版 1946 年--25,000 部

第 2 版, 1946 年--25,000 部

第 3 版, 1947 年--25,000 部

第 4 版,1951 年--15,000 部

第 5 版,1953 年--10,000 部

第 6 版 1955 年--10,000 部

第 7 版, 1956 年--10,000 部

第 8 版, 1965 年--10,000 部

第 9 版, 1969 年--20,000 部

第 1 0 版, 1969 年--20,000 部

第 1 1 版, 1975-年-20,000 部

第 1 2 版, 1978 年--20,000 部

第 1 3 版 1980 年--20,000 部

第 1 4 版,198 年 1--40,000

第 1 5 版, 1989 年--20,000 部

第 1 6 版, 1996 年--10,000 部

1953 年版への前書き

ウォルター・ラッセルの人生の物語は彼がニューヨーク市の、カーネギーホールに住んでいた 1946 年に最初に発表された。

現在彼をそこで見ることはできない多くの読者は、彼はどこにいるか、彼の 85 年の人生で活動が終わったか疑問に思っている。

事実は、彼はこれまでより活発で、人生で最も重要な年にし、まだ未来に目を向けているのである。

1948 年に、ウォルター・ラッセルと妻 Lao Russell は、哲学と人間関係の改善のため、そして、あらゆる人の中にある固有の天才の展開のため、人生の残りを科学と、芸術に捧げる

ためにヴァージニア山の頂上に有名なイタリアのルネッサンス大理石宮殿と彫刻庭園を得た。

彼の本と音楽は、全てここで発表され、彼女が夫の記念品として、そして、他の人のインスピレーションの源泉として一緒に集めたすばらしい彼の芸術の全傑作のコレクションが、展示されている。

彼らが過去10年間一緒につくった哲学と科学の本と彫刻は、彼女自身の有名な作品と共に、ここにある。

毎年、数千人の旅行者が、この山頂のウォルターと **Lao Russell** の作品でいっぱいになった神殿に来、ガイドが部屋中を案内している。庭は、この宮殿の後にあります、

彼らの彫刻で飾られ

ー彼の四つの自由と青い峰のキリストのそびえ立つ像、それはラッセルと **Lao** が作るために共同で考え働いて作った物である。

多分、彼らの人生で最高の彫刻的達成は山上の訓説である、それは、彼らの忙しい人生で彼らと一緒に働き続け、靈感を与え続けている。

ウォルターと **Lao Russell** は、神と宇宙法則で人と世界を取り巻く人間関係についての新しい多くの知識を吹き込んだ

自然科学と哲学の、1年のホームスタディコースを書いた。

このホームスタディコースは、世界中至る所で彼らの教育を広げる手段として人の内部の光について書かれた。

Glenn Clark グレン・クラーク

インスピレーションと思索のために宇宙の哲学と科学大学を訪問するか、この大学に入学を希望する者は、**SWANNANOVA**、**WAYNESBORO**、**VIRGINIA 22980** にある「**UNIVERSITY OF SCIENCE AND PHILOSOPHY**」「宇宙の哲学と科学大学」に連絡しなければならない。

覚書

彼は、ペンを金色の真実の炎に浸す
彼は、鈍い粘土から美を型どる、
彼の目は、全て無骨なものに対しては閉じられる、
彼は、生命の基音を銀の光線に合わせる：
全ての悪を征服して、死の考えを持たない、
墓、と虫への恐れ、あるいは、土くれを感じない、
むしろ前へ刻々と呼吸し、愛情を与える、
そして、真実を知っている；
彼が神と一緒に人であることを。

Ruby Altizer Roberts

宇宙の秘密を開いた男

第1章

我々は、探した

私は生涯をかけて、山上の説教の背後にある宇宙法則を発見し、その意味の完全な認識と原則への完全な服従を意識し、その法則を使う人を捜してきた。

数万人が、それを説教し、それについて書くが、その意味はほとんど理解していない。

私は全世界に多くの人がいるか疑問に思う。そして、誰が十分に实际的知識として宇宙の基礎を、知っているか。

私のような人を見つけたならば、彼は宇宙的認識があり、光の全ての効果と神の精神的な原因を知っていると思った。

このような人は超天才だろう、なぜならば、宇宙の隠された神秘は彼のものだからだ。

彼は、宇宙の全体を見、彼と神の関係を知っているだろう。

原因についての全知識は、それを使う彼の、更なる力だろう。

ある日、Alexis Carrel 博士は私に会うために書いた。「世界は、ひどい危機に直面している」、彼は言った。

「人間性の将来は、まさしく危機である。

彼らの知恵が全知の部分で、宇宙を意識し、原因である神に集中し、多くの分野で明らかに考えることができるように、中心で統合された一群の人によってのみ、人類は救われることができる、そして、一人の1つの分野に限られない。

お互いを捜し出すことができ、知恵を共有することができるならば、そのような一群の人は世界を保持できる道を示すことができるかもしれない。

そのような人を見つけるのを、手伝うことができるか？」

宗教の分野では、私は何人かがそのような人がいるとわかった。

私が頭の中のリストには Rufus ジョーンズ、フランク Laubach と E.スタンリー・ジョーンズのような人が続いた。

これら全ての人にそのような願いをいえば、つまらないと嫌がられるだろうが、それこそここで与える名誉に値する証明である。

しかし、Carrel 博士は、ビジネスか工学の分野か芸術で成功を成し遂げたか、なにしろ実用宗教の分野の外で、人を見つけるよう私を説得した。

「それが欲しいのであるならば」、「私は、まず第一に、ジョージ・ワシントン・カーヴァー博士に名をあげるだろう。」と、私が答えた、

彼は、この提案を受け入れ熱中した。

私は他にも名をあげた、しかし、彼はカーヴァー博士をあげた。

「私がその人と連絡をとるのを手伝って」と、彼は言った。

「内側で何か、真実のベルを彼が鳴らしていると私に話した。」

Carrel 博士とカーヴァー博士が親しくするお手伝いを私ができることは、大変な喜びであった。

年月を過ごし日に日について、Carrel 博士は宇宙意識的な人を探し続けた。

第二次世界大戦は最後に始まった。

それから、カーヴァー博士は死んだ、そして、ついに、フランスから Carrel 博士が死んだと報告がきた。

しかし、彼の夢は、死ななかった。

私は、彼らの知恵が All Wisdom 全知であるほど、創造的精神の根源を意識する人を、さらに捜した。

「その人を見つけなさい」、内なる声は私に言い続けた、「そして、このような時代に、より創造的な生活の覚悟をもつ全ての人のために、インスピレーションをうける。」

それから、私は神の善意によって、その人に導かれた。

私は大学またはトレーニングする学校を始めた。そして、第一の目的は、神に集中した人々になることとした；第二；は全知の知恵の部分であることを見る通路を開くためであった、第 3 に、全ての科学と芸術の基礎となる関係と哲学を学ぶために、明らかに多くの分野で考える学生ができるようにし、単独の 1 つの分野に限らないことである。

私が田舎を、ある日頃に旅行したとき、ある人が私に言った。「その人は自身の生命のすべてをあげてあなたが教えた実例を書いている。

ウォルター・ラッセルを聞いたことがあるか？」

いいえ、彼を聞いたことはない。

何ヵ月も後、もう一人の人は言った。「私の知っている人は知識を統合し、それが来る因を知る必要について言い、すべては美しく図解された。

あなたは、ウォルター・ラッセルに会ったことはあるか？」

「私は、彼について耳にした」、と答えた、「彼にこれまで会ったことはない。」

「私は、彼をつれてこよう。

私は、今夜あなたの話に彼が出席することを知っている。」

第 2 章

我々は、その人に会う

私は、私がアーティストと話していることをヴァン・ダイクあごひげのカットによって知っ

ていた。

私は、私が哲学者と話していると彼の目と幅が広い眉と深い深さによって言うことができた。

彼の効率的な話しと、不可欠な方法は、彼が行動家であることを示していた。

また、大きいインスピレーションを示す彼の目の中に光が、あった？

彼は、宇宙の **Great Unseen Powers** の中に生きていた。

私が後でカーネギーホールで彼のスタジオへ行く途中を見たのは、長くたってからではなかった。

彼が生きて、働いたところは、ここである。

スタジオは、大きく明らかに彫像で活気づいていて彼の手で描かれた絵があった。

トーマス・エジソンの生きているような肖像があった。そして、それはラッセル氏がこれまでにした彫刻の最初の部分であった。

さらに、フランクリン・ルーズベルトの2つの肖像、真珠湾の後と前のもので、あった。

ちょうど今、後者はハイドパークで最近公開された、そして、その複製は **Roosevelt's** 大統領の最後の内閣のあらゆるメンバーに送った。

ビクター・ハーバート、トーマス・エジソン、ハドソン・マクシム、ジョン・フィリップ・スーザ、トーマス・リプトン閣下、**Ossip** ガブリローヴィチ、マーク・トウェイン、ダン Beard、ダグラス・マッカーサー将軍とコリン・ケリーのような有名な人の彫像は、明白な、理解力ある目で我々を見つめた。

私は、表現が豊かであるので、ウォルター・ラッセルに役立つ、色目を使うことができた彫刻家を、これまで知らなかった。

「大部分の彫刻家は、間違う」、彼は言った、「彼らは、考える目の形を、球面に作る。

目は形でない、これは透明である、そして、統一した1を本当に見るものは彼らの中の魂の光である—それは私が彼らに与えようとするものである。

彫刻家が目を通して魂を見ることが出来るまで、彼の肖像は単に肉体の肖像である。

私の注意は、彼の2つの傑作にすばやく、吸いこまれた：

マーク・トウェイン記念像は中心に着席するマーク・トウェインと彼のまわりに立つ彼の本が特性を表現している。

また **Roosevelt's** 大統領に要請されて、つくった4つの自由 **Four Freedom** はワシントンのポトマック公園に立てるよう希望され、現在海軍病院が立っているところにある。

新聞のスコアを含んでいるスクラップブックと彼が作った科学的な発見を書かれた雑誌切り抜きが、テーブルにあった。

もう一つのスクラップブックは、彼が計画して、造った2000万ドルの建物の切り抜きを含んだ。

近くに彼のスタジオへを訪れた有名人のサインが書かれた美しい本があった。例えばカルーソー、イザイ **Ysaye**、エルバート・ハバード、パデレフスキー、ガブリローヴィチ、セオ

ドア・ルーズベルト、リチャード・ハーディング・デイビス、ベルギーのアルバート王と何百ものその他の人。

キップリング、ジョン・メースフィールド、ジョージ・バーナード・ショー、デューク・ベッドフォード、Cordell ハル、ジェシー・ジョーンズ、トーマス・エジソン、マイケル・プーピン、ロバート・ミリカン、チャールズ Kettering、Lee de Forest などの何百もの政治家、著者、科学者と全ての芸術の中の天才のような、世界の偉大な人からの手紙はセロハン保護され、3つに縛られてまとめられていた。Rudyard

彼のマーク・トウェイン Memorial について祝福する、Rudyard Kipling からの 1 枚の手紙は彼によって書かれた最後の手紙であったと話した。

彼が全ての人間関係においてニュー・エイジの考えと実行のために完成した哲学と、This Light Wave Universe と呼ばれる、将来の科学のさらに大きい研究の大きな傑作原稿は、ロックされたケースに入っていた。

これらの本の両方とも、1946 年下旬に準備ができていた。

世界の全科学界の非常な驚きは、時折、これらの部分を公開して、彼は 25 年間彼らを動かしてきた。

「なぜ、あなたはこれらの出版物の日付として 1946 年にしたか？」私は、尋ねた。

「そして、なぜ、それはこれらを書くためにそれほど長くかかったか？」

「現在まで世界は新しい宇宙論を受け入れるか、理解する準備ができていなかった」、彼は答えた、「そして、それは自発的でなく、ニュー・エイジ哲学を認める準備はできていなかった。

世界は、万能の主体（人と一緒の、そして、神と一緒の人の統一）は最も単純なものを理解するために苦しむ必要があった。

人の世界は、憎しみ（それが何世紀もの間利己的貪欲として種をまいてきた）その種を収穫しなければならなかった。

宇宙法則は必然的で避けられないが、学ぶためにはこの収穫をしなければならなかった。

「時間要素は私によってセットされなかった、しかし、Whom からの Source によって、私は私の知識を得て、私の最も詳細で明確な指示を受け入れる。

その日付は 1921 年 5 月に私によって書きとめられた。その時には、私は十分に貪欲の種の収穫として仮の間、起こることになっていた世界の大虐殺と世界がまいた利己的エゴを知らされた。」

彼が話したので男の中に（静けさと威厳）の相当な謙遜が、あった。

単純と正直と相当な平和な自己超越的意識があった。

私は、私が彼のパワーの秘密を見つけることができるならば、私が値を付けられないほどだろうし、世界に与える何かを持つことをすぐに知ることができた。

我々が彼の絵と像のまん中で、座ったとき、私は彼に向きを変えた。

「あなたは、私に人生の秘密を与えることができるか？」

私は、尋ねた。

彼はためらって、返事をした。

「はい、私はあらゆる人の中に完全な天才がいると心から思う。彼らが他より知っているの
で、他より持つように見える、そして、その認識が、各自をマスターにするか、または気づ
かないことで平凡にさせる。

私は平凡さとは自己処罰だと思う、そして、天才は神に与えられた自己である。

私がこれまでに、あらゆる成功した人を学び、知った

多数の、その認識の錠をあけて、彼をマスターにする宇宙的パワーを入れるキーを彼に運
ぶ。」

「そのキーは、何であるか？」

私は、尋ねた。

「宇宙の大きい永遠の **Energy** を開く、そのキーは欲求である。」

「あなたは、より十分に、それは何を意味するか説明できるか？」

「私は、人の中の本当の偉大な要点が本に書かれていないとわかった、そして、彼らが学校
でわかることができない // 強く捜す誰でも創造的な達成は、完全に内部の意識に書かれて
おり、そのような人だけに理解できる。」

「全ての世代の成功した人は、考えられたエネルギーを高いポテンシャルで入れて、意味さ
れる目的の方向にそれを使うことによって彼ら自身を増大さすことを学んだ。

あらゆる成功した人または偉大な天才は、特定の共通した 3 つ性質を持つ。

これらで最も顕著なものは、彼らが、輝きを減少させる代わりに、年をとって、彼らの心が
より光り輝くようになるということである。

大きい人間の生命は 40 で開始する、そこで、平凡な人間の生命は終わる。

天才は、非常に最後の息を引くとるまでこれまで流れてきた創造的な達成力の源泉のまま
である。

天才は、彼らの概念を物質形式に変えるために、考えられたエネルギーをかき集める方法を
学んだ。

他には決してそれが意味した方向で、創造的で成功した人の考えは、出さない。

それは、偉大な人が仕事の、表面上は努力のない、そして、疲労のない莫大な総額を生産す
る理由である。

そのような人が子孫に任せる仕事量は、素晴らしい。

人がエジソン、ヘンリー・フォードまたはセオドア・ルーズベルトのような我々の時の人を
考慮するとき、私が言及した 3 つの特徴がみんなに共通であるとわかる。」

ウォルター・ラッセルは、彼自身の人生でこれを証明した。

彼の生産の記録は、多芸、品質と少なくとも 5 人の人の人生の仕事量に等しく、人生の楽し
いスポーツのようであり、賞賛に値する量である。

彼は法則に従えば、これのまで疲労を知らなかったと主張する、しかし、彼がそれを壊すと

き、彼は彼がそれを壊したと彼に話す疲労の最もわずかな証拠を発見する際に罪悪感を感じる。

「あなたは、決して疲れないうつもりか？」

私は、質問をした。

「何が疲れるのか？」

彼は、尋ねた。

「エネルギーは、なくなるか、疲労するか？」

確かに、なぜならば、全てのエネルギーは宇宙的な **Creative Force** と考えられる、そして、それは決して少なくならない。

Universal Intelligence は、永遠に一定に釣り合っている。

「知性は、疲労するか？」

それは明らかに宇宙エネルギーと同じように確かに、一定である。

したがって、疲れた心にそのようなものはない。

「それは、我々が疲れていると言わせるだろうか？」

体の釣合いがとれていないだけである。

我々が疲れているか病気と思うならば、宇宙的な電流の身体の伝導率を不均衡にし、それに動機を与えたからである。

どんな機械でも、(発生的な生命でも非有機的な機械でも) それ自身の動き、休む周期律に従う安定した慎重なリズムのバランスのよいテンポをまもる限り、非有機的な機械に安定を与え、また有機的なものも、起きていることと睡眠のリズムによって、その疲れ果てた有機的か非有機的な部品を取り替え疲労と病気なしでその通常のリズムのよい生命期間を翌日に再び現れる太陽のように経験するのは確かなように、機械というものは、あります。

「喜びと幸福は人間の機械の中の調和のしるしでありメカニズムの中によく知られたハミングの変化が整備士の耳に、直ちに異常を伝える。

エクスタシーに達する、内面の喜びは、天才の普通の心の条件である。

どんなうれしさの不足も、体を破壊する毒素をつくる。

心の内のエクスタシーは、永久の若者の秘密の源泉とどんな人の中でも強さである。

それを見つける者は、全能と全知を見る。

「我々に動機を与えるエレクトリック・エネルギーは、全く我々の体の範囲内にはない。

それは、我々の欲求と我々の意志によってセットされる強度で、**Universal Source** から我々の中を流れる万能の電源の部分にある。

「我々が我々の貴重な日の使用に備えてたくわえたエネルギーの最も大きい部分は、朝の10時前にたびたび過ぎ去る。

天才と成功した人は違う。

彼らは、エネルギーの浪費なしで機能する方法を知っている。

彼ら自身の範囲内で最高を得るために、彼らは彼らの考えと動きから目的を減らし削除す

ることを学ぶ。

これらのレッスンは我々全員のところへ届く、しかし、圧倒的多数は、1つの耳の中から、他に消えていく。

偉大な男は出来事で学ぶ、そして、彼の人生の経験は遭遇するその他のイベントと経験に影響を及ぼす。

彼は、彼の人生の全ての瞬間で、この瞬間、瞬間の失敗または成功に帰しないことを学ぶ。

「私は、したがって、疲れと疲労が自然についての不案内と自然の容赦しない法律に対する違反に起因する結果であるとあなたに言う。

あなたが自発的か、自然が彼女に従いなさいと命令するかもしれない。

あなたは、利口でないと理解しないそれに従うことができない。

したがって、私も言う — あなたと一緒にいる人であるかもしれない自然に尋ねなさい、そして、あなたが聞く準備ができていない範囲で、彼女はあなたに秘密をささやく。

Nature 非常に一人で、自然とのコミュニケーションに没入してあなたの意識の範囲内で彼女の強い囁きに示唆されなさい。

自然はとても嫉妬深い神である、なぜならば、あなたが彼女と完全に一人でない限り、あなたにとって彼女の胸躍る意外な事実をささやかかない。」

第3章

我々は、アーティストに会う

この会話に関してこれまで長く聞いてきたどんな読者も、この注目に値する人の人生についてより多くを学ぼうとしなければならない。

したがって、私に彼の人生と経歴の主な概要をスケッチする時間、我々はあなたとラッセル氏に休みを与える。

彼は、ボストン、マサチューセッツ、1871年5月19日において生まれた。

彼はほぼ10時まで村学校に通った、そして、家族のため、あとは仕事に当てられた。

彼は乾物店で少年のアルバイトの職を得た。そして、毎週2.50ドルの気前のいい給料をもらって、仕事へ1日に6マイル歩いた。

しかし、彼の心の中の深みで、彼は我々全てを案内する **Universal Intelligence** の無制限の援助の可能性を持つことを知っていた。

我々がそれを欲しいならば、欲求と信用のマスターキーで、働かなければならないだけである。

その日から、彼の人生は、その信仰の連続的証明と遂行であった。

彼は幼少から音楽家で13歳で教会 **organist**'s の位置を確保し芸術学校に入った。

彼は、それ以来完全に自立し独学だった。

彼が学校から出されて、仕事に当たったとき、それは彼を失望させなかった。

実際、彼はそれを彼に起こった最も幸運なもの1つとみなした。

このように、彼は25になるまで、他の children's 子どもたちの生命を満たす情報・過食と記憶・テストの百科事典的な教育システムを逃れた。

彼は、彼の内なる自己の秘密のミステリーを発見するために貴重な若さを活動させた。

彼が彼自身が急所であることを知っていて選択的な宇宙で、彼の全部の人生を、本当の自己の検索とこの本当の自己との関係において使った。

自然が尋ね彼にささやいたこれらの秘密は、彼に「天才としての、または Deity 神としての知られざる人 Man-the-Unseen」と呼ぶものに対する深い洞察を与えただけではなかった、しかし、

彼が全ての人間の可能性の法則の作成を決定するのと、同じくらい彼の青春期に堅く固執し後を追ったのは、自然の創造的原則を確かに知ろうとした。

彼が15歳のとき1週12.00ドルを持たず仕事によって芸術学校に通っていたとき道で、彼といっしょに歩いていた少女はオペラ会社が一連のグランド・オペラを公演するために都市に来るといった。

「あなたに私をオペラへ連れて行って欲しい」と、彼女が言った。

「私は必ずそうする」と、彼が答えた。

彼は彼女を1つの公演へ連れて行く予定になっていると言った、しかし、彼女は全てのパフォーマンスへ連れて行くつもりだと思った。

全てのシリーズのコストは79.60ドルであった。それは彼が予期しなかった数年の合計だとわかった！

「全てのシリーズ！」

彼は、叫んだ。

「それは、不可能だ！」

「不可能な意見をあなたにした？」

彼女は、返事をした。

「あなたは、私がこれまで話だけのために言葉を期待する最後の人だ。」

彼は、彼女の批評を心へしまった。

オペラ・シリーズの開始する時間が来たとき、彼は全てのシリーズを購入するために必要な79.60ドルを手渡す窓口の前で、チケットをポケットの6.00ドルで獲得すると心に対する絶対の信頼で人々の長い線の終わりに立っている彼自身待っている以外なかった。

彼は、よい場所を得るために一晩中、並んでいた。

「サニー、5.00ドルを儲けたいですか？」と、朝人が彼に言った。

「はい、どのように？」

彼は、尋ねた。

「でそうあなたの列の中の場所を私に売ることによって、私は9時までにオフィスに着くことができる」と、男が答えた。

間髪をいれずに、彼は答えた。「I' II は、あなたのためによりうまくやる。

お金をください、私はチケットをあなたに届ける。」

彼の名前を尋ねさせずに、男は彼にお金とアドレスを与えた、そして、彼はそれをノートに入れた。

彼の指の間にお金をノートと鉛筆手元に、レースの賭先を見つづけ、彼は引きつける磁石になった。

彼の指の間にお金を持って、ノートと鉛筆でレースで手元に賭元のように見えて、彼は彼に人々のスコアを引く磁石になった。

彼がボックスオフィスに着く頃には、恋人と自身のための全シリーズに必要な金額より十分多くのお金を手にし、学校の1月分の110.00ドルさえも作り出した。

奇妙なことは、誰も彼の名前とアドレスを尋ねさせしなかったことだった！

人がこの内なる普遍的特性を信頼するとき、それに動力を供給しなさい

自動的に、人々の信頼を引きだす。

一と夏、彼はホテルの1つでベルボーイの職をもらった。

給料は月8.00ドルだけであった、しかし、彼はベルボーイが受けるチップが季節に100.00ドルに達すると話された。

最初のチップを彼を申し出られたとき、彼の範囲内で深い何かは彼にそれをとらせない。

どもって、彼は言った、「いいえが、あなた（サー）に感謝する」、そして、逃げた。

彼は、地下室の中の隠れ家に行って、その内なる声がこのように彼に話しかけた理由を徹底調査しようとした。

それから突然、彼は大きい展望を持った。

「私は、決してチップをとらなかつたただ一人のベルボーイである！」

彼は、叫んだ。

「そして、私は世界がこれまでに知っていた最高のベルボーイである。

私自身、ベルボーイがこれまでに与えた最もうれしくて快いサービスを与えることを誓う！」

その瞬間から、彼はあらゆる要請に鋼のトラップの敏速さで応じた。

彼は、誰のためにでも彼の足うごかした。

彼は、特別な心配を必要とした赤ちゃんのために、cow's ミルクを手に入れ毎朝5時に起きて、再びベッドに戻った。

「私は給料を受ける、そして私の仕事が好きである。」と、彼がなぜチップをもらわなかつたか尋ねると、彼が答えた。

それに客は、単に圧倒された。

彼らは彼を晩餐会とヨット操縦旅行に招待しました、するとホテルの経営者は使用人が客と社会的関係を持つことは規則でだめだと説明すると、影響をもつこれらの人々は彼に対しては規則を除外しないならば、再びそのホテルに決して来ないと言いました。

それは晩餐会とヨット操縦旅行と管理が使用人が客との社会的な関係を持つことは規則であると説明した時

への彼、影響の人々が彼らが再び決して戻らないだろうと言ったそれを誘ったそのホテルは彼に対する規則を破る。

それで、彼は素晴らしい夏を過ごした。

彼は余暇の間、スケッチし、絵をかいた。

客は深く彼の仕事に興味をもった、そして、チップの 100.00 ドルでなくて季節の終わりに、彼は、3 人のひどく甘やかされた少年がいた一つの、裕福な家族に彼の絵のため 850.00 ドルと法的な採用の 5 つの申し込みを受けた。

彼が氷水を持ってきた人々は彼の生涯の友人になった、そして、彼がその分野で有名になったあと、彼らと友人から多くの委任と絵を描くことを受けた。

そして、彼はミルクを持っていった赤ちゃんの結婚式に行った！

「私は、絶対の信仰を持つ」、彼は何度も主張する「何でも、人が規則の範囲内で働き、常に彼らが予期するより多くを与え、機嫌よく、そして、礼儀正しくする限り、**Universal Intelligence** の無制限の援助で信頼する人のところへ行くことができる。」

彼は、それが与えられた快適さと贅沢が生命に対する成功への欲求をわきへそらして、その代わりに容易さに対する欲求を展開するので、富が援助よりハンディキャップかもしれないことを早く発見した。

とにかく、彼が勉強する芸術アカデミーの富があった少年の誰も、何ものにも達しなかった。彼ら自身のイニシアティブで、トップに着かなければならない実現から始めた人々は成功した。

彼の多芸と一度に多くのことをする愛情のため、彼の範囲内で 5 つの人生を持ったという感覚をもった。

各自は、それ自体を明らかにするために承認と権利を切望しているようだったと、彼が言った。

彼の人生は、5 年から 20 年の各々の時代に分割されるようだった。

新しい人生は、その前からの移行となった。

例えば、音楽は彼の芸術学生時代の 5 年必要とした。

彼が、金曜日の夕方祈祷会でピアノを演奏して 1 週、2.00 ドルえて、13 才で教会オルガンを演奏して、1 週 7.50 ドルを得、彼自身、3 ヶ月音楽以外のことをしたけれども、彼は 50 セントで音楽のレッスンをした、そして、1 つの夏の間、彼は夏ホテルで三つのオーケストラと共演した。

この期間に、パデレフスキーは偶然に彼の作曲の一部を聞いた。

30 年後、Sig.スタジオでの **Buzzi Peccia**、**Maestro Buzzi-Gazazza** を記念する優れた音楽家の集まりで、パデレフスキーは演奏しているのはラッセルが作曲した（ワルツ）の一つだと主張した。しゅしゅ、**Buzzi Peccia** はそれを認め、原稿にそれを書き込んだ。

この1曲のワルツは、彼自身の名前でもう一人の音楽家に100.00ドルで売った一連の五つを除いて、これまでに記録された多くの作曲の中で唯一のものである。

彼の第二の人生の移行は本と雑誌のためのイラストレーターであった。

1897から1898まで彼は週刊 *Collier's* のアートエディターであった、そして、スペイン戦争で *Collier's* とセンチュリーのための戦争アーティストと通信員となった。

彼は1900年に、称号を与えられた寓意的な絵を完了しました、

最初、チューリン国際芸術展に「年齢の力」は、展示された

イタリアで尊敬すべき勝利を得たことを記載され、それから、ヨーロッパ中で展示され、フランスとベルギーとスペインでも多くの名誉を得、(トレド)のスペインアカデミーの、メンバーシップを含む芸術と文学の多くの名誉を得た。

肖像画を描くことは、第3の移行の間、専攻した。

彼の芸術の中心となるインストラクターは、ボストンのアルバート *Munsell* とアーネスト・メジャーそしてフィラデルフィアのハワード・パイルそして、ジーン・ポール・ローレン、パリのジュリアンアカデミー *Academy* であった；

最初は、彼は子供たちを専門に扱った。

彼は、セオドア・ルーズベルト大統領、マサチューセッツのエームズ知事、トーマス・ローソンなどの国の至る所の名士の子供たちと他の多くの子供たちを描いた。

子供専門家としての彼の名声の頂点で、*Ladies' Home Journal* によってために国で最も美しい12人の子供たちを選ぶこととアメリカを旅行して描く権限を与えられた。

1914年に、彼は子供たちを描くのをやめて、それから *Archbishop Corrigan*、ビショップ・アレキサンダーC.ギャレット、トーマス・リップトン閣下、ハドソン・マクシム、セオドア・ルーズベルト夫人、アレキサンダー・レベル、*Clayton Sedgewick Cooper* と多くの他を含む名士の多くの肖像を描いた。

この期間に、彼は「小枝を曲げる」「無垢の年代」、「宇宙の中心」、「ラッセルの放射性概念」、「1日への挨拶」、「海の子供たち」を書き、何百回もの講演会を開きました。

彼の人生でこれまでにした最も大きなことは、準備なしでした。

彼は、建築学を決して研究しなかった。

彼はアーティストのためによりスタジオを建てたいという強い願望を持ち、建物を設計した。彼は、ニューヨーク市で2000万ドルの価値をもつ建物の設計と建築をしました、

例えば西67番街の上の世界中で、知られているホテル *des* アーティスト

第48で第49の通りの間のパークアベニューブロックの全部を占有している最初のホテル・ピエール、第58と七番街のアーウィン・コート、

そして、79番街の博物館の反対側の美しいゴシック・スタジオ・ビルディング、彼は、流砂の上にそれを征服するのに30万ドルを要して造りました。

彼は、スタジオとアパートを二重に使用するアイデアを持ちこんで設計し、それは以後

広く模倣されました。

彼は、前に健全でないと考えられてきたが建物の資金を出すために、株の全てを売り互角になることを考案し堅実な経済原則を作る法律的可能性を考えた。

それは所有権の協力の原則であった。そして、多くの後の年月の間のそれは世界中至る所で堅実な経済原則と認められた。

彼は、その原理を掲げた。

弁護士はそれを言った。正当性に無理があると考え、不動産屋と銀行家は言った。それはおかしいと。

たとえ彼が人的法律または金融が何も知らなかったとしても、彼らにこの原則の堅実さを示した。

しかし、彼は宇宙の法則を知って人間の法律へ自然の中のバランスの法則を適用し、ニューヨーク不動産取引で時代をつくった。

最初にローンを組む際、非常に厳しい一時があった、しかし、4つか5つの建物が建設されたあと、都市の中のあらゆる金融機関は彼に必要な全てのお金を申し出、その原則で多くの有名な建物を建てた。

不動産投機屋は、そこから進行し、原則を破壊した。

彼らは、弾力性あるバランスある宇宙法則を犯して、奪った。

彼らは、製品をつくる考えの代わりに、現実の製品と利益を見た。

彼らの協力的なクライアントのための義務から離れ、彼ら自身の‘milked’のために操作した。

結果は彼が建てたあらゆる協力的な建物が今日でさえ有益だということである、そして、一部のビジネスマンがより多くの利益をえるために原則を変えた全ては実際は失敗であった。そのとき 45 才であった。

彼らは素晴らしい市場を近眼で殺して、彼らの将来の代価で即時の利益を増やすことによって宇宙の考えを破壊した。

これで、彼らに頼った 100 万の投資家は、多くを失った。

そして、56 才で彫刻に移行した。

全く偶然の事故で、彫刻に絵を描くことから変化は起きた。

これまでの生涯ずっと彼は画家であって、扱った粘土をこれまで持たなかった。

彼はアートと科学協会の会長に選ばれた、そして、彼はエジソンにメダルを与えることになっていた。

メダルのために肖像の彫刻をすることになっていたアーティストは、期待を裏切った。

それで、ウォルター・ラッセルは、若干の粘土を得て、自分でするとエジソン夫人に打電した。

慣れないものは新しい技術を必要とし、よく知られている体の自動の反射作用が養成された媒体の急変は、楽器をピアノに突然、変えたバイオリン奏者のようなことを必要とした。

「偉大なエジソンが主題では私が失敗を乗り越えないかもしれないから、多分賢明ではなかった」、彼女に述べた。

「しかし、私は決して失敗という考えを心に入れなかった。

宇宙的なワンとの調和についての知識の啓示を受けた信念と人間の無制限の力への私の信仰のデモンストレーションとして、これをやりとげなければなりません、それは私の前にある困難を無視させました。

「それで、私はたくさんの粘土とともにフロリダに行った、しかし自分の道で、私は全てのインスピレーション（私が一方的にするのではなく私の内側で十分に全能の神を実現させる名人にふさわしい方法の準備として、）の **Universal Source** で、靈感の熟慮に全ての時間を過ごした。

「私の経歴においてこの結果は、最も大きな柱の1本であった。

「私が外面に関心がある普通の人の手順に従って、山のハードルへの尊敬と心の絶縁に接近する代わりにずっと橋で遊ぶためにフロリダにいきました、創造的な目的と本質でないわきへそれることで私の心は奴隷になり私の体と呼ぶ、血球の大きな集り感じを楽しませる体の要求から、失敗したということを私は知っています。

実際、私はためした長い経験から前もって成し遂げ達成できないことを知っていた、私の自己と **Universal Self** の間のその熟慮と共有はその不可能を成し遂げる唯一の方法であった。

「私がちょうど今書いた共有は、全ての超越的に考える人の創造的プロセスである。

複雑な体の組織の感覚反射作用をそれほど重要視しないのは間違えた考えである。

他の肖像がすぐに続いた C・ギルバート、レオポルド・ゴドフスキー、ジャンヌダルク、コレット D'Arville、トーマス・J・ワットソン、ジョージ・ガーシュイン、ヘレワード・キャリントンとC・グッドイヤーの巨大な胸像、を含むアクロン（オハイオ）で建設された彼の記念碑の断片は、偉大な発見者に捧げられた。

ラッセル氏は、28人の構図をもつマーク・トウェインの記念碑を造ることを委任されたとき2、3年に彫刻するために絵画から変化するために時間をかけただけでした

2次元に1つの図を描くことは、難しい；

しかし、2次元の図を二回描くことは2倍の困難ではなく4倍の難しさがある。

それは、二乗で増加する。

彫刻は三次元である)で、困難は3次元立方体になることで増加する、そして、8倍難しい。

彼は記念碑をこれで作らなかつた、そして、彫刻界は心配し、これに着手することは少し傲慢であった。

他の偉大な彫刻家は言った。「天使が歩くのを恐れるところに馬鹿は、突進する。

誰も、これまでに28人の群像の構図で成功しなかつた。」

全てのことができるという確信を感じ、根底にある基本的なバランス原則の知識は望んだどんな作品もつくれるという確信が **Russell'** の始めた証明であった、なぜならば、彼はその作業で一人ではない；

全宇宙は全体の規則正しい成長を続けるのを手伝うために彼と働いている。それについて、構造の小さい部分はどんな大きい部分でも同じくらい必要である。

彼は決して神に何かする力を与えるよう頼まなかった、なぜならば、彼はそのパワーがあることをすでに知っていた。

彼が無言の、靈感の共有で、求めたものは、彼の内部に永遠にある宇宙的な全能のポテンシャルを知っていた。

最もわずかな指示を感じる重大な瞬間に恐れが起こるならば、彼の認識が少なくなることを知っていた。

彼語（「わたしにはそばに O 神が立つのが必要だ」）と言うだろう、彼は人において恐れが宇宙的な全能認識がないために起こりこれらの恐れから失敗が起こることをよく知っていた。

マーク・トウェインの彫刻は、Rudyard キップリング、ジョン・メースフィールド、ジョージ・バーナード・ショーと彼らによって英国政府が Victoria Embankment Gardens ガーデンに複製を置くようたのみ他の英国の著者を喜ばせた。

戦争が起こったとき、ラッセル氏はマディソン（フロリダ）に向かってコリン・ケリーの記念のために（最初の戦争英雄コリン・ケリー）の胸像を作るよう委任されました。そして、国の知事に捧げられました。

戦争が起こったとき、ラッセル氏がマディソンのコリン・ケリーメモリアル（フロリダ）で最初の戦争英雄のための彫刻を造り捧げる州知事の権限を与えられた。

次に、彼は言論の自由、信仰の自由、貧困の解放と恐れからの解放を代表する一団の 4 人の人物をつくりました、それは、故フランクリン・D・ルーズベルトによって表された概念を彼が設計して、以下の言葉のように通訳した：

「コンパスの 4 つの点に面して、揚げられた翼を保護するによる 4 つの角度は、私の世界のシンボルの考えです。」

これは、

海外戦争復員兵協会の女性の協力と、国立ガン病院の軍のフィールドの司令官ハロルド V. ミリガンの夫人によって開かれた、1943 年 11 月 22 日のマディソン・スクエア・ガーデン（ニューヨークの）での芸術と産業の女性万国博覧会に捧げられました、

ラッセル氏は、多種類の全ての創造的な仕事の中で、偉大な一貫して信じる人であった。

どんな物理的な仕事でも、彼は人が一度に多くの時間働くことができると思う、しかし、精神的な、創造的な仕事において、人はどんな 1 つの主題にでも関して一時に 2 時間だけ最高のものをできると思う、しかし、彼は等しい新鮮さでもう 2 時間もう一つの主題に取り組むことができる。

彼はしたがって、時々日につき 2 時間 5 つの異なる作成の各々に取り組む、「そして、その道では、私は一度に 5 つの人生を送ることができる」、彼は言う。

彼もあらゆる人がする何でもマスターでなければならず、名人らしい方法でそれをしなけ

ればならず、たとえそれが、難しいものにせよ、物理的な仕事、召使いまたはボーリングで働いても、あるいは、靈感の仕事でもそれが好きでなければならないと考えている。

これは、彼の基本である。

彼は、完全な健康の理由と全ての人生を通じた大きい体力と考えている。

強い表現に対する圧倒的な欲求と自然の全ての作業と生命に対する深い愛情、そして、全ての人々と人生への愛で、あらゆる人が全ての人生を通じて不可欠な **one's** で沸騰性のままにしていると思う。

彼自身の人生が最も確かにその原則を示す、なぜなら、彼は私がこれまでに会った最も沸騰性の高い1人である。

彼の声は、40人の振動する鐘となる。

彼のうちの2人は注目され、5つの芸術、音楽、建築学、絵と彫刻の全てで、見事に生活をたてた。

彼は、また、科学の分野で大きい発見をし、倫理的な人間関係に哲学者と講師として国際的な評判を得た。

第4章

我々は、行動する人に会った

アイ・ビー・エム社の役員とセールスマンに、彼が業務に就いて長年、人生、個人の自己乗算と倫理的な原則の哲学の講義をし、全知の光のより大きな理解を通してよりすばらしい人生を造る努力の必要性の認識を話した。

これらの年の間に、彼が山上の説教原則をビッグビジネスに浸透させ始めたとき、一般的なやり方であった「買い手の危険負担」原則の土台をまさしく揺るがした。

この大きな組織への最初の講義で、全くビジネスの基本であった2つのスローガンにショックを受けるとそのディレクターに話した。

これらは、以下の通りであった

「購入者にリスクを負わせる」、「販売が唯一である。」

これらの初期、ビジネスマンが正直であっては、お金を儲けるか、成功できないという大体の意見が、あった。

「ビジネスは、ビジネスである」、というスローガンはあなたのビジネスを半音だけ高めるだけが重要で、正しいかどうかは、問題ではなかった。

「すなわちあらゆる人のエゴのための野蛮な哲学」と、ラッセル氏が解説した。

「ビジネス世界でも自然法則に悪いことは、長く行うことができない。」

ビジネスの大きい将来は、**Natural Law** のバランスの原則の理解にうそをついている、彼はその代わりに、この原則にしたがった仕事をすることを決定する。

「**Nature's One Law** の根底にあるバランスの原則は、自然のどんな処理でも正反対のペ

ア間のインターチェンジである。

その原則はビッグビジネスでも結局は守られなければならない、彼が販売数をえるためだけの自己本位のやり手セールスマンはこれに等しい与え奉仕することをしていない。

したがって買い手と売り手の間の商品とサービスの等しいインターチェンジは明日の経済界の基調であり、現代ビジネスマンの展望において彼の倫理コードにその方法を書き込む知恵を気づかせると、私は言った。」

それは彼のいたビジネス分野の大道で彼の哲学の最初の種をまくことを可能にした。

同様に彼の喜びにおいて、そして、不愉快な作業においてさえ彼は、全てのものにおいて彼自身の名人芸を要求する原則を運び出した。

例えば、スケートをするとき、彼は彼自身の助成金とインストラクターで世界最高のフィギュアスケートのすでに熟練した術を改善し、芸術のこの国を助長する気にさせた。

この目的のために彼が組織したニューヨーク **Skating Club** の初代の会長になったこと、現在フィギュアスケートの芸術を高い位置に持ってきて、すばらしい年次マディソン・スクエア・ガーデンの4つのカーニバルを最初にした人となった、。

この期間、彼は自動的に **r** 国内アマチュアチャンピオンシップを与えただろうが、それをせず高いテストに合格した。

彼は、今まででプロで最も偉大なスケートをする素晴らしい「シャーロット」と一緒に滑りました。

Hippodrome マネージャーの依頼により彼がシャーロットとともにある夜「ちょっと面白半分に」シングルとダブルのプログラムをスケートで滑ったと、彼は言った。

49 才で、それから国内女性チャンピオン（ベアトリス **Loughlin**）と、彼はレークプラシッドでパテ・ニュースのためにプログラムをスケートで滑りました。

数年間、彼はレークプラシッド・フィギュアスケート・コンテストの審査員の1人であった。

彼は、オタワでコノート・トロフィーの公爵のために国際的なコンテストで審査員としてアメリカ合衆国を代表しました、

そして、夜の、カーニバルではデボンシャー公爵夫人と大行進をリードしました。

フィギュアスケートで、30 歳年下の競争者と争って 69 歳で3つの一位全てを得た。

彼は、ラジオ・シティの、いろいろな個人のスケートのクラブでスケートをする。

長年、彼は熱心な熟練した馬の騎手であった。

彼がを、世界で最も高い「トップ」インストラクターを得ることを望み、彼が黒い種馬を「高校」のために訓練したほど、技術に熟練するようになりました、その馬はサーカスで見られます

彼は、長い間オイスター湾で飼育した 27 匹の有名なアラビアの種馬の1匹に乗って毎朝 7 時から 9 時に、**Durland** リングアカデミーまで行く彼を見ました。

有名なオルロフ・ロシアタイプと同等か、よりよいアメリカタイプの雑種を生産する意図で、

ヘンリークレイの集めた馬とアラビアの種馬と交配することに、相当な熱意で取り組みました。

彼は毎日、4時から6時に、セントラル・パークで黒いアラビア馬の stallions に乗った。

(いつも黒い stallions であった)

これを習慣とした後は、彼は劣った馬に決して乗らなかった。

セオドア・ルーズベルト大統領とともに乗る間、彼は馬を交換する習慣で、これらの馬の所有者になった。

Oyster Bay のハンティングトン Stud の所有者は、本当に大統領とその友人のアーティストの素晴らしい stallions に乗せることができうれしかった！

芸術家は1つのブラック Diamond という名前に心を奪われた、そして、もう一つは名のあ
る純粋なアラビアの Anazeh 種の Khaled だ。

彼はどちらにもハンティングトン氏に 5000 ドルを提供した、しかし、彼は繁殖馬は全て売るか、全く売らないと言った。

彼は、これら全てを 5 万ドルで買った。

1 時間後に、大統領はラッセル氏の性急な行動をそれほど心配して電話をし個人的にハンティングトン氏へ行って、保証金の 1 万ドルのチェックの返却を求め取引をキャンセルしてもらうように話したほどであった。

「どうか後生だから、」、大統領は言いました。「彼らを引き取ってもらえませんか？

どこで、あなたはこれらの馬を飼えますか？

あなたは貨車一両分のオート麦を買わなければならず、これらの馬はハンティングトン氏のように、結局あなたを破滅させる。」

「私は、40 エーカーの家と場所を買った。

また、彼を助ける者を全て手配した、そして、私の負担ですばらしい知っている人を置く。

私の時間を多くとれないが、非常に興味を起こさせる」、Russell' s 氏の答えであった。

何年も後、彼は1匹の馬を1万 5000 ドルの値段で馬を処分した、そして、彼の損失は利益によって実際には無効にされたほど、財産価値は大いに増加した。

私にそれについて話した。「それは、私の人生で最も大きな経験の1つであった。

100 万のために私はそれを逃がすことはできない。」

彼は、彼の不愉快な作業でもこの原則を適用した。

人間の人生で不愉快な作業が、あつてはならないと、彼が言った。

あなたが「することを嫌う」ならば、それに対するその憎しみは体の破壊的毒素をつくる、そして、あなたは非常にすぐに疲労する。

「あなたは、しなければならないもの何でも好きでなければならない。

機嫌よく親切に、あなたが知る最善の方法をしなさい。

あなたがしなければならない仕事に対する愛情は、あなたの体に生命を与え、疲労から遠ざける。」

彼の立派なカントリー・ホームで、彼はたびたび芝生を刈らなければならなかった。(彼が嫌った作業)

彼がそれを面白くするために、彼が草地でパターンとデザインを開発して、それを切っていったが遊びすぎたので、終わりに近付くと、徐々にそのパターンを直していった。

それは、仕事を遊びに変える彼の方法であった。

これらの語は、彼の書かれた哲学の中にある：

「召使いの作業はそうしなければならないことをする。私はそれを賞賛し、芸術を作る。」

「敗北とは何か？」

何かこれまでに失敗したか？」

私は、尋ねた。

「ああ、はい、しっかりと！」

彼は、返事をした。

敗北をたくさんを呼びこむことで、私の分け前をえた。

そして私自身の判断の過失と他の原因を通して私の大きい計画は倒れ、私は和解し、運命を失いました。

1907年のパニックで、私は30万ドルを失った。

マイアミ大失敗では、私はマイアミビーチ、コーラル・ゲーブルズ、ココナッツ畑と他のフロリダ行楽地のために8000万ドル以上の価値をもつ大量の構造物を設計するために構造上の契約に関して1ヵ月につき1万ドルの弁護依頼料を失った。

これらのうちの2つは、完全な市民センターと、7マイルの浜辺を含む近くのジャクソンビルであった。

しかし、私はこれらを敗北と認めない。

これらは、生命の面白い経験である。

これらは、成功への価値ある踏み台である。

敗北は、人が、現実を受け入れ、与えるための条件である。

私は、それを受け入れそれを現実にすることを拒否する。

私の哲学において、私はこれらの言葉を書いた：

私は敗北を知らない。

敗北は、私に触れない。

私は、真実の考え方でそれと出会う。

私がそれに抵抗することは、強くなることである。

しかし、もし偶然に、その日、私に苦杯を与えても、それは飲む際に甘くなります。』「私がこれまでに経験したなかで最も胸を引き裂くような敗北の1つは、私の若さに原因があった。

28才で、私は文明を作る、野心のある思考パワーを象徴する「年齢の力 The Might of the Ages」と題したシンボルをつくった。

私は、National Academy での展示で起きたことから大きいなビジョンをえた。

Academy の多くは私の作品に非常に驚き拒絶したが、偶然にイタリア王の全権大使は私のディーラーのところでそれを見て、アメリカを代表する絵として 1900 年の Turin インターナショナル 20 世紀記念アート展に招待し、審査を免除した。

これは、National Academy の高慢さへ全国的な批判をひき起こした。

絵は、他のヨーロッパの都市に展示されて、ベルギーの尊敬すべきアルバート王は再びその絵を見るためにニューヨークの私のスタジオまでの訪問をうけ、スペイン Academie の芸術と文学の会員資格と、勲章（私がずいぶん昔に失った緋色のリボンのうちの 1 つを与えた）。

「どのように、人はそれを敗北とすることができるか？」

「そのようなものは、ない。」

「あなたの人生の強い情熱は、何にあるのか？」

私は、尋ねた。

「美」と、彼は躊躇なしで答えた。

「美と、完全な光の伝達者として価値ある人生を送ること。」

「美とは何を意味するか？」

私は、尋ねた。

「完全なリズムは、バランスの完全にとれたリズムである。

自然のすべては、光のリズミカルな波によって表される。

あらゆる考えと動きには、考えと動きの光の波がある。

人が 1 の中で神を解釈するならば、人の考えと動きはバランスのよいリズミカルな波でなければならない。

醜さ、恐れ、失敗と病気は、釣合いのとれない考えと動きから起こる。

したがって、人が体と幸福の生命力を要求するならば、常に美しさを考えなさい。」

彼の生命哲学において、この原則は、次のように定まっている：

「私は、全てのものに美しさと善良を見る。

私のビジョンが愛らしくない全てから免疫性であること。」

彼が科学と哲学を専攻するが、絵も音楽もまたは彫刻も決して全くどれも、あきらめない彼の最後の移り変わる時代の直前に、ラッセル氏は、現在いる。

彼は、現代の最も大きい発見のうちの 2 つを予知することにおける先駆者となった？

重水の発見と原子爆弾において使われる 2 つの新しい要素に至った水素の同位元素。

彼の声明の真実が検査される前に、彼は優れた物理科学者年に、水素の複雑さを知らせた。

しかし、それは将来の世界をゆるがす、画期的な発見である原子爆弾である。

原子爆弾 (Neptunium と Plutonium と呼ばれている) の基礎を作り上げた 2 つの新しく発見された要素を、1926 年に要素の彼のチャートにおいて発表した。

彼は、これらに Uridium と Urium という名前をつけた。

これらも、発見されたならば、この惑星の圧力は一緒にこれらを保持するのに十分でないと予測した

「防衛の秘密について話すことは、ほとんど滑稽である」、アメリカと英国の資料は、彼のコメントを外に漏れないようにした。」

「知識に、鍵をかけられない。

それは、宇宙的に広くあらゆる考える人に開放されており、ただ彼の知識だけが限られている。

そして、この現在の原子の秘密の価値を極めて短い年で役に立たなくする

十分に正しい新しい知識が、今日、この国にあります

この新しい知識に関して若干の手がかりを与えるよう頼まれ装置がつけられた

。一般的な用法のための新しい発見として、物質を1番目に2番目に電気に頼るという順番をやめることで、我々が全ての電気化学的実行を逆にしなければならないと述べた。

「実際」、彼は言いました、「物質を忘れることは、実際によりよい、電気の様々な圧力のために波の違うセクションで物質のバリエーションが決定されるのだから

化学者のそれと同様に自然の研究所の全てで奇跡を実行してください。

一般に、信じられるように、電子と陽子の数は元素の違いを決定するものでは、全くない。

「人が材質または物質と言うものは、全く存在しない。

いわゆる物質は、光の運動の波以外は、電氣的に、反対のペアに分割され、

電氣的に条件づけられて、我々がいろいろな物質と呼ぶものに作られる。

物質は光の運動として一時的に置かれたものである、そして、運動は物質でない。

それは、あるように見えるだけである。

運動を取り去れば、物質の外見さえないだろう。

「電気は、波動で物質とみなす性質の全てと光の特質をつくります

密度、アルカリ性、酸性度、伝導率、熱の圧力と寒さなどの現れも宇宙を確立しそれをバラバラに分極化する 2つの電氣的な働きの光の波のフィールドで与えられ 2つの磁気がそこで測られ、電氣的な全てのアクションは、リアクションによってバランスを保つ。

「そして、あなたはこれらの波動の物品のうちの1つを手にとって、『これは、鋼です』、あるいは、『これは、リングである』

最もわずかな確信もなしに言います、しかし存在に運動状態を維持させてきた電力の突然の撤回は、周囲 1 マイル以上の電氣的に集められたものが、あなたの手にある無のバランス点に向かってに吹きつけるだろう。

「それは放射能である、精神的で見えない宇宙の基礎をなす休止状態への急速な復帰である。

そして、それは稲妻の閃光である。そして、それはより遅い回帰が炎に、またはさらに遅い回帰である腐敗と対比できる。

「そして、そう」、ラッセル氏は言った、

「我々の世界の研究所の創造的な思想家は、主に宇宙の基礎である光と波に、目を向けなければなりません、

そして、光とともに電気がする創造の秘密がどれほど幻影をつくるか、その物質の代わりに電氣的に表されるエネルギーのしくみに注目すべきです。未来の実践は、奇跡です。」

「あなたがどのように科学的な知識を得たかについて、私に話さない」、私は尋ねた。

「あなたが物理学を決して研究しなかったと言い、人生で本を準備したのは、ほんの少しのようだ。」

「それは、私が常にものの背後の原因を捜した、そして結果だけを分析して私の時間を無駄に使わない」と、彼が答えた。

全知は存在しすべての原因となる"ALL KNOWLEDGE EXISTS as CAUSE.

「原因としての全知の实在 ALL KNOWLEDGE EXISTS

それは単純である。

それは、限定された心の光と電波の運動は物質に神の考えを記録する。

「効果は、複雑である？」

しかし、人には効果の原因を認識することができない。

それは、効果の情報だけである。

情報は、知識でない。

我々の教育的な過程で我々はその情報の基礎をなす永遠の真実を知らせるまで、それについての知識はない。

食料雑貨店の中の食物の様に、それが血流に変換されるまで、滋養物でない。

ALL-KNOWLEDGE 全知は、誰にも可能である？

それを宇宙は尋ねる人に与える、しかし、全ての情報は不可能である。」

「あなたは、私にこの**認識**があなたのところへきたプロセスを話すことができるか？

常に段階的な過程を踏んだのですか、本気で、熱中して搜索していたのですか、あるいは、なにか高い地点に到達したのですか、啓示されたときに意外な事がありましたか？

ラッセル氏は答えた。「私は、非常に簡単にそれをうけた。

1921年5月に、神はインスピレーションと激しいエクスタシーで高い山に、私をつれだした。

電光石火で光り輝く閃光は私の意識から私の体感を切り離れた、そして、私は完全に精神世界で自由になり、そこで見つけた光は神であった。

「それから、神は私に言いました、

『汝は見なさい、私の分離対立した 2 つの光りの中の思考と、全てのもののうわべの孤立の中にある私の光の中での全てのものの統一を。

変わらず分離されない One が全ての分離された中にあることと、全ての中心で、私と彼ら

を制御していることを汝はみなさい

「そして、この単純で偉大な説明で光と宇宙の神秘のドアは私の意識に充分に開いた。

それを労を惜しまず言葉に翻訳したというより、その全ての効果の原因を少ない時間で、知ったので、ほとんどあらためて知ることは何もなかった。

その時間、万華鏡が動く範囲の無限の複雑さは、突然、分解され、その幻覚の全部が3つの鏡と2、3枚の割れたガラスにあることを、私は見せられた。

同様に、穏やかな海から海の波が飛び上がるちょうどその時、オクターブ電波も波動も完全につくる宇宙の万華鏡は、神のバランスから広がる二重の光の鏡の波を動かす。

この静的な神の光と、電気的プロセスを意味する2つのダイナミックな思考の光は、物質的に記録され、全科学のカギを所有し、数学、天文学、機械工学などのすべての根底にある創造原理となる。

生命と治療の原則；

死がない宇宙のエネルギーの連続性を

人はそう考えることはない

そして人がそうあると思っている;物質は物質でない

そして、人がそれに作用する力と方法を学んだが、彼が使うその理由を知りません。

「同様に、魂のミステリーは、私の知っていたことであつた、成長と種の中のパターンの展開方法と彼らの反復、そしてこれらの発展。;

「そして、法則は私の知っていた法則であつた。そして、全てのものに動機を与える一般的なパルス・ビートを通して、全てのものを統治する根本法則が原因である1つの法則 **ONE LAW** から広がった。

そして、神が計画したその新しい日に宇宙を作り直すのを手伝うために全ての人間関係にこの法則の知識を広げなければならないことを、私に知らされた。

「非常に多くの日と夜の私の教育の私の記録である **The Divine Iliad** で、私が光の中で知った全てのものを書きとめさせられた。

そして、何千もの言葉で書かれた1冊の本で、決して抹消も訂正も、なかった；

そして、その神のメッセージの言語は、私のものでなかった。

決して私は、知識のそのようなリズムカルなエキスを書くこともできないし、その身分の高いスタイルを作成することもできなかった。

「このように、私は全体として1つの装置として作成された宇宙の単純な原則を見させられた。そして、光の波の宇宙の中のあらゆるパルスが **ONE UNIT OF ONE WHOLE** として、行為に連動する宇宙的なハートビートとして立証され、果てしなく、バリエーションなしで、何度も繰り返された。

「これらの年を通して、私がこれまでに提示した1つのパラグラフと1つのオクターブ高音の波の図のパラグラフと図が天地創造の根底の原理であり、単純なこれによってあらゆる法則と理論が過去または将来は、簡単に試験されることが可能であると述べられた。

この原則の単位にあてはまらないならば、これらは自然の法則の外に、捨てられなければならない。

過去と現在の大部分の基本法と理論のほとんどが全てこの根底にある原則にあてはまる
ことが分かる。

これらは、したがって、不死の真実に賛成し捨てられなければならない。

「そして、主要な等級より上のいかなる学校または大学のトレーニングも、またこれまで世界の中の全ての大学が私がこのように直ちに光の中で知ったことを決して教えられなかったなかつた。

「これはどんな人にでもこれまでに起きた全ての経験で最も珍しいもので、ちょうどイエスが『世界の光について話した時。』

イエスが何を言っていたか、私によって発表された。

彼はまさにこれを意味していましたが、それは比喩またはシンボルと誤解されました。

全ての知識が光の心宇宙の中に存在することを疑っている世界で、「私の経験を証明するのに必要なことより、大きな証拠はない？

それは、神で、全てその心は、1つの心です、

その人には、別々の心がありません。全知識は、その源をもつ人になることによって All-Knowledge の万能の関係者から得ることができます。」

第5章

成功の5つの法律

「私がこのスタジオにいるとき、私は不思議の国のアリスのような気がする」と、私が再び我々が一緒にいたとき述べた。

「あたりの全てのこれらの私の絵と彫刻された図は現実か、あるいは、私は目がさめて、これらが私の想像力と単なる空想であるとわかるのか？

私が他の人にあなたの人生について話すとき、どのように、私は彼らに多くの分野で生産したか、現実の全てを納得させることができるか？」

「それは物質の上に持ってきた。そして、‘何が現実であるのか？’、彼は答えた。

「私のその作品は現実であるか、あるいは、作品を作り出した考えが現実なのか？

我々全ては我々の作品の方を見る。そして、我々がつくったものが本当のものだと誤って思う。

しかし、ちょっと止まって、考えなさい。

あなたが海外電報を送るならば、あなたはことばで考えを書く。

その海外電報の考えは、あなたの頭の中にある。

あなたが紙に書いた知らせは、そのシンボルをあなたの考えに翻訳できない誰にも、意味のないものである。

あなたは、その海外電報を電線で伝えて送る。

言葉の代わりに、あなたは現在は、他の記号（ワイヤーの中、または空間の中の電気の波形として）を持つ。そして、それは再び点とダッシュで文書に変わる。

シンボルの波動と考えのいずれが、現実であるか？

彼ら自身の中に意味を持つか、あるいは、最終的に彼らを解釈する人の心だけの意味とします？

「私は、同類のどんな作品でも本当の本質は全く作品の中になく、作品の背後の考えの中だけにあると言う。

思考自体は、決してつくられた作品ではない；

それは、与えられた記号的な形式である。

そして、彼の考えを表す記号的な形式を解釈できる他の思想家にとって、考えは思想家が所有しています。

考えとインスピレーションには全く次元がない、これらは目に見えない不可視の世界に属している。

あなたと私が作ったそれらのものは、見ることができ、感じられて、売られ、交換されます、彼の心底を他の人々に譲渡するとき、本来の創造的な思想家の能力によって、彼らに与えることができ、もう一人の思想家の光を彼ら自身の意識に反射する能力によって、理解される意味を除いて、全く意味はない、

「宇宙的な原則として、あなたはあなたがセールスマン、医者、アーティストまたはビジネス人であるかどうかに関係なく、それがどのように人生におけるすべてにあてはまるかについてわかることができる。

したがって、全てのものの本当の本質に戻るために、あなたは思考世界に戻らなければならない。

人が考えられたエネルギーが全てのものと作品の後ろにある原因であるということを知るまで、彼は効果に拘束されて、それによって制限される。

彼は、イミテーションだけの世界に属している。

彼の人生の過程で模倣者としての教育は、おうむ返しにものごとを言ってきた；

彼は、他の人に頼る；彼はコピーする、しかし、彼は創造しない。

しかし、本当にこの原則を知って、それを作り出す人は、想像を表現する目的で思考を形づくり、知識を動的に、思考の波が動いて、意味するように設定し、つくる人である。

そのような人は、唯一のことを実感します

彼がこれまで創造したものは、ものの形であり、彼の考えが吹き込まれたその形がバランスとリズムで真実ならば、真実のバランスと真実のリズムの実形であり、その真実で他の人に靈感を与える。

このように考えるどんな人も、それを始める前から、彼の作ったものが名人らしい作品になることを知っている。

そして、これはそのまま発明の、絵の、モニュメントの売れゆきにあてはまるのは当然である！」

ラッセル氏が「思考-エネルギー」の言葉を使用するとき、彼は我々の使うパワーの形で考えを記録すると説明した、しかし、エネルギーは思考ではない。

同様に「思考の-波」に言及して、考えが光のなかに記録される原則を説明した。

しかし、もう一度言うが、波は思考ではない。

「思考の-形」はこの客観的宇宙を構成しつくりだされた形を参照する。

しかし、形はまだ、思考でない。

「一般的にそれを言うと」、と、ラッセル氏は説明した、「何ものの表現も、それが表すものではない。

演劇は脚本ではないーペンキは絵でない、言葉は詩でない、詩は詩人でない。

同様に、より大きいな視野で、見てください、創造は、創造者そのものではありませんー創造は、創造者の思考であり、創造者の思考は、創造者そのものではなくーそれは、彼のイメージングの拡張であり、彼の全ての力と全知の現れであり、およびすべての-存在そのものであります。

「この同じ意味で、我々の体が我々の本当の自己であるといふ考える。

だが、我々の体は、我々のイメージングつまり想念が作り出したものである。

これらは、単に働く機械であって、穏やかな海から波がもち上がるように、我々の意識から飛び上がる思考の波によって動機を与えられる。

光の点がより光り輝く点になるためにレンズで集中するように、その思考エネルギーを我々の頭に集中する。そして、それが十分強く燃えるまで、ひろい領域からこの点に集められる。

あなたはよく、空間の宇宙的な知性とその意識を感じ、それがあなたの体に集中するその感覚はあなたをだましてあなたの体があなたであると思わせます。

しかしそれはそうでない。

あなたの体は、あなたの中を流れる考えを表す単なる機械である、それ以上のものではない。ピアノが音楽家のイメージを表す手段であるように、あなたはあなたのイメージを表す道具である。ピアノが音楽家ではないのと、同様に、あなたの体はあなたではない。」

「それをあなたの中を流れる思考と言う」（わたしは中断し）、「それ自体では決して創造ではない；思考は、宇宙に属している；それは、単に創造された思考の形だけのものである？」

「そうだ」。彼は、答えた。

「、リアンラッセルが偉大な彫刻家になることは学ぶのが非常に難しいのかと、尋ねたとき、ロダンがリアン・ラッセルに与えた答えに私は戻ることができる。

『いいえマダム』、彼は答えた — 『それは、難しくない。いつも単純なことだ。

あなたがしなければならない全ては、大理石の 1 ブロックを買うことで、欲しくないものを削り捨てるだけだ。』

「しかし、どのように、大理石のふさわしくないものを捨て去れるのか。？
永遠的思考は外部の形へどんなステップをふんで下りるのか。？」

「それは、5つのものを通して起こる：

謙遜、尊敬、インスピレーション、深い目的、そして喜び。

「普通の人、気の利いた冗談として決して言われた通りにやらない。

人は自己を失うことを学ぶまで、自身を見つけることができない。

HUMILITY 「誰も、一人で彼自身を成長させることができない。

彼は最初に彼自身を分離しなければならず、彼自身の全てを奉仕に与えなければなりません。そして、心遣いと奉仕の行為を通して彼自身を他の全て向けます。

「個人の自我は抑制されなければならず、ego.’ が出てはならない、人は全体であるにちがいない、部分は宇宙的なものと取り替えられなければならない。

「私」は、忘れられなければならない。

私は、それをした。

全ての人はその経験を持ち、全てはその段階を通り抜ける。

「私はかつて、何かあまりにより高く巨大なものが向こうにあったので、全ての私の誇り高い広告と賞賛で納得せず、その代わりに私が行ったより、行くのにそれほど非常に遠いと感じたわかった度合いに応じて恥じと感じ、成し遂げたことだけが、価値ある唯一のものであると思った。

若い頃に、私は大きなことを達成するには平凡な 1 インチを越えなければならないとわかりました、1 インチですが、その 1 インチはとても大変で、それを越えた人々だけが彼らの中の神を知り、成功します、そのたった 1 インチを誰も超えようとしません。

「私が大衆から絶賛を受けたとき、到着した地点が最も低いものであるのを私自身の内部は感じていたので、私は私の内なる宝を探し始めた。

私を価値あるメッセンジャーにするその 1 インチをまだ成し遂げていないことを知っていた。

2. 尊敬

「誰も、販売できず、本に書くこともできず、彼に知らせたことへの深い尊敬と単なる通訳である思いを最初に持つことなく、何も世界の考えられた（目的に合った若干の種類の作品をつくることも発明もできない

たぶんあなたは常に見える作品の方を見、単に原因の効果を見るだけである。

あなたが自己の内部の方をうやうやしくのぞきこむならば、あなたは見たものに驚く。

あなた自身を完全に知るのに十分長く一人でいられるならば、靈感を与える万能の全意識からの、囁きを聞く。

これらは、実際のメッセージであり、実際の意外な事実です。

考えられた世界の源泉を世界の中に出す方法をあなたに言い、案内し、示しますが、あなた

が見ていない心で押し合っているイメージの解釈を通して生み出すことを創造と我々は言います。

あなたは、すぐに自身が、暗闇に盲目的に働く代わりに、あなたも見ることができない宇宙の力を行使しているのに気づく。

「まるで私が全ての宇宙的思考をもつものの共同創造者になるために、とっておかれた神社に入るように、スタジオの境を私が尊敬でまたぐことを学んだ。

「私がスタジオに入って、『私は、彫刻家である、それをするべきである。』と、私は言いません、こう言う代わりに、『私は、考えることができる単なる通訳です。私の中のものがこうすることに値するだけだ。』その長さの計測とリズム、がインスピレーションとして私のところへきて、その感覚を得ると、私がそれを造ることができることを知っています、そして、天国の下の誰も私がそれを造ることができないと言うことはできません。

3. インスピレーション

「インスピレーションは、自身の達成と神の達成の方へ尊敬と謙遜で、それを捜す人々だけのところへ行く。

あなたの仕事に対する愛情、生命に対する愛情とあなたの問いに対して無制限のパワーを与える宇宙的な力への敬意で、そこに座るならば、あなたは世界のトップとして座るかもしれない。

インスピレーションの閃光は、世界に流れ込むが、それを共有しリズムと調和した人々だけのところへ行く。

インスピレーション、そして、直観力は光の言語である

それは人と神との『相互に通じ』、宇宙はほとんど好意を用いません、それはその通訳を捜します。

しかしそれは、まさに逆である。

宇宙は、好意もなく尋ねる人々に与える。

あなたに接続する電気プラグは、欲求である。

エジソンは、どのように電灯をつくった考えを実体化するか知ろうとした。

彼自身の寺院の中に閉じ込められ、徐々に彼の訴えに答えたフラッシュで一度にそれを得た。

「尋ねなさい、あなたは受けるだろう。

あなたは、自身に、問わなければならない。

私の哲学は「平凡とは、自己処罰である」と読まれている。

天才は、自己への最高の贈り物である

「多くの人々は、自己の道を照らす内なる火の火花を燃やすように、私が特に指導できるかどうか尋ねた。

私は、できない。

私は、単に道を示し、あなたにその存在について話せるだけである。

あなたは、あなた自身でそれを見つけなければならない。

それを見つける唯一の方法は、あなたの内部の内なる声にあなたが理解できる言語で叫ぶ機会を与えるために十分に長い時間徹底的に一人であることが必要である。聞く誰にも話しかける静かな声（自然の声）がある。

「あなたの部屋であなた自身を監禁するか、あなたが一人である森に出かける。

一人のとき、宇宙はインスピレーションの光で話す。

あなたは、突然、決して知らなかったことを知っているとわかる。

全知識は、神の中に存在することを忘れないように創造的な欲求の表現をこの電気の世界に広げる。

知識は、尋ねることであなたのものになる。

あなたは、プラグを持つ。

あなたは実際、全く何も学ぶ必要はない。それを回想しなければならないことがわかる。

なぜならば、あなたは継承しすでにそれを持つ。」

彼の啓示を受けた本 **The Divine Iliad** で彼は以下の原則を言った：

新しい日の夜明けを告げている：

私は、私の目を朝に向け、夜明けの純度で私自身を追放する。

夜明けの美しさで俊敏な私の魂。

今日があり、これを迎えようとしています。

昨日があり、それはすでに過ぎました。

私の昨日は、私がしたことです。

私は、それを完璧にやることを決意します。

私は、1日を造るか、1日を引き裂く力を持ちます。

この1日は、私が完璧であるか不完全であるか、よいか悪いか精神または肉体を私が選択し、山の頂上に向かうか、地球に根をおろそうとする。

私がこの1日を引き裂くならば、私は他の日を10造りあげます。裂けたことを元に戻すのに10かける10かかるときもある。

私が1日を造るならば、私は彼の目的の遂行を成し遂げ栄光の日を送った。

私が日を造る知識に会うかもしれないので、まだ、破壊されない以前の、夜明けの間、私は魂の中をのぞく。

これらは、私が1日を迎える言葉です。

これは、朝の言葉である

これは、夜明けの精神です。

私にとって、宇宙は開いた本です。

私は、学ばない必要があります。

山の頂点から目に見えないものを見る私はわかっている、

私は、天球の音楽を聞く。

私は、創造の飛びぬけて優れた喜びを知っている。

不死は、私のものである。

私は、不死をかせぐ。

私は、不死を与える。

私は、不死を与える力である。

私は、暗さに住む、そして、光へ手を伸ばし、不死を与えるものを否定しない。

私は、暗さへ手を伸ばし、邪道の彼を光に導く。

．私は、私を指揮するそれと一致し、私の目的遂行のためにエネルギーを任された私の体を保ちます。

ダイナミックな宇宙パワーは、私の考えの後にある。

路傍の私にパワーを与える。

私は、頼まれた一人の人でも、私のパワーを誰にでも与える。

私には、限界はない。

宇宙の無制限のパワーは、私の範囲にある。

私は、今日あることを今日にし、昨日あったことは明日もある、廃物である後悔に、注意を払わない。

私の日はあふれ満たされる。そして、私は1日に急ぎおこなう；

そして、私は1日を浪費しない。

私がしなければならないことを望む。

全てに与える礼儀正しさが、私の心の中にある。

奉仕する喜びがある。

真実の考えの中に私のパワーが、ある。

知識の中に私のパワーが、ある。

謙遜のなかに私のパワーがある。

意志の横柄な汚れを知らない。

私の前に私の行いと意志以外の、光のもたらす全てを見るかもしれないが、私のそれは、謙遜の美しい寺院の影のなかにある；

したがって、私の行いは、真実でなければならない。

私は辛抱強く情熱をもって優しさで会おとする；

真実は、曲がりくねった道を通して私を案内し、1日の金色の夕方の栄光に導く。

私はうれしい歌を1日通して歌う、その日の問題が風下にもみ殻としてある、そして、私の歌に他の人は慰められるかもしれないそして、振るいたたせるかもしれない。

私の表情は、内側の精神を表すと、すべての人が知るかもしれない。

私に降りてくる新しい日を、神聖にする。

私は、汝（O日）に挨拶する。

私は、喜びと感謝の表現で関を交差させる。

「あなたは、「文明の進歩のために本が書かれたと考えるかもしれない？」(ラッセル氏は続けた)人の心の中にうまれた後でなければ本は全く書かれることは何もない。

彼は、最初に空間からそれを集めなければならず、自身の調子をその電気のパターンに合わせそれを、回想しなければならなかった。

本は、すでに起こった記録でしかない。

それは歴史である、他の人に持ってくるために、彼らに知らせるために、日付まで書く。

テレパシーだけが手段である、そして、あなたの創造的なプロセスはあなたの中で変換しなかった。

「私は信心深い態度で熟慮と共有によって神と別々であるが如く神に向かって話し、心の信仰と信念ある状態を採るが、黙って着席していることを意味しない

実際に **ONE WITH Him** 神とひとつになって、全てのものの共同創造者としての彼に要求し、盲目の信仰と信念以外の知識を、言葉なしで要求し、知識を動的に要求する、達成は確かにそのあとに続く、欲求の結果その欲求の果物として種の中に、法則の働きで整然とした秩序が木の上にもまれる。

「私はどんなにつまらなくても、神のメッセンジャーとして、あらゆる人が神を明らかにしていると思っている。そして、彼が産業のために、またはその責任者としてエレベーターにのるかに関係なく、彼の能力の最善の原因を明らかにすることで彼のメッセンジャーシップに値しなければならない。

「私は、あらゆる人が一定のほとんど無言の関係によって彼の因と調和し、能力を増やすことができると思う。

私自身、実際気分が良いときほど、多くの部分が **Source** 因の拡張であると感じるようにした；

私の作品はこの因の解釈以外のものではない

私は、そのように安定した 1 をインスピレーションで実現し、気が散る数千から絶縁し、このように彼自身の生命のデザインから 1 をうまくついて来させて、絶えず神と一緒に **One** でない人々のところへ行ってもそれらの人の病気・害から、ささいな誘惑から保護するほど、身分を高くしておきたいと思う。

「私は、高貴な 1 が絶えず自動的に実現することを信じる。その人の背丈は、より大きく、その人のステップはより弾力性がある

なその人のオーラはより強力である

そして、他の人々はその人の目の光を見、それを持つ彼に引きつけられる。

「この人自身が歩いて、神なる 1 と話すとき、徐々に、彼の大きい高地へ野心と欲望によって成長することを、信じます

木がその種から生長し、各々がこの法則で働く、逆に言えば、法則は各々で有効である。

「私は、宇宙の中に **ONE** の思想家があることを信じる。

私の考えが神の考えであり、全ての人の思考が神を通した他の全ての人の思考への拡張である。

したがって、私の考えるエクスタシーと考える高揚、は考える全ての人の標準より大きい。水の各しずくが海の全てを持ち上げるが、各々の人はこのように全ての人を持ち上げる公的な権限を与えられる。

「私の実例の意味は、偉大な作曲家（彼ら著者とアーティストが他の人の意識と考えの拡張によって、文化をより高い標準にし文明の全てを持ち上げたことを考えるとき、見つけられるかもしれない。

「文明は、全体としてこのようにそのジャングルから現れ高地に向かって成長しました。そして、あらゆる人に、最も下の人にもこれに対して責任があります。

4. 深い目的

「そして、あなたの中で深くて本物の目的として変換をするように？
。考えられたエネルギーを高いポテンシャルの中に入れ、意味ある目的にそれを使うことによって自身を増大させることを学んだ全ての年代の成功した人について私は、言ってきた。銃弾の後の粉を集めてイラスト絵を描くことに使いなさい。

銃弾の後の粉は意味される目的のために使うか、無用に消えたか。

賢いハンターは、彼の猟が成功する要素が正しいように心にくぼる。

彼は、これまでに何日も成功するために詳細に考え集中し準備した。

同様にあなたのエネルギーを集中させなければならない。それを節約し、あなたの目的以外のあらゆる方向への、消散から絶縁する。

「後ろの計画がない限り、いかなる種類のエネルギーの用途は全くない。

あなたにその使用計画がない限り、創造的に集中され借りだされたエネルギーを静的条件に戻し、再び取り出すことができない。

考えることは、形がない宇宙の空間からパターンと形式とイメージを引き出すダイナミックな運動状態である。

我々は、考えのパターンを作ることで我々が「概念」と呼ぶものをつくる。

我々は、それから形式を実体化することで考えるダイナミックなエネルギーに集中する。

「あなたの欲求度が小さいか大きいかで、偉大な創造者または小さなものになる。

エンジニアが無制限の万能の電源からより多くのエネルギーをとることを望むならば、彼はより重く流れを運ぶ、よりふといワイヤーを使う。

彼が持ち上げることが可能なコイルでより多くのターンを持つことによってパワーを増やし、コイルの各ターンの表面を増やすことで、焦点に集まる借りうけた高いポテンシャルで、鋼を溶かすことができる。

電気技師がこのように中心にパワーに集中するためにソレノイド・コイルを造ることでパワーを増やすように、考える天才は考えるパワーを増やすために正確にそれと同じように

し、意識の静的な中心に、考えるパワーを集中する。

「限界が、man's のパワーの乗算にもこのエレクトリック世界にも少しもない。

各々の人は、自身の欲求に従って限界をセットする。

彼に運ぶ薄いワイヤーはほとんどエネルギーを増加させず、または弱い流れで、重いものは多い。

、宇宙から借りられる全てのエネルギーは我々全員にあてはまる。

それは無制限の量かそこにある、しかし、その我々のワイヤーのゲージは単独で各々セットされる。

5. 喜び

「非常に単純な質のあなたの意識の全てを創造に費やしたあと、

喜び、幸せ、熱意、インスピレーション、直観力、活気の名前によって、我々が、知っており、そして、全ての言葉の中でも、最高潮の「エクスタシー」に到達させる新しい思考エネルギーがあなたを再ロードするバランスの補償原則を私が、話すとはあなたは、驚くでしょう。その、達成の喜びが次の達成のために釣り合うエネルギーであなたを再充電するということを知るのがどれくらい単純か考えなさい。

あなたの仕事の喜びまたは幸福がないならば、代わりに苦役になるとわかって、私が後で明らかにする理由のため、達成を引き起こしたエネルギーの放出が無気力にさせ疲労する。年が経ると、あなたの心はエネルギーの流れ出て無気力にし、その定数が鈍くなる、そして、体は早く崩壊する。

より大きい生命力の上昇を開始しなければならない期間、あなたは歩く死人になる。

これは、全くおかしい。彼自身についての知識と彼のものである無制限のエネルギーの源泉であるエレクトリック宇宙と彼の関係の無知による。

「人の内面の喜びは、内部の意識において大きく、人間の内部の思考エネルギーはより大きな力で再充電される。

それは私が定義しているエクスタシーという最高潮を意味する言葉を使った理由である。

有頂天の男は、大きな動力である感情を全ての人の中で最も外に表さない、無声映画のような人である。

「私は歓喜によって、啓示を受けた人が実際的には彼の回りの目的に無関係なすべてに気づかず、目的に関連して鋭く、そして、絶対的なすべてを知るほどの精神的な集中で無上に幸福な、まれに見る精神的状態を意味する。

「偉大な作曲家、彫刻家、画家、発明者と古今のプランナーは、つくる時間に強いエネルギーを短絡させて、大部分の人のような時間を決して浪費せず、ささいな些事が彼らの意識に100万回入る機会を見つけたような有頂天の状態にある。

我々がちょうど幸福または熱中と言うかもしれない単純な状態からこの高いエクスタシーで倒れるほどの精神状態までその圧力を上昇させられるか、考えのパワーの圧力計を造る

ことができる。

私にとってエクスタシーとは、内面の喜びであり、内面の喜びとは大きな天才の意識の中で燃える靈感の火を意味します、それは、精神の征服されない不屈の生命力で風下で曲がる小麦の穂のように全てのバリアを壊します。

「その静かな内側の喜びと、でしゃばらないエクスタシーを耕作する者は、どんな高地も測定でき、その分野がたとえ何であっても、彼の分野のリーダーであることができる。

それを決して見つけられない者は先例にならうだけで満足しなければならず、無名状態の人生を自責する。

内面のうれしさによって、私は彼の快い微笑と方法に会ってすぐに打ち解けたが表面的喜びを意味しない。

私は、深く貯められ隠された火のよううれしさを言っています。それは、彼らの中の存在が働いている証拠として、劇的な表現を必要としません。

偉大な考える人の啓示を受けた精神は煮え立って見えず、このうれしさは、静けさである。彼は静かに部屋で彼自身と宇宙で一人で座っているかもしれず、あるいは、彼が他の人間と会社の中にいるかもしれない。

偉大な考える人が単独で楽しむエクスタシーに激しい表面的表れは、ない。

ドラマティックなものは何もない、しかし、啓示を受けたものの見るところでは考える人を囲む微妙な若干の光、またはより多く靈感を与える微妙な静かな発散がある。それは地上の世界と精神の世界から切り離すギャップを埋めた人で、あなたの面前にいるとあなたに話す。

「彼らの範囲内で照明のそのような火を燃やして十分幸運である人々は、エジソン、ファラディまたはグッドイヤーの様に、我々に新しい種類の文明を与えるものである；

その人は、モーツァルト、ベートーベン、ショパンまたはチャイコフスキーの様に、不可視のリズムを見えるものに翻訳する；

その人は、アンジェロ、ロダンまたはレンブラントの様に、認識可能な形式とシンボルに彼らの内なるエクスタシーを置き換える；

キャス・ギルバート、ジョン・ラッセル 法王またはアンドレ Fouilhoux が生の形式を凍った音楽に変えるように；

あるいはその人は、ポール、リッチフィールド、トーマス・ワトソンまたはヘンリー・フォードの様に、我々の世界-変形させる産業において創造的な考えを表す。

「それは、私が意味するのはそういう喜びである。

ほとんどの経験のない喜びが偉大な考える人のところへ来るだけなのでごく少数しか知らない。

「何かも、あらゆる人の範囲内にある自己発見の奇跡からやって来る内面のうれしさを見つける人々のところへ来る、それは成功より大きい。

人生の勝利は、彼らのところへ行く。

私がそれによって意味するものを定義したい。

「現代の標準に従って成功した男は、顕著な達成と財政的な価値のために世界でお金、場所の特性と尊敬すべき蓄積を含む、彼の人生を成功させたことで考慮される。

言い換えると、成功した男は、ブロードストリート **Bradstreet**'s で格付けされたものと一般に思われる。

しかし、それらの全てより大きい何かがある；

全ての物質的成功を越える人生の勝利がある。

人生の勝利は、他の作品を人がそれから取り出すはるかに前に、創造的な表現を世界に与えます。

「あらゆる人間が最も大きな野心をもたなければならない。

すべての人の中心の欲求が貪欲または利己的なアンバランスであるだけでなく、他の人の憎悪の利用あるいは、戦争または戦争の恐れなどはありません。

「ニュー・エイジの思想への強い願いの受精は、人類の新しい種族の誕生させ起源のジャングルからの旅の終わりの、山の頂上で、全ての人類を待つ神の光の全一の認識で、旅の次の過程を決定させます。」

第6章

スタジオからの展望

私が去る前に、私は最後に **Studio** に彫刻された文字の1つに目を通した。

アメリカの運命！

それは、ウォルター・ラッセルの **Studio** で私にみせたものである。

彼の人生は、偉大であるだけでなく、しかし、彼の芸術と科学を生じた全てが永遠の法則の表現とイラストでアメリカの生命の心と中心の窓を開けた。

彼の **Studio** で彫刻された顔は、百年先のアメリカの運命を形づくる重要な図を表現した。トリロジーマーク・トウェインのミシシッピ川の小説は、これまでに書かれた中でアメリカの人生と心に最も特徴ある表現を与えた。

彼のモニュメントで彼の本から集められた27人のキャラクターは、アメリカが今日のほとんど典型的なキャラクターを含む。

彼らは、国の「草の根」と呼ばれるだろう。

この彫刻作品の制作の長い歴史のなかで、今モデム時代を先導する立派なトーマス・エジソンの彫刻の傑作は最初のものであった！

2世代にわたるアメリカのあらゆる人々の全ての足は、ジョン・フィリップ・スーザの曲で行進し、ビクター・ハーバートの小さいオペラを聞くためにミュージックホールを混雑させた。

世界に紅茶に供給する、トーマス・リプトン閣下は国際的スポーツのドラマで忙しいアメリ

カの新聞の前面を飾った。

ヨットレース・トロフィーを獲得する彼の永遠の試みは、常に敗北で終わりましたが、国際的な競争の歴史の中で彼のためのタイトルを獲得しました、

「最高のスポーツ精神」そして、「最も丁寧な敗者」。

ダン Beard は 92 歳で生きている。私に彼のボーイ・スカウト運動について話した。

ギボンズ枢機卿（エッチングによって見られる）は、この国の全てのカトリックのスポークスマンとして 1 世を風靡しました。

ハドソン・マクシム（武器の発明者と平和の擁護者）は、戦争の最後の半世紀に、意識的または無意識に案内係をした。

C・グッドイヤーは、ゴムを加硫処理をすることで、誰でも使える自動車とし 1 代で動くタイヤの保護を考え出しました。

トーマス J.ワトソンは、ビジネスのための我々の新しい考えと精神的な規則の案内役として影響をあたえ、同じく重要な場所にいる。

そして、新しい世代の自由への案内係として死んだ最初の英雄であるコリン・ケリー。

最後に、2 人の Roosevelts（セオドアとフランクリン）は、アメリカ合衆国史の最も素晴らしい期間の始めと終わり、Alpha と Omega を表しは我々をこれまでに知っていたほとんどの国の世界リーダーシップに案内した。

ウォルター・ラッセルは、公式に第一は画家として、第二は彫刻家として二回ホワイトハウスの客に招かれた。

最初のルーズベルトは、彼の子供たちの肖像を塗ろうと彼を誘った。

二回目ルーズベルトは、彼自身の彫刻のモデルとして座った。

両方の家族はものすごい好意と協力を示しました、そして、これらの滞在において、彼は歴史の最も重大な危機を通して、国家を指導したこれらの 2 人の男性の内部の魂を調べるといふ、側近グループの政治家や外交官にさえ与えられない、めったにない機会を得ました。ておきませんでした

そして、最後に、4 つの自由のモニュメント！

他の者がすでに終わった百年に我々の注意を向ける間、このグループの人は、我々の将来の百年と向き合っている。

これらの図にある何かで、私の息は止まりそうになる。

まさに、彼らは一つにされる方法で置かれている。

外の最も遠くのキャンプで、常に各々の会議の終わり近くに最高の会議があります、そこで、美しい小さな湖と比べて若干高い丘で、2、300 人の人々を集めて全世界に、愛の放送を送ります。

キャンプで非常にしばしば使われた寓意的なシンボルは、コンパスの全面の中央に彼らの姿勢を形とったもので、神に対する愛情が世界を神聖にすることができるラジオ放送のア

ンテナとして役に立つために最も献身的な、神聖にされた人のうちの4人を選ぶ。
そのような最高潮の時間、一つの芸術では、神が我々を通して現れることを望むパワーの表現として適切でない。

絵を描くこと、詩、彫刻、建築学、音楽、ドラマまたはダンスの傑作は、このような時に適切でない。

これらの4人の生きている人物の中に我々が全ての芸術（絵画より大きい何か、彫刻より大きい何か、詩より大きい何か、ドラマより大きい何か）の混合を持つ？

神の経路チャンネルとして使われるために、何百もの体と、心と魂を引き渡した人々を完全に捧げること。

四つのセンターを通し、より大きい円を通して我々は、前へ流れ、世界を神聖にするために愛と平和と自由の神を呼ぶ。

私が4つの自由の記念碑の前に座って、2人と2人の4人の女性図を見たので、喜びと驚きに圧倒された。そして、全世界に自由を宣言し、揚げられた保護する武器はコンパスの4点に面していた。

考えにおいて、私は全国が巨大な円でまわりに集まることを知ることができた。そして、公式の献身で使われる言葉に、完全に結び付いた：

「私は、これによってこの彫刻的なグループの4つの自由が世界への自由のシンボルであって、自由のために、我々の戦う軍隊に人生を与えた軍団を尊敬するために捧げると宣言する。

それが、彼らのインスピレーションと彼ら勝利に対する永久の賛辞であるかもしれない彼らの上に浮かんで、守る天使の翼を保護することは永遠の統一と平和で世界を再結合させるだろう。

GOD BLESS YOU ALL."

延期された序文

あなたがこの本を読み終わった今、あなたは初めにもどらなければならず、再び読まなければならない。

誰も、完全に新しい考えに入ることはできず、たちまちそれを得ることができない。

本を再読する一つの意志だけではあなたにより大きい配当で報いない。

あなたにこれを思い出させること、それが終わりに序文を置いた理由である。

「しかし、本の初めに序文は置かなければならない」と、原稿を読む人々から、話された。

「人間に起こっている未知の考えをこれまで耳にしなかった多数の思慮の足らず知らない心に押し込むことは、彼らを空気中であまりにハイなままにするかもしれない。

しかし、歴史の中で相当な数起こった奇跡に関して少し説明すると、聖書の時代に『光とともにあれ』と、しばしば言われ、知られており、あるいは、『スピリッツの中の』、また最近の時代では『イルミネーション』または『イルミネイトされたもの』とこれらを簡単に言ってきました。

今、人に明らかにされたこのことで、それは理解することが容易になったろうか。」
私はこれに、答える — この本を読むことの唯一の適切な準備はこの本の読書である。
ガートルードスタイン **Steinish** が述べたことは、すなわち非常に、真実である。
読者を飛び上がらせ、彼を困らせ、彼に靈感を与えなさい；
1000 の質問を提起させよ。

彼は休まない。それと彼自身の内面の精神が応答し意志が答えるまでもう一度彼の問いを読む。

彼に目ざめるための 1000 の新しい抱負、そして、本を 3 回再読した後に、精神が応答するならば、これらの抱負を実現に変える動力を与える。

この本において話された光は、徐々にあらゆる人のところへ行くが、無数の日と週と長年の認識を通して値打ちを突然、増加させ得た人々のところだけへ行く。

この本は、あなたに **Russell** の本「光の秘密」を理解する準備となる。

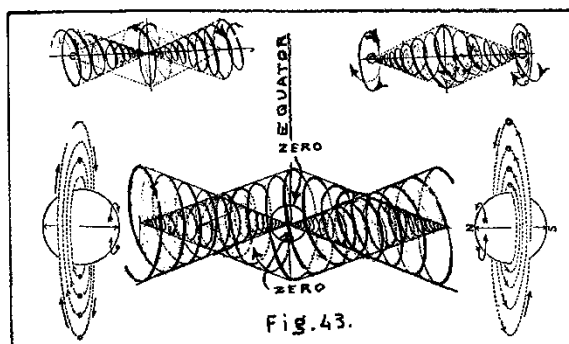
ウォーター ラッセル博士について

ウォーター ラッセル博士は世界に始めて核エネルギーの基礎となる 2 つの放射性元素の存在と重水と、水素爆弾の基礎となった 2 つの水素同位元素を明らかにした。

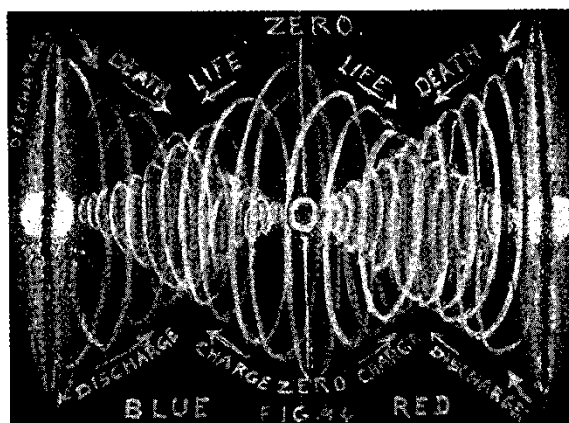
それは、1926 年に科学界に発表したウォーター ラッセルの図の中に **URIDIUM** と **URIUM** として書かれた放射性物質と、**ETHLOGEN** と **BEBEGEN** として書かれた水素の同位元素である。

3年後の1929年にこの水素の同位元素は確認され、DEUTERIUMとTRITIUMと新たに名前を付けられた。

13年後の1939年には残りの2つの放射性物質も確認され、プルトニウムとネプチウムと新たに名前がつけられた。この容易に確認できる観点からすると、読者は自然の原理とその過程の深い理解を通してのみ可能であったことがわかるであろう。この放射能の基本的認識は、地球上のすべてのかけがえのない生命にいか



Complete life-death cycle as manifested in the electric current.



Complete life-death cycle as manifested in the heavens.

THE SECRET OF LIGHT

光の秘密

「神のイリアッド」は、この本の基になっています。

「神のイリアッド」は、人類の、来たるべきサイクルのために、神と、人にとってこの宇宙に対する関係の必要な理解のために創造者から啓示されたメッセージです。

人類は、およそ2500年のサイクルで進歩します。

各サイクルの初めに、発達しつつある、光の認識の範囲内で、神は光の理解のために用意された使者を通してメッセージを送りました。

この宇宙メッセージの理解はより高次元の存在に徐々に人類を昇進させます、このように、各サイクルは人が神と光と一致する完全な認識のためのもう一つ上のステップです。

WALTER RUSSELL

ウォルター・ラッセル

DR. FRANCIS TREVELYAN MILLER (LITTD., LLD.)

DR. フランシス・トレベリアン・ミラー (LITTD. (LLD.))

HISTORICAL FOUNDATIONS, NEW YORK WROTE IN 1947 OF THE SECRET OF LIGHT UPON ITS PUBLICATION:

1947に書かれた光の秘密をニューヨークのHISTORICAL財団、は出版した：

「光の秘密」を出版する今、あなたの画期的な業績について祝福する最初の歴史家として、私は急いでこれを報告します。あなたは数学的な精度で、宇宙の4つの原則を述べました。

膨大な思考の結果としての、この小さな本であなたは科学と人間の知識を再生し、その物理的平面から宇宙的次元にその巨大な可能性を移住させた。

あなたは、無限の科学へのドアを開けた。

それは、驚かせるかもしれません；

それは論争を生むかもしれません、しかし、結局どちらにしても彼自身と世界、世界と人間の問題の概念に革命をもたらし、あなたが確立した原則を無視することはできません。歴史家として、私は全ての個人と、国の発展の後、長いこと、原因と結果の法則を捜していました。

これらあなたの三角法の図と数学的な表現にある、仰天するほどの意外な事実は、私の探査に新しい地平線を与えます



あなたは、以前の世紀の間、プトレマイオス、ユークリッド、ケプラー、コペルニクス、ガリレオがしたのと同じことを、この20世紀に我々のためにしました。

しかし、さらに全ての物理的障壁を看破し、我々の世界をつくり、数学的な精度で運転される無限の法則に、年月を通してあなたの発見を延長しました。

今まで、これら無限の源泉を調べる科学は、これらを定めようとしませんでした。

それを、聖職者と神学上の弁証法の領域の問題にしました。

あなたは、存在するすべてに動機を与える創造的で精神的な法則を調査するために、これらが無視したところから始める勇気と展望を持ちました。

アインシュタインの相対性よりはるかに大きい原則。私は、あなたを我々の次世代科学として歓迎します。」

光の秘密

ウォルター ラッセル著

THISMAGNETIC-ELECTRIC UNIVERSE

IN POSTULATES AND DIAGRAMS

図1 休止点から拡散する運動を表す愛のシンボル

神は光である。

神は、愛である。

神のつくる宇宙は、愛によって作られる。

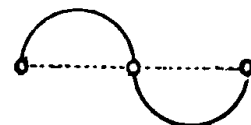


Fig. 1
Symbol of love extended
from rest to motion

それは、光によってつくられる。
 愛の原則は、与える欲求である。
 神は、光を広げることによって愛を与える。
 神の愛は、愛を与え、愛をうける反射する光の鏡である。
 愛の法則は、与えることと再び受けることの間のリズミカルなバランスのとれた交換である。
 愛のシンボルは、与えるのと受けるのが等しい、二重の光の律動的波動である。
 これは、光をやりとりする二重の電磁波の宇宙である。

(図 1)

神の愛は、至る所にある；
 神の光は、至る所にある。
 それは無であるが、宇宙の神の全知は善である。
 悪は、小人が考えだしたものである。
 遍在する静寂のゼロ点から他のゼロ点へ放射状に、
 神は愛と力と知恵を神のイメージを与えたいという願望の基準で広げる
 中心の休止点から次の休止点までの拡張がエネルギーの強度であり
 エネルギーの大きさを決定する。(図 2)

THIS RADIAL UNIVERSE

放射宇宙

全の自然のメカニカルな原理と、放射拡張に伴う当然の効果として、
 光の運動のイリュージョンが産出される。
 そのため、宇宙のバランス原理から、引力と放射と、電気的圧力の対立など、
 みかけの増大と縮小が可能になる（それは変化する宇宙の基礎を作り上げる）(図 3)。
 長さ、幅、厚さをもつ三次元物質が放射状に広がる宇宙で、
 休止点から休止点に、時間を変え動きを変えて、

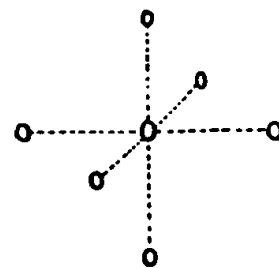


Fig. 2
Symbol of power extended from rest to rest

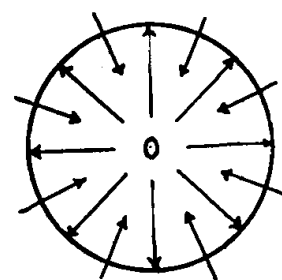


Fig. 3
The radial universe

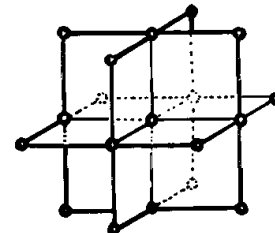


Fig. 4
God's projection mirrors of action

神のイメージした宇宙空間が生成され広がる。(図 4)

磁気ライトは 3 面で、お互いが直角に反射し、休止点から他の休止点まで広がる。

(図 4)

図 2 休止点から休止点まで広がるパワーのシンボル

図 3 宇宙の放射

図 4 神の投影と鏡の反射

図 5 反応の鏡面

図 6 爆発

図 7 対抗するリアクション

ゼロ湾曲平面の 3 つの鏡の中心からの神の投与は、再投影と再投与のために、

6 つの互いに対立する鏡の平面への放射状に投影し、リアクションによって、神の欲求のカーブする電氣的な宇宙のイメージの形が再保持される (図 5)

波動フィールドの誕生

愛を与えたい神の欲望は、支点の働きをする休止点の中心から、外部への爆発として投影される活動で明らかになる。

再び与える欲求は、同時に「radarred」探知されるが

あらゆる点に広がるアクションは、再保持のために戻るのである。

自然の全ての動きは、それ自身と等しいポテンシャルのイメージの鏡像に、

絶えずに消える。

自然の投影されたすべての動きは、再投影するためにゼロ湾曲の波動フィールド境界面に

逆向きの同じリアクションで回帰し、これが反響として順番に繰り返される。(図 5 と 6)

自然の (図 7) すべてのアクションは外部へのゆっくりとした爆発であるか、

ダイナマイトの爆発、または原子爆弾のような急速な爆発である。

これに対するリアクションの、全ては、内部への内向きの爆発である。

形を無化するアクションは、再び形を再形成する。

形を再形成したあとのリアクションは、再び形を無化しようとする。

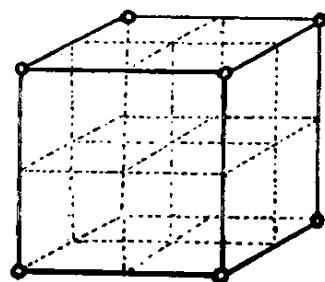


Fig. 5
Mirror planes of reaction

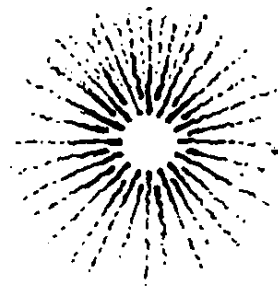


Fig. 6
The explosive action

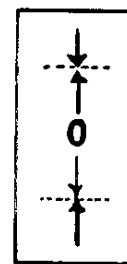


Fig. 7
Simultaneous reactions

アクションは、放射の基礎であり、放射のリアクションは、引力である。

(図 8) 宇宙の中、至る所でアクションが繰り返される
ハーモニックな中心は、他のハーモニックな中心へ、欲求と同じだけ動き、結果として、外部に広がる。
ハーモニックに計測される爆発は、神の遍在する全ての宇宙空間を同じように満たす。

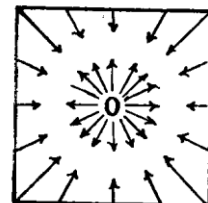


Fig. 8
Sequential reaction

(図 9)
外部への爆発が互いに接するとき、それは球にはならない。
なぜならば、全ての空間は充満たされなければならない。
破裂したテニスボールの曲面が他と出会う 6 つの接点を、つないで徐々に平面化していくと立方体になる。

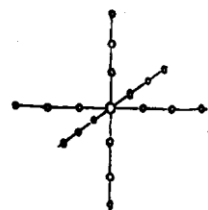


Fig. 9
All action is omnipresent

同様に、外への爆発は、6 つの面をもつ立方体になる。

(図 10)
外部と内部への爆発は球が他の球と出会う 6 つの接点の方向に、最大の抵抗点ができる。
従って、これらは球にはならず、立方体の対角線をつくり、最少 8 つの抵抗点をつくる。

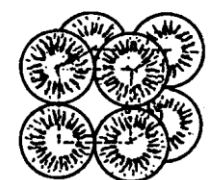


Fig. 10
Repeated explosions meet

(図 11)
オクターブの音の波の基礎になる二方向の力の 8 つの結節点が、このように発生する。

(図 12)
外部と内部への互いに逆の爆発は、2 つの対立する圧力を高める。
外部の方向へ、放射状に広がることによって、ポテンシャルを減少させる。

図 8 Sequential 限られた領域の中のリアクション

図 9 全ての動きは、遍在する

図 10 爆発の反復が出会って

図 15

半サイクルは、太陽から、あらゆる物体をつくる立方体への結晶化運動である。
他の半サイクルは、新しい物体をつくる目的でその形を無にする太陽への復帰である。
あらゆる運動のサイクルは、熱にむかい、再び冷却へ回帰する。
全ての物体は、凍ることによって生まれ、溶けることによって無になる。
全ての物体の冷却点と溶点、それぞれの密度と電気条件次第である。

地球の粘土状の球は、形の無化された太陽の光の種となる。

この粘土状の立方体を束ねた形で拡大した地球は、天にまで達するところの子宮である。

それはまた、全ての形が、

新しい形を天から再投与されるために一度は無にされる墓である。

自然の中のあるゆる形式は立方体または球であり、または両方の混交体である。複雑な物体は、波動フィールドの倍数つまり、空間の立方体の倍数で囲まれた球である。

全ての結晶の形は、立方体の発展である。

これらの形は、これらの波動フィールドの位置で決定する。

(図 15)

空間の立方体の波動フィールドには、2つの対立する状態の間の運動の全てをやりとりする境界がある。

運動は、この平面を通り抜けることができず、シンメトリックに後方に反射するか、波動フィールドの中心からシンメトリックに前方へ、広がる。

各立方体の中のフィールドはカーブする2方向の光が作り出すイリュージョンの世界である；

空間の波動フィールドの一番遠い領域から手前の波動フィールドへ毎秒 186,400 マイルの割合で発生するイリュージョンの繰り返しである。

あらゆるアクションとリアクションは同じ速度でどこでも繰り返す。

この運動のイリュージョンは、光の運動が実在であるという信仰を与える。

中のゼロ湾曲の波動フィールドの境界面は、波動フィールドの運動の、全ての効果を絶縁する。

中心の波動フィールドは、白熱化した球の仲間である。

全フィールドのポテンシャルは、球の中心で増大した物質と、周囲のスペースの減少した物質の間を均等に分割したものである。

電子の1つの重ささえ、宇宙の各波動フィールドの中の、同じ特性の波動と、それに対立する波動との釣り合いのなかにある。

中心の球は高いポテンシャルで、周囲の空間は低いポテンシャルである理由は、ボリュームの違いにある。

中心の球は、直径 2、3 千マイルで、その周囲の空間は 100 万倍あるかもしれない；

これらの質量は違うが、ポテンシャルは同じである。

それ自体が、絶えず、サイクルの反復で全てを他に与え交替しない限り、どれもその独立条件を維持できない。

図 11 爆発の繰り返しで、圧縮される

放射状のエネルギーを圧縮することによって内部への力は増幅される。

この、二方向の運動が電氣的な宇宙に動機を与え、対立する2つは、

平衡状況を生み、イリュージョンの効果をうみ、物質の2条件の相互交換は、すべての鼓動と創出を引き起こす。

立方体と球

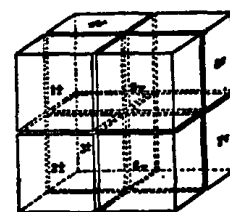


Fig. 11
Repeated explosions compress

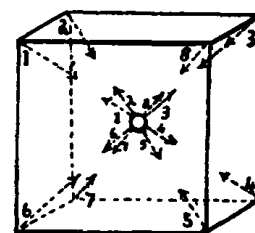


Fig. 12
The eight two-way directions of force

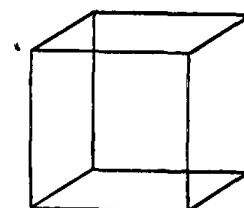


Fig. 13
The cube

反対の状況をやりとりするペアが、相互に生まれ、同様にお互いの交換の結果から自然の全ての対立が生まれる。

立方体と球の形式の2つの対立から、全てのものが発生する。

図12 2方向の8つの力

父と母の形式だけで、全ての形が生まれる。

(図13,14) 球と立方体で宇宙のバランスの原則が明らかになる。光波の位置は波の圧縮と拡大の互いの対立が終わり、バランスがうまれる位置にある。それは波形振幅の谷または頂点として知られている。

図13 立方体

炭素と塩化ナトリウムは、正確に立方体に結晶化した良い例である。

この原子の単位は、正確な球である。

ナトリウム-ヨウ化物またはナトリウム-臭化物は、そうでない。

これらは正確な立方体の平面近くの均衡を失った位置で、波の振幅が、結晶する。

立方体と球は同じ1つのものの、違う現れである。同じものの、2つの対立した姿である。

球は立方体が白熱化したもので、立方体は球が冷却され、暗黒にされたものである

図14) 球

あらゆる光波のなかの球は、その寸法に関係なく、白熱の太陽である。

例えば扁球 (Prolating spheres 凝固縮小する球ということか訳者)

である我々の惑星の内部の中心を冷却する間、我々の長球である太陽

(oblatting spheres 放射拡大する球ということか訳者) の内部の中心を白熱にする。

立方体は、球から生まれ、白熱の光を天空の冷却した闇の方へ放射することによって創造主の形を生産する欲望を成し遂げる。

逆に、単一体でありたいという欲望をみたすために天空の漆黒の冷却から光を再放射して、立方体から球がうまれる。

物質の全ての形成形式は、父の光(白熱の球)-と母の光(冷却された立方体)との間の永遠の相互変換である。

全ての形は、空間の冷却の方向に生まれ、白熱の方向に無化される。

あらゆる物体の形は、太陽のるつぼから、光が冷却化されて空間に出現する。

空間を満たすために、球は、息を吐いて自らを解放し

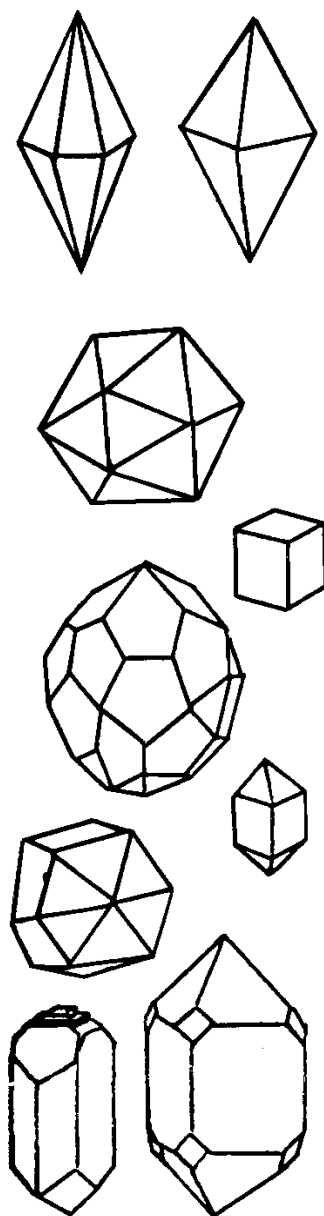


Fig. 15
All crystals are cube sections

空間の立方体に自らを変換して、与えなければならない。
空間は、それ自体を放出して、球をリチャージするために
自ら息を吐いて再投与し、球に回帰しなければならない。
固体がスペースに完全に消えるまでの生と死の長いサイクルよりも、
各が相互交換する短いサイクルがあり、
空間は固体になるためにポテンシャルをやりとりする。
この原則は、内から外へ 外から内へと反転を繰り返し、永遠に全ての
形が順番に現れ、



Fig. 16
The Mystery of Gravitation and Radiation²

消え、再び現れる自然の輪廻がうまれる。

球の吸気は、低いポテンシャルから高いポテンシャルを生成する。

自然の形の発生のプロセスは、引力の中にある。

球の呼気は、低いところにむかって高いポテンシャルを放射する。

自然の崩壊プロセスは、放射である。

引力と放射はポテンシャルの上と下への表れであり、このエネルギーの増大と縮小の

自然の全ての活動は、放射状に広がる遍在する磁気ライトの中心点からの投影によって可能になる。

引力は、内部へ螺旋状に中へ引き入れ、固体の中心空間に光波の流れをおくる

流れの無い濃度の高い固体はその固体を囲む空間の外へ螺旋状に放射する

各々は、等しく他と反応する。

各々は、他に順番に交代する。

波動フィールドの中の引力は、最大の白熱点の方へ圧縮する、求心的な圧力であり、
ポジティブな電気的原則である。

それは、エネルギーの「下りへの流れと「上への流れ」を

常に統合する自然の父と母のバランス原則の中の、父の原則にある。」

図 16 重力と放射のミステリー

放射は、磁気光の波動フィールド境界面から、遠心的にその圧力を用いるネガティブな電気的
原則である。

それは「エネルギーの下り坂の流れ」の原則を崩壊させ、

「上り坂の流れ」によって永遠のバランスを回復させる自然の母の原則である。

創造主の欲求は片側の1サイクルだけでなく、2つを各々対立させながら、運動のパワーを
広げる。

重力は、物体を形成し形づくる。放射は、地球に物体として再生するために、

天空のスピリットな空にむかう。

重力は内部への爆発的な反応で、放射と外部への爆発のリアクションとして、半サイクルが
生じる。

このように、全ての対立を交換する相互変換の法則が成し遂げられる。

小宇宙でも大宇宙でも、大きさに関係なくあらゆる物体の中心にある磁気光の静かな休止点で、この半サイクルは終わる。

その運動が終わるとき、重力も終わる。

「重力の中心」は、自然の中にはない。

あらゆる質量の中心の光は、磁気光である。

同様に、あらゆる渦の静止軸は、磁気光である。

放射は、休止点からその半サイクルを開始し、重力の始まる磁気光の波動フィールドの境界面で、終わる。

その運動が終わるとき、放射も終わる。

重力と放射は、それが始まる休止点と、運動の終わる休止点でバランスを見つけ再度力を借りる。

それぞれの運動のあらゆる点で、各々別々に借用を返す。

各々は、絶えず他に与えることによって自らを無にする。

各運動の終わりで、対立している各々は、すべてを他に与えることで相殺される。

そこで、他のものに生まれ変わる。

自然の至る所で、一つ一つの動きそれ自身がリアクションである。

「死は、生命が生きるための命を与え、生命は死が死ぬところの死を与える。神のイリアッドより

「自然のすべての活動は、この原則のなかにある。

空気中に投げられたボールは休止点から始まらなければならない。その支点である地球の

「『重心』から借りたエネルギーによって動機がうまれる。

投手の手の中の休止点は、地球の静かな中心の拡張である。

ボールが上がる過程で、それは空間から借りたエネルギーを支払いつつ減速する。このように、地球から空間は借用し、地球にそれを同じだけ放出し返却する。

借用が完全に支払われると、ボールは停止する。

空間は地球から借りたエネルギーを、再び地球への復帰のために返して、埋め合わせなければならない。

地球への加速的な運動で、空間は全ての借入と支払いをバランスさせるために、上昇の半サイクルの各点と同じ速度で、各々の点を通り過ぎ、地球が請求するものを放出する。

自然の中のすべての動きは、ゼロからの拡張とゼロへの再度の帰還である。

全ては、同時に、順番にバランスをうみだす。

これは、表面上多様であるが、光のゼロは決して上回らない、プラスマイナスゼロの宇宙である。

対立的電氣的状況

この宇宙の出と入りの平衡状態であるゼロから

2つの対立による運動と変化をどう解釈するかシュミレートしてみる。

この2つは、プラスマイナスゼロで平衡状態にある；

(図 17) プラスとマイナスの電気。

宇宙の平衡状態のゼロ点から借り入れた圧力、すなわち大きいボリュームは最後には少ないボリュームに圧縮されると定められている。

ゼロに対してマイナスの、借りだされた拡大を元に戻すために、拡大を圧縮して、バランスを回復させる。

銀行から借りたプラス 1000 ドルのクレジットの条件に釣り合うものは 1000 ドルの借り入れである。

中心のゼロは、銀行を意味する。

図 17 はゼロからの拡張である貸し方と、縮小である借方を表す。

対立する両方はイコールである。。

1000 ドルの信用は、ゼロでバランスする。

クレジットが部分的にまたは全部払われると、同時に

クレジットと釣り合う借方は無にされる。

クレジットと借方の2つの対立した条件は、

自然の運動の原因である圧縮と拡大の

2つの対立する条件と一致する。

両方がゼロで、バランスしている圧力が、

対立した状況に縮小され、広大されるとき、二つの間の運動がうまれる。

バランスを失った状況は、ゼロ点でお互いを交換して

バランスを回復せずにはいられない。

これは、電流の原則である。

図 18 は、同じ等しい圧力の部屋である。この部屋の中の2台のタンクは、

管と豆栓で接続されている。

1台のタンクに全ての空気をポンプで吸い上げると、2つの間にプラスマイナスの状況が生まれ、運動は避けられなくなる。

図 18 は基礎的運動

自然は常にこうして各々の反対側に変換される。

コックを開けると、プラスのタンクから外部への爆発が、起きる。

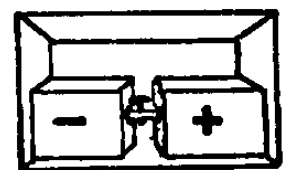


Fig. 18
Basis of Motion

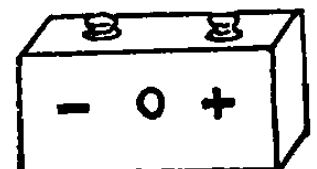


Fig. 19
Equal opposite potentials

同じように空にされたタンクに、内部へのポテンシャルの爆発が起きる。
プラスのタンクは、マイナスを無にするために圧縮されたものを放出する。

電気のバッテリーも、同じ原則である。(図 19)

自然の中では、太陽から外部に爆発し放出された放射を、
同時に引力として内側に向かって爆発させる。

宇宙のパルスビートの原因

物質と空間には、図 18 と 19 図のような、
交換運動に必要な、2 つの間の明確な差がある。

片方のタンクに圧縮され放出される空気と電気バッテリーの 2 つのセル
の関係では、

ボリュームだけをみると等しいが、物質とその周囲の空間との関係では、ボリュームは等し
くない。

空間の拡散された状態は、その中心に圧縮された物質条件より
ボリュームにおいて何百万倍も大きい。

これは、固体の物体が地球の方へ落ち、

ガスが空間の方へ上がる、引力と放射の表面的ミステリーを説明する。

両方のセルを接続するワイヤーが十分に太いならば、

電気バッテリーの、2 つの圧力状況の間の交換は爆発的な閃光でショートして両方を無化する。

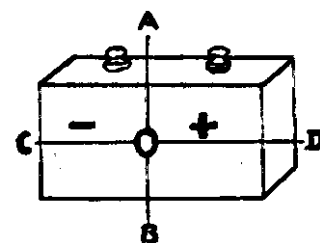


Fig. 20
Balanced interchange
between equal conditions

両方のセルを細いワイヤーで接続すると、アンバランスを解消させる交換を時間をかけて完了する。

この細いワイヤーの条件では分割払いで支払うようになる。

ワイヤーは両方の差を直ちに無効にするには大きさが十分ない。

2つの対立した圧力を与えると当然電流が振動する。

電気的な交換は、分割払いで支払われ、波動と時間要素によって測定される。

このインターチェンジの記録は、波動周波数である。

これは、電流のパルス・ビートを構成する。

電線が電流の周波数でパルスをうつとき、それは通電していると言う。

流れが切れ、パルスが終わるとき、我々はワイヤーが切れたと言う、

それはもはやパルスしていない。

空間の外部と、物体の内部への宇宙の呼吸は測定され、

宇宙の電磁的鼓動と自然の全てのパルスは周波数で正確に計れる。

2つの対立する圧力条件の間で、呼吸する物質交換の休止で

人体のスイッチが切られると、人は死んだと我々は言う。

物体と空間の間の「相互交換の分割払い」のミステリーを解くことで、相互交換する周波数も、呼吸も、生命に関係するパルスビートも、より完全に理解することができる。

なぜならば、生命もエネルギーも、この運動の原則に、関連するからである。

このミステリーを解く最初の一步は、物質と空間の C-D 線を境にしてボリュームが等しい原則の中にある。

図 20、2つの圧力を分割する線 AB で、電気バッテリーの両方は平衡状態にある。

この AB 線は、ダイナミックな赤道-CD 線に直角に広がる休止面で、静的赤道をあらわす。

図 20 平衡状態の間のバランスのとれた相互交換

図 21 シンメトリーな立方体の静的な赤道 AB と ダイナミックな赤道の CD

図 22 等しくない対立する電極の間の相互交換

図 23 湾曲の増加

図 21 の、静的な赤道とダイナミックな赤道（または磁気と電気）は互いに 90 度になる。休止点の面から直径に対して等しくシンメトリックに広がる 2つの対立する力線は、あたかも、互いに対して、直角に置かれた鏡で両方を映したようである。

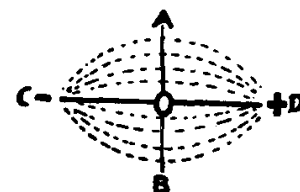


Fig. 21
Symmetry of the cube
AB Static equator CD
Dynamic equator

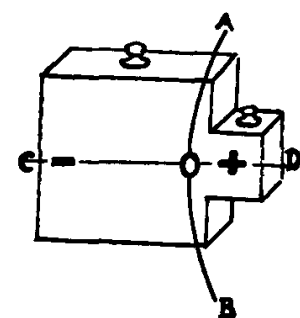


Fig. 22
Interchange between un-
equal opposites

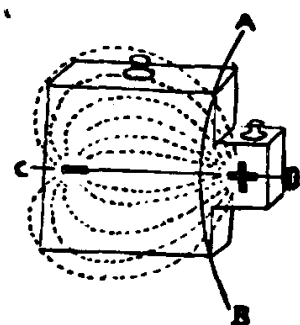


Fig. 23
Curvature increases

このシンメトリーは、立方体と球を形成する。

図 22 は、電気バッテリーのポジティブなセルと非常に大きなネガティブなセルを表す。

静的赤道とダイナミックな赤道は互いに直角である、しかし、静的赤道は中央の位置にない。

2 つの対立した圧力の間で交換する力線は、ダイナミックな赤道のみが左右対称であり、静的赤道では左右対称でなく、プラス極の近くで非常にカーブしている。

この左右対称の円錐は、放射状の宇宙に属している。

ダイナミックな赤道は全て放射状である、そして、

左右対称の円錐の全ての力線はダイナミックな赤道の

絶えず変わるポテンシャルを反映していつも変化している。

図 23 は球を作り上げイリュージョンを引き起こし、重い物体を地球に放射状に引きつけ、希薄な物質を放射状に分離する原則を示す。

線 AB は、静的赤道の湾曲を表し、ダイナミックな赤道の放射圏がプラスとマイナスの終わりで円錐に広がる原因となる。

放射性圧力の外部への推進力は、静的赤道 (AB) の湾曲にそって円錐の底辺をカーブさせる。

図 24 は鋼の棒のまわりにワイヤーをコイル状に密に巻きつけることによって、宇宙の電氣的な 2 つの対立する圧力条件で分割された棒磁石となり、

極に電氣的なプラスとマイナスの 2 つの対立した強い渦をつくる。

等しい重さの 2 本の釘は、これら 2 つの極で吊り上げられる。

だがこの釘を拾うのは磁気ではない。

これをピックアップするのは電気の渦である、なぜならば、

たとえ電氣的に通電したワイヤーを除去したとしても、

電気の渦があればそのスチールの棒に効果を発生させる。

図 24 等量の交換

図 25 非等量の間での相互交換

図 26

図 27 物質は波動の対立する極の間で形成される。

釘を持ち上げるのは静寂な磁気光の極ではなく、電気の渦の渦巻き運動である。

棒磁石の一端がもし大きくなれば、円錐になる。

図 25 のように、2 つの対立した状況に分割されバランスを生み出そうとしているが、比較すると

片方の端末はよりボリュームが大きく、

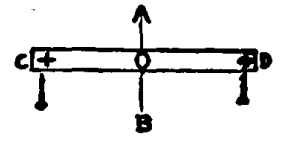


Fig. 24
Equal interchange

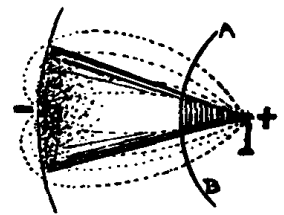
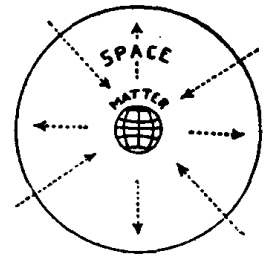


Fig. 25 A & B
Interchange between un-
equal volumes

プラスの持ち上げる釘をマイナスは細かい粉にしないと持ち上げられず、マイナスの方が、ボリュームが大きい。

マイナスの終端は、トータルでは同じ重さのものを持ち上げるが、釘を粉にした分割した全ボリュームは、片方より大きなものになる。

物質と空間の関係にこの原則が適用される前に、地球が磁石だという一般的な印象を訂正することが必要である。

図 24 の棒磁石についていえば、その一つの極性は、重力を表すと考えることも可能だ。

これに対して、地球の中心は重力だとも表現できる。(図 26)、

(図 27)、地球の全ての物質は磁気ギャップの間の波で作られる。マイナスとプラスの端に 2 つの棒磁石を置くと、2 つの端の間に我々が重心と言う静止点が存在する。

鉄の束がこのギャップの間に置かれると、地球の重力に似た状態がみられる。

重力の終わる中心から放射が始まる。

地球上の重い物体のように、釘はどんな方向でもその中心に向かって落ち、コンパスの針は極の方へ広がる力線の渦巻に従う。

バッテリーの中のプラスとマイナスの 2 つのセルと棒磁石の極性と、物体と空間の関係は、全く同じものではないが相似のものとして類推できる。

図 28 棒磁石は扇形に広がり円錐になる。

プラスの先端が引きつける固体の重量と、マイナスの先端が引きつける広がったボリューム量とは明確に区別されねばならない。

電気バッテリーの対立する 2 つのセル間の圧力の差と、物質と空間が作り出すポテンシャルの差は、ボリュームの差において等しいので、同じものと考えられる。

図 28 ポテンシャルの増加と減少で湾曲が増大する

宇宙の物質と空間は明確に 2 つが対立し、バッテリーとなっている。

互いのポテンシャルの上下の対立はそれほど激しく、結果として、高いポテンシャルの圧縮された状態の方へ「落ち」、低いポテンシャルの拡散された条件の方へ「落ちる」前に、固体は、蒸気とガスに分割されなければならない

共に圧縮された高いポテンシャルがあるので、鉄の固体の棒は地球の方へ放射状に落ちる。

蒸発するほど十分に分離されるならば、同じ鉄の棒は天空の方へ放射状に落ちる。

重力と放射は、対立するほど違っている圧力条件によって、同じものが違うあらわれ方になる。

あらゆるものをつくる圧力状況の違いによっている。

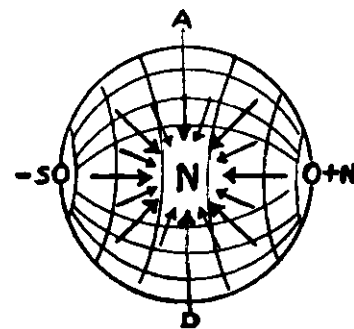


Fig. 26

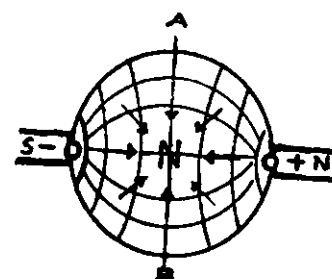


Fig. 27
Matter is formed between
opposite poles in waves

すべてのものは、ポテンシャルを上げて圧縮するか、ポテンシャルを下げて放散することができる。

状態ごとで異なるバランスを見つけなければいけない。

圧縮された状態を拡散された状態に変えるには状態に合うバランスを見つけなければならない

このバランスを見付けだそうとすることが、二方向の運動の唯一の原因である。

すべてのポテンシャルは、宇宙で釣り合う潜在的な位置を持つ。

あらゆるものがつくられる時、そのポテンシャルに釣り合う位置を見つけたいという願望があり、動くのを妨げるどのような制止も重さとして計られる。

物質と空間で構成される宇宙の放射の原因であるアンバランスな、2つの対立した圧力が、ボリュームとポテンシャルの両方を条件づける。

宇宙のパルスの原因と、あらゆるものをつくり、生命に動機を与える呼吸が、この不等式に存在する。全ての創造物は、あたたかも有機的な「生命」がパルスし、呼吸するようにパルスし、呼吸するが、それは生命でなく、単なる運動である。

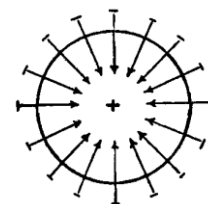


Fig. 29
North



Fig. 30
South

2つの対立する電気的方向

宇宙は、二重の静的磁気の現実的宇宙と静的宇宙から 90 度に広がるダイナミックな電気的な双方向の放射状の、イリージュンの宇宙で出来ている。

ダイナミックな電気的な宇宙は、磁気光の静かな点から、磁気光の静かな面までの、内部と、外部への、2方向に放射状に存在する。

磁気波動フィールドの中の全ての運動は、創造主によって制御される。

(図 29、30)「保持するために、私はこれら全てのもののなかにおり、中心にいる、そして、全てのものなかにはいないで彼らを制御している。

「神のイリアッドより)

内部へ向かって放射状の方向は、光波をより粗雑な周波数に、ボリュームをより少なく、ポテンシャルを増大させる、圧縮の方向であり、N 極にむけ、重力として圧縮する。

外部への放射状の方向は、光波をより細密な周波数 (図 31) にし、より大きなボリュームに拡散し、ポテンシャルを減少させ、S 極へむけて拡張的發展させる放射する方向である。

図 29 N 極へ、

図 30 S 極への

図 31 縮小と増大の原理

図 32

静的宇宙の 2 つの方向は東と西である。これらは球形であるので静的である。例えば地球または太陽などの惑星の輪郭、または浮いている雲の軌道のように変化しない

等ポテンシャルの圧力でカーブする平面になる。

東と西は、お互いに対立しない。

各々は、ポテンシャルの変化なしで自身の出発点に回帰する。

(図 32) 北と南は、これに反して、直径に沿って互いに対立する。

これらは、絶えず変化する。

これらは反対方向に向かう。そして、対立する螺旋形の通路をとって互いを通り抜ける。

互いを交換しつつ、通過する;

互いの交換を通して、他を無効にする。

球面の東西の面は、光波の軸を作り、ダイナミックな宇宙は、この軸から 90 度の振幅で

放射状にジャイロスコープ状の波を広げ、そのジャイロスコープの圧力の高さの度合で、様々なオクターブの物質の元素が、形成される。

球形の東西の面は、低いポテンシャルの光波を高いポテンシャルに圧縮し、空間のガスを固体に發展させ、同時に、地球の固体の高いポテンシャルを低いポテンシャルに放出させ、重力をカーブさせる波動レバーの支点である。

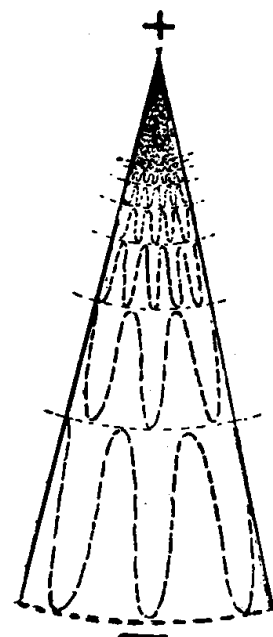


Fig. 31
The division and multiplication principle

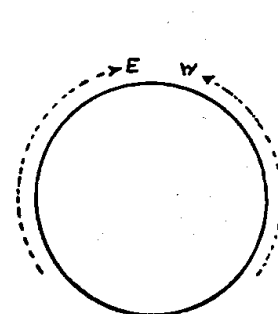


Fig. 32

(図 34)

THIS CURVED ELECTRIC UNIVERSE

図 35 光は暗黒から、暗黒は光から

白熱の太陽の光は黒く冷えた暗黒から生まれ、
そして、冷えた暗黒の空間は白熱の太陽から生まれる。

光のない 2 本の暗黒の川が静かな中心の極へ求心的に流れ、太陽が発生し、
暗黒は白熱化する。

逆に、太陽の赤道から、2 本の遠心的な白熱の白い光の川が流れ、暗黒の空間
に、放射される。

(図 35)

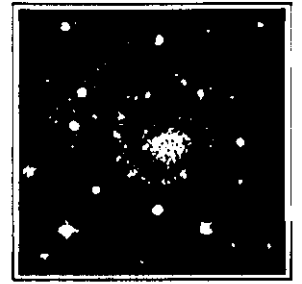


Fig. 33

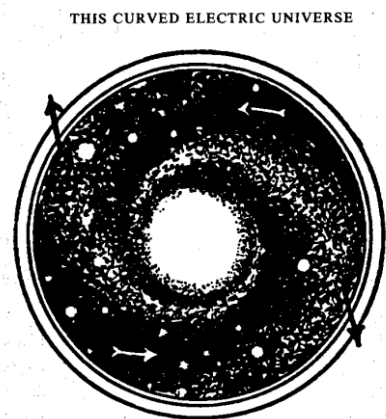


Fig. 35
Light comes from darkness and darkness from light

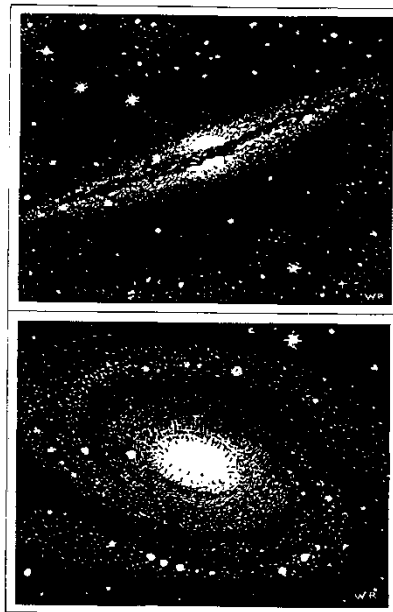


Fig. 36 and 37

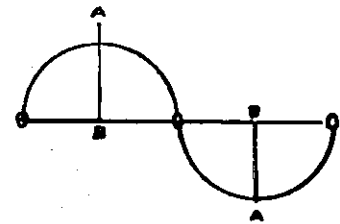


Fig. 34

図 36、図 37

このように、2対の互いに交替する対立で作上げられる螺旋形の
星雲に全部で4本の枝が、生まれる。2本の黒い枝は、重力に、2つの白光
は空無に属している。



Fig. 38
The four rivers of light

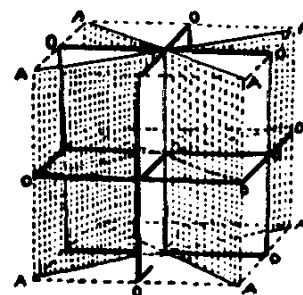


Fig. 39
O-Mirror planes of still
light
A-Screen of space for
projected lights of motion

(図 36、37、38)

この電氣的な宇宙は、螺旋形にカーブする運動体である。

運動が終わる所で、湾曲は終わる。

波動フィールド境界面の結晶の裂け目は、個々の結晶形を分割する。

無、の静寂があるために運動はその平面を通り抜けることができない。

全ての波動フィールドの運動は、境界面での

拡張の反射によって繰り返される。

互いに反対の圧力条件で湾曲し、各々の力はこの通過で

曲がって表現されなければならない。

対立が開始し、終わると、同時に、運動と湾曲も開始し、終わる。

(図 39 のゼロの位置)

各波フィールドは、別々の映写機で、それ自身のカーブする映像宇宙を、ゼロのスクリーンの空間に自己を正確に、二重に投影するようにみえる。

(図 39 での A の位置)。中心にある白熱の光の球は、自己の欲求の形を投影し描く。

(図 38 をもう一度見よ)

図 38 4つの光の川

図 39

O に位置する面は静止光の鏡であり

A に位置する面はスクリーンとして光の運動を投影する

図 40、6つのフィールドの境界面

図 41 運動の投影され宇宙

図 42

0湾曲の平面を通り抜けるとき光線は平行である。

このカーブする宇宙は光のレンズと鏡から成り、無数の形に反射して、カーブして曲がり、集中し、光が白熱化する。

無数の波フィールドの鏡面と空間のレンズでどんな動きも至る所で繰り返される。

(図 40、41)

地球と太陽などの集中した球は、等しい圧力の光の層に囲まれている。

この中で雲は、地球の回りに浮く。

雲が地球と平行のカーブで浮くという理由は、

地球のカーブが球形にカーブした等ポテンシャル圧力面のためである。

光をカーブさせる圧力は、光を放射状に増大し、減少させるレンズの働きをする。

空間は光のレンズであり、カーブする平面を通り抜ける光線が凸面方向のときは、1点に集

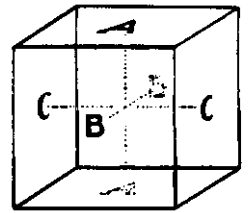


Fig. 40
The six wave field
boundary planes



Fig. 41
The universe of projected
motion

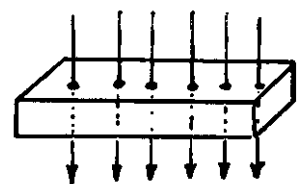


Fig. 42
Light rays are parallel
when passing through
planes of zero curvature

中し、凹方向に通り抜けるときは放散する。

(図 42、43) 重力と放射は、この事実によって説明される。

この事実のため、地球の方へ落ちるあらゆる物体は、中心にむかって放射状に落ちる。

この重力に釣り合い、まっすぐに立つ 2 人の人の足と頭を通して引かれる線は、

互いに平行ではない。

どちらの半球でも立っている 2 人の人は、地球の中心の頂点と天空の間で引かれる線は円錐をつくる。雲から垂直に降る雨は、円錐形に降る。

円錐の雲の底辺は、(図 44、45) 地球の上の円錐部分の測定値より大きい。

地球を囲む光のレンズの圧力の増加のため、雨の電位は落ちるとき増加する。

同じ理由で、彼が山を登ると減り、下ったとき重さがもどる。

登ると、ボリュームが減り、下ると増えるように、光のレンズはそのボリュームを増やすことによって(放散によって)そのポテンシャルを減少させる。

光波の軸の縮小または拡大による湾曲は、ゼロ湾曲面間の圧力の全ての原因である;

その面で湾曲が終わる時、物質の全てのパターン;

(例えば密度、希薄)の属性を全て無くさせ、波動フィールドの境界の休止点で他の、もろさ、伝導率などの無数の効果も、無効にされ、螺旋状に循環する運動が静止する。

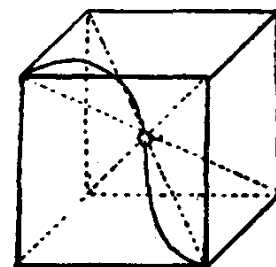


Fig. 47
The six outer mirrors of gravitation

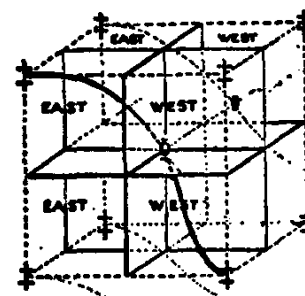


Fig. 48
The six inner mirrors of radiation

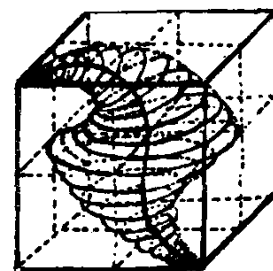
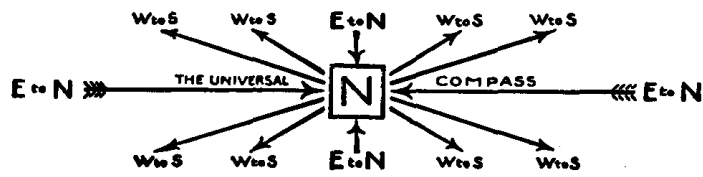


Fig. 49
Wave spirals on their wave shaft



THE SPIRAL IN NATURE

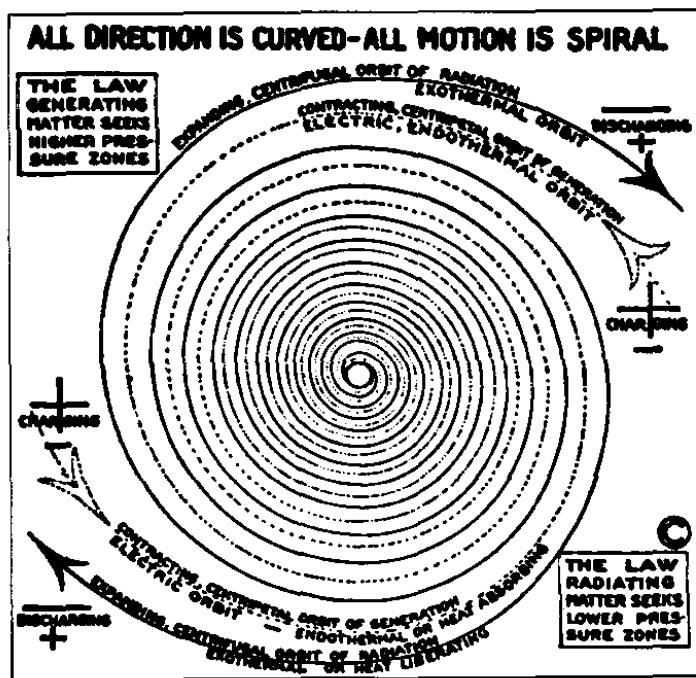


Fig. 46

図 43 球面状に湾曲した面を通して投影されて光は放射される

図 44 放射宇宙では 視覚的線は平行ではない。A から A は静的赤道である

図 45 降る雨は、視覚的には円錐になる

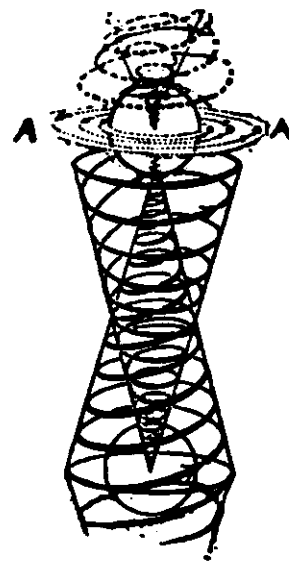


Fig. 50
AA Birth of electronic systems



Fig. 51
piral Mates. Units of electric current

THE SPIRAL IN NATURE

自然の中の螺旋

波動フィールドの中の、求心力をもつ光の波の螺旋が、球になると螺旋運動が中止する。
遠心力の螺旋は、球を立方体にほどくと、螺旋運動は中止する。

図 46 全ての方向はカーブし、全ての運動は渦を巻く

求心力と遠心力の螺旋は、電氣的極性の仲間である。

この交換による生成は、全ての形をつくり、同様に無にする。

(図 46)

求心力の螺旋は、陽電気を帯びている。

内部への光は球を白熱状態にする。

これらは、形を無化し再保持する父の光である。

この半サイクルが開始し、波動フィールドが終わる境界面は球の中心である。

図 47 は重力の光は極性を通して求心的に中へ向かい 6 つの鏡像面で、反射する図である。

遠心力の螺旋は、否定電子である。

これは、冷却空間の闇に白熱の球の光をほどく。

これは、形を無にする母の光である。

これらは、球の休止点である中心で半サイクルを開始し、

波動フィールドが再投影される鏡面で、終える。

図 48 赤道から外に遠心的に光を放射し投影する 6 つの鏡面。

図 49 は、光が外部と内部へ対立する状態で互いを通しての二方向に

投影し、空間のスクリーンに位置と運動、状況と時間の変化の、イリュージョンを引き起こす。(また、図 39 を見る)

球と球形のシステムは、炭素のように、求心的で、遠心的な螺旋が会って生まれる。

図 47 重力の外部の 6 つの鏡

図 48 は放射の、内部の 6 つの鏡

図 49 スパイラルな波のシャフト

図 50 A から A で 電氣的なシステムの誕生

図 51 対立する螺旋の一組 電流の単位

物質は、その出生の位置のポテンシャルを記録している。

その理由で、その物質のシステムの全ての単位と共に、

その物質の波動フィールドと同じポテンシャル軌道の位置を占める。

力で満たされたワイヤー (図 50) の、電子回路のまわりで電流の、

ループが運ばれることはよく知られている。

図 51、52 と 53 は、A から A で形をなす電氣的なシステムを図解する。

結晶の形が完全立方体である時、求心的螺旋は完全な球である。

螺旋と結晶は、球と立方体が一致したとき、互いの取消しによって個性は失われる。

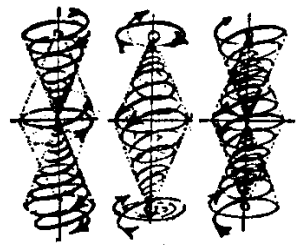


Fig. 52
Atomic systems forming

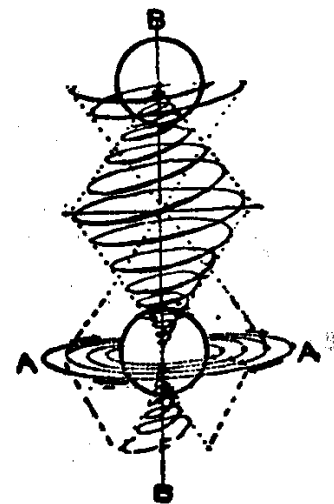


Fig. 53
AA Atomic systems forming
BB Wave shaft

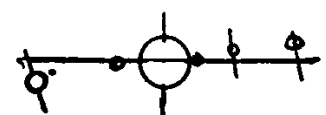


Fig. 54

独立と多様性を明かにする目的で、形体と個性が与えられる。
 独立と多様性と個性は、球と立方体が一致するとき無効になる。
 あらゆるものの個性は、非保持と再保持の瞬間の記録である。
 それは、宇宙の創造的な表現への欲求の果実である。
 開始し、終わる各サイクルで、同じサイクルが、繰り返され、
 完成し無効にされるまで、このサイクルが続く。
 二方向の条件付きの螺旋は、全ての天地創造の完全な縮小版である。
 これらは、この条件で全ての物体を条件づける。
 これらは、心の知の静寂で、心の想像と再保持の形式を動かし、
 再び全ての考えを、心の知の静寂から、表明する。
 これらは、光の縞模様の形を混交させ、円錐の中心に円錐の軸があり、
 すべての螺旋形のペアの中心にある静かな光は、模様をついた形を記録し
 ながら心の欲望を成し遂げる電氣的な活動体である。
 両方の螺旋の中心にある 1 本の軸は、宇宙のダイナミックに回転する回
 転軸である。全ての運動は中心軸で回転し、全ての軸は球の中心を流れ通
 る二方向の拡張点上にある。
 運動の全ての効果をコントロールするときによく知られている波線は、こ
 の効果を記録する。
 人は、その波線を記録するが、それが創造主によって広がったパワーであ
 るという事実と欲求のパワーの計測であることを知らない。
 どんな機械的プロセス、例えばハープの弦の振動の波動、エンジンのパル
 ス、人の心臓の心拍波動曲線、または地震の地震計で記録されるパターン
 などの波線は、その静的赤道から借りたエネルギー量を表す記録である。
 (図 54、55、56、57、58)

図 52 原子の形成システム

図 53 A から A は原子的なシステム作り上げる B から B は波動のシャ
 フト

図 54

図 55 A と B は地球と月のシャフト

図 56 図 57 A はエネルギーの借り B はその反復

図 58 の A は信用 B は借り入れである

波の軸は波で乱れた海の表面の、

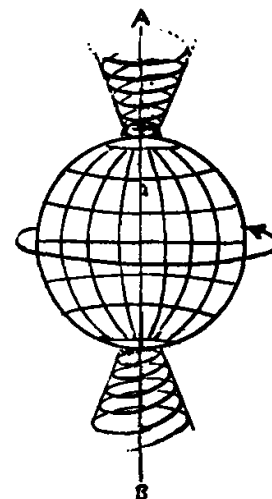


Fig. 55
 AB—The shaft of earth
 and moon

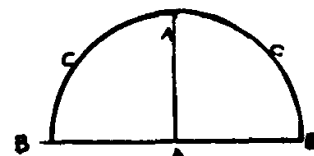


Fig. 56

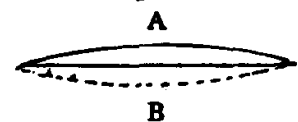


Fig. 57

A—The measure of en-
 ergy borrowed. B—Its
 repetition

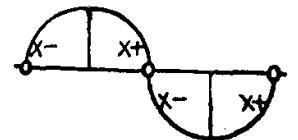


Fig. 58

A—is a credit. B—is an
 equal debit

縦断面に引かれた線であり、そこで、水と空は会う。

波の静止軸のまわりの、螺旋形の波の全ての運動は、
欲求の形とパターンの混交になる。

全ての螺旋形の形は、驚くべき種類の個性の形とパターンを持つ。(図 59)

内から外へ、外から内へと、すべての形成された形を反転させる回転は、段階的に二重に保持し再保持される自然の原則にもとづく。

この過程は中心の磁気光の軸で動機づけられた螺旋形のペアで制御される。

対立する螺旋のペアは、遠心的に徐々に広がり

静的赤道の平面に出会って半サイクルの展開を完了する。

そのあとこれらは、対立したものを結合し引き締めて、もうひとつの半サイクルを完了する。

全ての運動の間、方向の反転はない。

時計回りの螺旋は、常に反時計回りであり、円錐の頂点への求心的運動が、円錐の基礎への遠心的運動になる。

反時計回りの回転軸と同じ軸で回転する、反対のペアは互いを通りながら投影する。

放出と凝縮 内部から外へ、外部から内部へという性質をもつ自然の原則は極で物質を形成させ、赤道で物質の崩壊を引き起こす(図 60)。

回転軸のまわりの 1 対の螺旋の収縮によって、極で球に巻かれ物質として統合され、対立するペアは拡大し赤道で崩壊しほどこれる。

光波の螺旋のペアは球に流れ込み、球に穴があくまで続き、リングが作られ、遠心力の増大と対立する螺旋の拡大はその運動を助ける。

球における「死」の半サイクルがリングである。

リングは球への巻き戻し過程と空間を取り巻く点の再凝縮でうまれる。

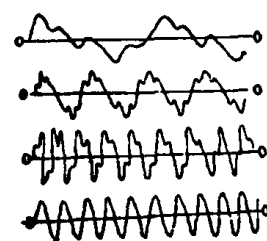


Fig. 59
Various patterns of wave shafts recording borrowed energy

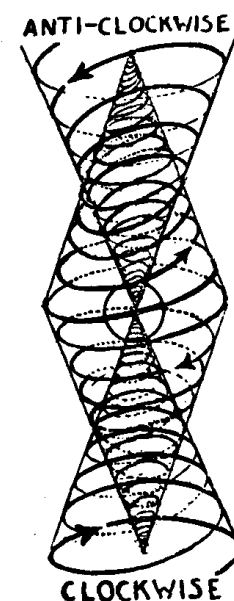


Fig. 60
Directions of spiral motion never reverses

琴座(図 61)の威厳ある環状星雲は、自然の崩壊プロセスの顕著な例である。

リングは「死」の半サイクルで、その中心で新しく作り上げられた太陽は「生」の半サイクルである。

新しい物体は古いものから誕生し、それは天空に拡大する。

天空は、新しい物体であふれているように見える

図 59 エネルギーを波動軸から借りる多くのパターン

図 60 螺旋形の運動方向は逆転しない

図 61 琴座環状星雲

図 62 Owl 星雲。

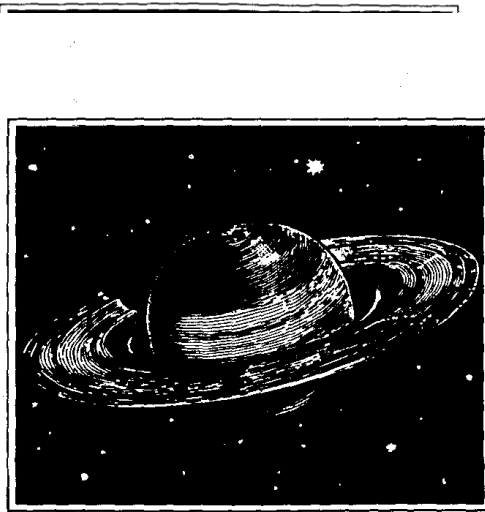


Fig. 63

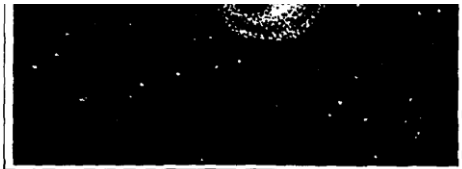


Fig. 62
Owl nebula

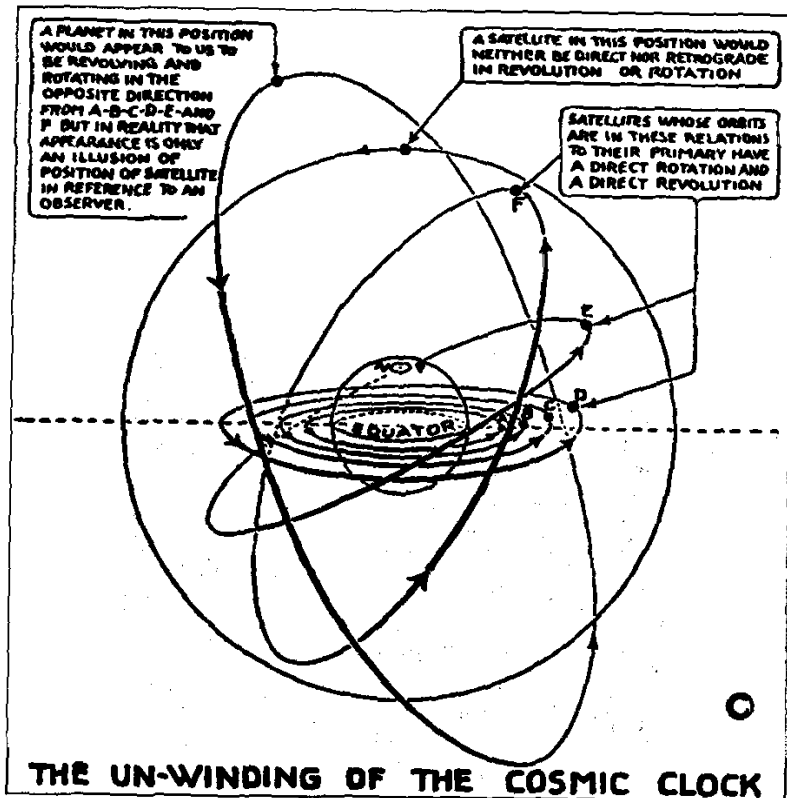


Fig. 64

Own Nebula は、この原則による 2 つのリングと 2 つの星の再生を示している。

他のリングが月になった時のように、土星のリングも、月になる。(図 62)

外惑星の全てがそうであるように、月は地球のリングからその海を吸収して球を大きくし、回転を速めて、生まれた。

(図 63)

図 63 今でも木星は、そのリングを捨てベルトを月に発展させようとしている。

図 64 ほどかれる過程を表す(アンワインディング)

宇宙時計この太陽系の中の全てのものと同様に、これらの月は最後には彗星になって、結局太陽に飛び込む。

図 64 は月が太陽の回転軸のまわりで、再び回転を開始するために、自身の母軸との結合から解放され、ほどかれるプロセスを図示している。

放射による太陽と惑星の崩壊させる力は、これらの極を平面にさせようとする力が付随する。

球は、偏球する prolating 結球力によって生まれる。

そして、oblatting 放散する放出力によって、出る。

回転軸周辺の回転速度の増加は、この現象の原因である。

彼らが太陽の母軸に近づくので、地球型惑星は非常にゆっくり自転軸を中心に回転するが、太陽の軌道では非常に速く回転する。

水星、我々自身の月とフォボス(火星の月)は、速く回転しなければならないほど、母の軸に近い。(図 65)

同じ面を、常に主軸に向けている。

外側の惑星は太陽の母軸の影響から逃げ

1日は目立って短くなり、1年の長さは延び、これらの太陽に面するところは絶えず変わっている。

図 64

図 38 自然の質量の中のエネルギー集中と放散の方法

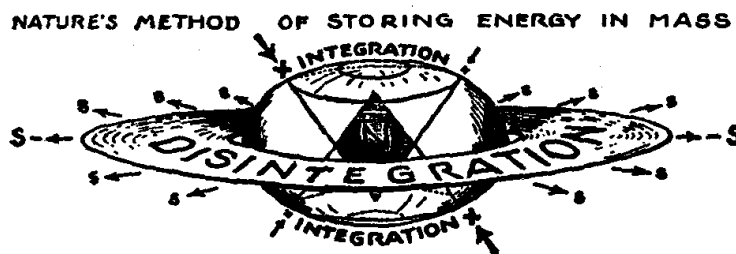


Fig. 38
As poles flatten equators lengthen

255

図 38 極は平らにつぶれ、赤道は長くなる、

我々の地球でシャフトのまわりで螺旋が締まると、サイクロン、熱帯低気圧と竜巻は発達する

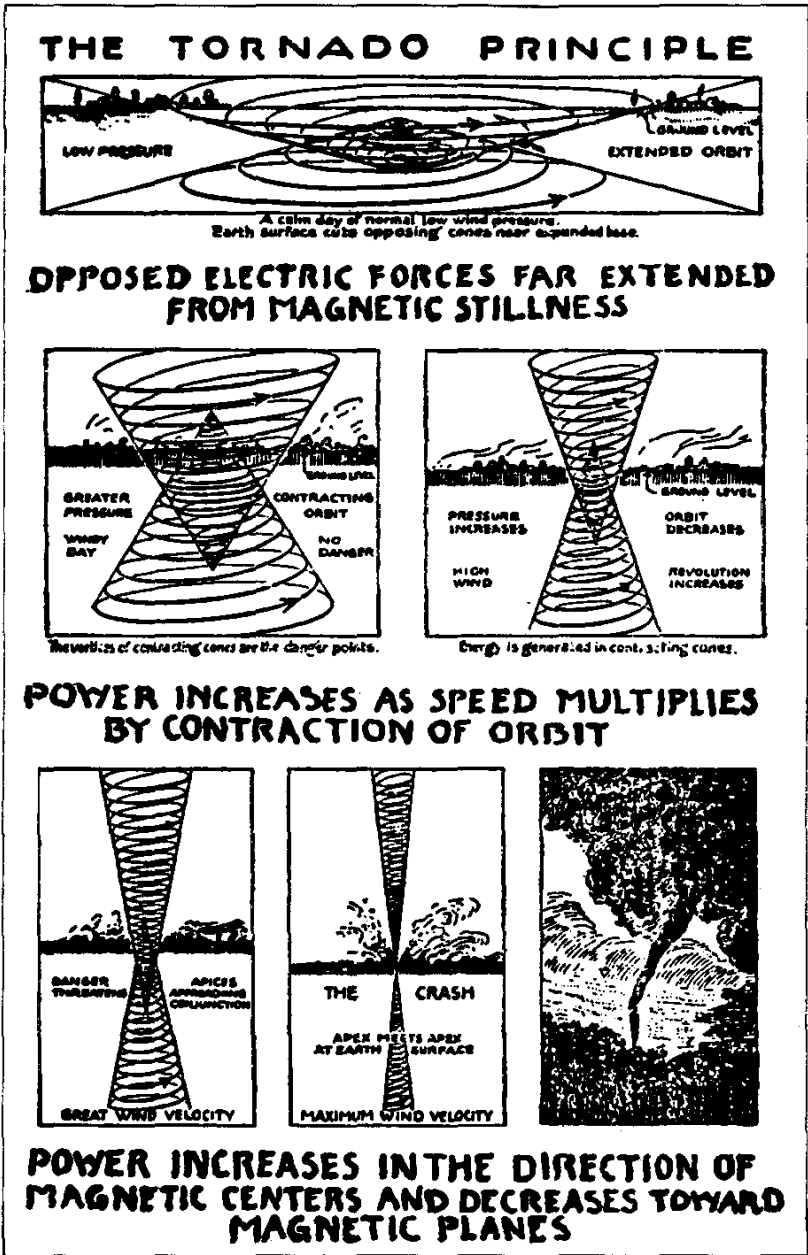


Fig. 66

地球の表面への螺旋の角度が取るに足りないほど小さく、基礎が広い時は、静けさと平和がある；

しかし、静寂な磁気軸を中心に地球表面へ90度で鉛筆のように細くなる時、このまわりで

猛烈に速度を上げ、計り知れない損害をひきおこす。：図 66

宇宙の振り子

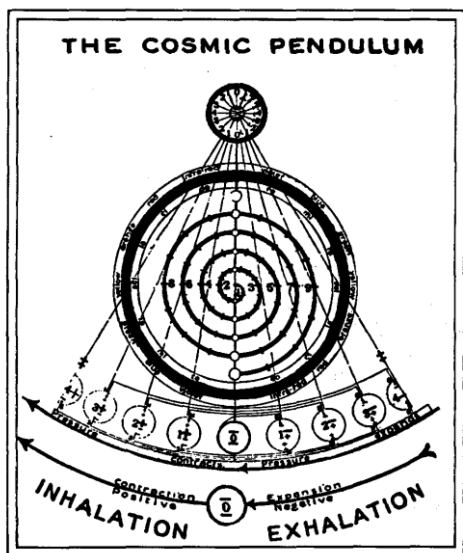


Fig. 67

in Fig. 68:

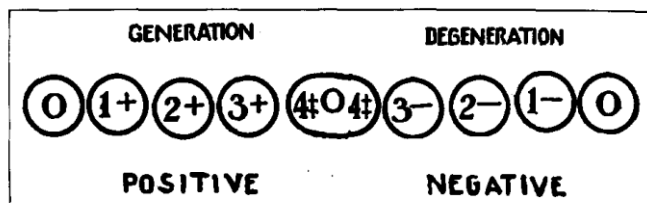
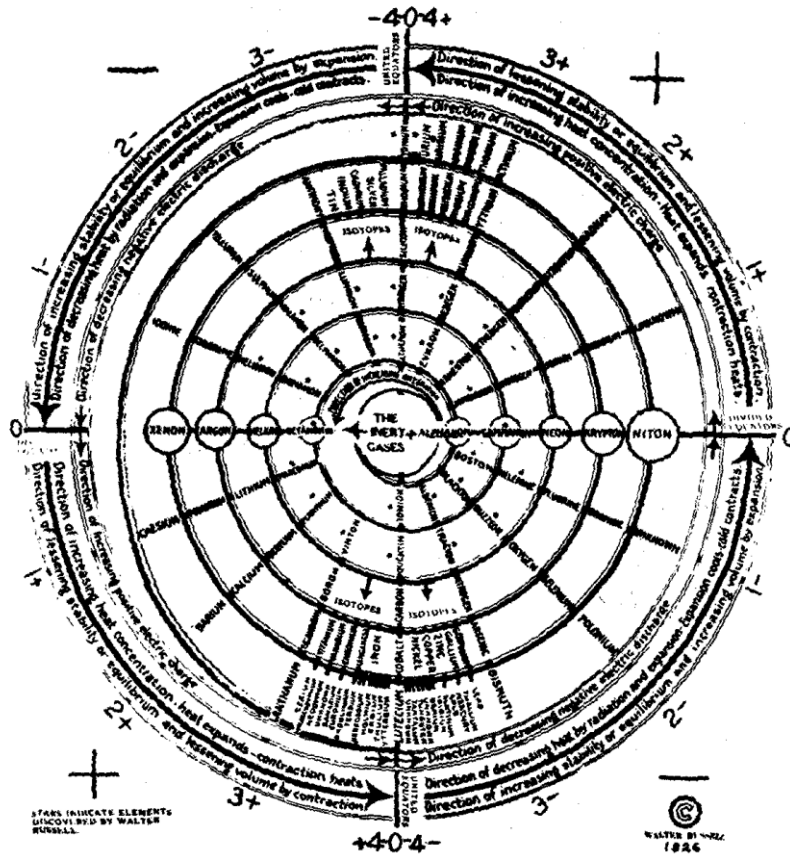


Fig. 68

Two-way journey from zero—through zero—to zero

Periodicity is a characteristic of all phenomena of nature



ラッセルの画期的な元素周期律表

星印☆は、ウォルター・ラッセルが発見した元素です。

<p><u>1st</u> <u>OCTAVE</u></p>	<p>☆TOMION ☆ALBERTON アルバートン ☆BLACTON ☆BOSTON ☆ALPHANON ☆JAMEARNON ☆ERNESTON ☆EYKAON</p>	<p>THE BEGINNING</p>	
<p><u>2st</u> <u>OCTAVE</u></p>	<p>☆ATHENON ☆BARNARDON ☆DELPHANON ☆ROMANON ☆BETANON ☆MARCONIUM ☆*PENRYNIUM ☆VINTON</p>		
<p><u>3st</u> <u>OCTAVE</u></p>	<p>☆OUENTN ☆TRACION ☆RUZZEON ☆HELENINE ☆GAMMANON ☆CARBOGEN ☆ETHLOGEN DEUTERIUMと新たに名づけられた ☆BEBEGEN TRITIUMと新たに名づけられた</p>		
<p><u>4st</u></p>	<p>HYDROGEN, 水素、</p>		

<u>OCTAVE</u>	☆ LUMINON ☆ HALANON ☆ HIELIONON HELIUM へリウム +1 LITHIUM リチウム +2 BERYUUM ベリウム +3 BORON ホウ素		
5 st <u>OCTAVE</u>	CARBON 炭素 -3 NITROGEN 窒素 -2 OXYGEN 酸素 -1 FLUORINE フッ素 NEON -SODIUM ソジウム MAGNESIUM マグネシウム ALUMINUM アルミニウム		
6 st <u>OCTAVE</u>	SILICON シリコン PHOSPHORUS リン SULPHUR 硫黄 CHLORINE 塩素 ARGON アルゴン POTASSIUM カリウム CALCIUM カルシウム SCANDIUM スカンジウム		
	TITANIUM チタン VANADIUM バナジウム CHROMIUM クロミウム MANGANESE マンガン IRON 鉄	5つの同位 元素	
7 st <u>OCTAVE</u>	COBALT コバルト NICKLE ニッケル COPPER 銅 ZINC 亜鉛 GALLIUM ガリウム GERMANIUM ゲルマニウム	5つの同位 元素	

	<p>ARSENIC</p> <p>SELENIUM セレン</p> <p>BROMINE</p> <p>KRYPTON クリプトン</p> <p>RUBIDIUM ルビジウム</p> <p>STRONTIUM ストロンチウム</p> <p>YTRIUM イットリウム</p>		
	<p>ZIRCONIUM ジルコニウム</p> <p>NIOBIUM ニジウム</p> <p>MOLYBDENUM モリブデン</p> <p>UNKNOWN</p> <p>RUTHENIUM ランタン</p>	同位元素	
8 st <u>OCTAVE</u>	<p>RHODIUM</p> <p>PALLADIUM パラジウム</p> <p>SILVER 銀</p> <p>CADMIUM カドミウム</p> <p>INDIUM インジウム</p> <p>TIN</p>	同位元素	
	<p>ANTIMONY アンティモニー</p> <p>TELLURIUM テルル</p> <p>IODINE ヨウ素</p> <p>XENON キセノン</p> <p>CAESIUM セシウム</p> <p>BARIUM バリウム</p> <p>LANTHANUM ランタン</p>		
	<p>CERIUM セリウム</p> <p>PRASEODYMIUM プラセオジミウム</p> <p>NEODYMIUM ネオジウム</p> <p>UNKNOWN</p> <p>SAMARIUM サマリウム</p> <p>EUROPIUM ユロピウム</p> <p>GADOLINIUM ガドリニウム</p> <p>TERBIUM テルビウム</p> <p>DISPROSIUM</p> <p>HOLMIUM ホルミウム</p> <p>ERBIUM エルビウム</p>	13の同位元素	

	THULIUM ツリウム YTTERBIUM イットリビウム		
9 st OCTAVE	LUTECIUM ルテチウム UNKNOWN TANTALUM タンタル TUNGSTEN; タングステン UNKNOWN OSMIUM オスミウム IRIDIUM イリジウム PLATINUM プラチナ GOLD 金 MERCURY 水銀 THALLIUM ツリウム LEAD BISMUTH ビスマス POLONIUM ポロニウム UNKNOWN NITON ニトン UNKNOWN RADIUM ラジウム ACTINIUM アクチニウム	13の同位 元素	
	THORIUM タリウム URANIUM XII ウランXII URANIUM ウラン ☆ URIDIUM ネプチウムと新たに名づけられた ☆ URIUM プルトニウムと新たに名づけられた ☆ TOMION	ウランの 同位元素 TOMION が最後	
	THE END THE BEGI NING		

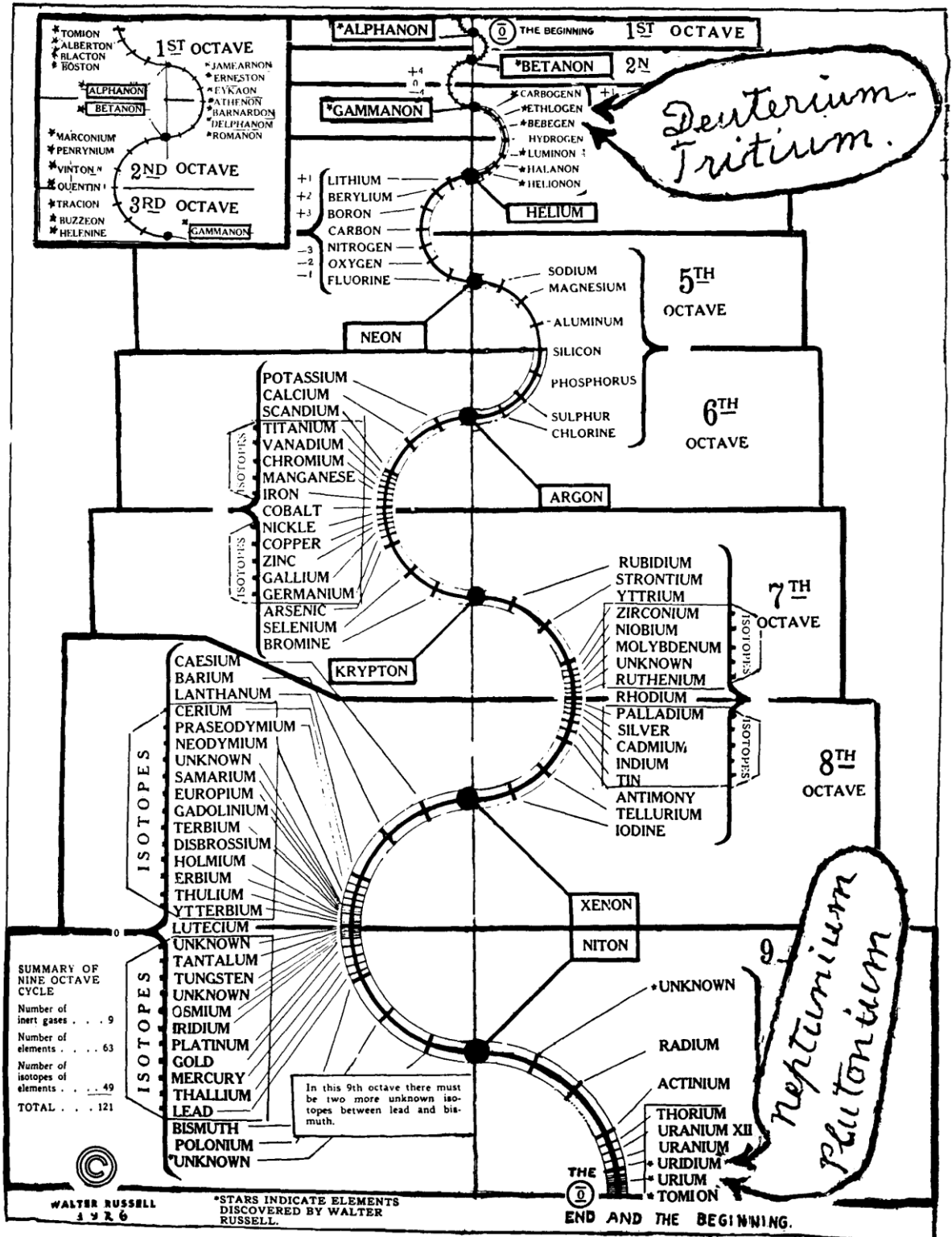
9 オクターブサイクルのまとめ

内部のガス 9

元素 63

同位元素 49

計 121



The Russell Periodic Chart of the Elements, No. 1

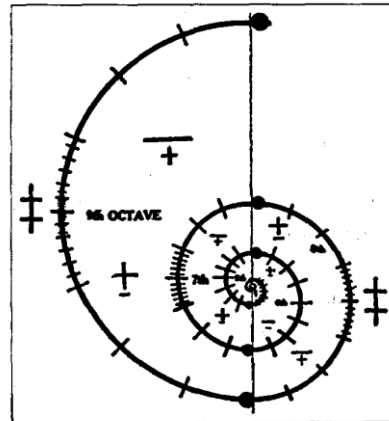


Fig. 71
The universal nine octave cycle

THIS MAGNETIC

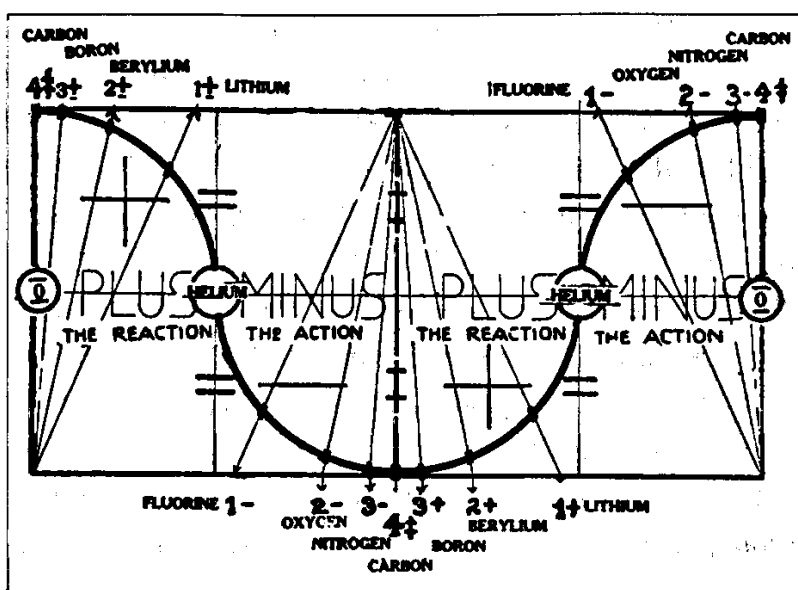


Fig. 72
Octave pressure relations

宇宙的オクターブ

宇宙の鼓動の 4 対の対立している動作と反応は、休止点のゼロから始まって、再びゼロにもどり、その最低値からその最大値にむかって螺旋形になる。

これらは対照的な 4 つの相互交換の電気波動のペアである、宇宙の螺旋形のオクターブの波は、ダイナミックな宇宙の効果の原因である静的宇宙からうまれる。(図 67) (図 67) オクターブの波動は全ての運動を支配し決定する、そして、宇宙の波の出生位置は次の図 68 の通りである：

ジェネレーション 成長 ポジティブ

ディジェネレーション 老化 ネガティブ

図 68 ゼロからゼロを通過してゼロにいたる 2 方向の運動

ゼロから 4 は螺旋の頂点の方へ向かう、求心的方向である。高いポテンシャル密度と重力と白熱に至る方向である。

4 からゼロは遠心的な螺旋の底辺への流れを意味し、低いポテンシャルと低い圧力、放射と空虚へ空間の冷却化と暗黒にいたる方向である。

オクターブが 1 から 8 でなく 1 から 4 としか数えない理由は、オクターブの各々の圧力が、正の 1 から 4 がマイナスの 4 から 1とバランスをとって対立し、圧力の信用と借方の関係がうまれるからである。

『螺旋形の正反対のペアとして生まれる物質の元素は、音と同じ構造を持ち、音楽のトーンは、オクターブに分けられた音の波を持つ。

全ての波動は、対立する 4 つの、つまり対になった 8 つの音の波で表される。

中間のペアは、表面上一つに数える。

オクターブは、この理由のために7として通常表される。

オクターブは、規則正しい一連のハーモニックな音の連なりである。

光と空間の圧力をリズムカルに減少、増大させることでトーンは変化し、各オクターブの音の波の運動は数学的な精度をもって間隔をあける。

1つの運動効果にあてはまる法則は、音の波動だけでなく、電磁波、カラースペクトルなどの物質の元素のオクターブの全てに適用される。

運動の領域では、永久の不変性、または持続性はない。

すべては永遠に移行の状態にある。その振動周波数が増加するか減少するかで、波動の位置と条件が変わる。

全てのオクターブの基礎である、休止点の基調から思考が生まれ、オクターブの音の振動がうまれる。

全ての音のオクターブ変化は、音楽のオクターブの波の基調である、磁気静寂の支点の、基調波の周波数とボリュームの変化として数学的に計算される。

音が鳴っているかどうかに関係なく、その基調を常に人は意識する。

その基調は、オクターブのバランスの中心である。

全てのトーンは、いつでもバランスから外れたところにあり、永遠にバランスを求める。

心は物質=0の支点を意識し、運動の終わる休止点の基調は避けられず、電気的にもこの休止点から切り離すことができない。

たとえどんな装置が長さの違う周波数のオクターブのトーンを響かせても、螺旋形の始めと終わりのペアが、調子を整えトーンを制御し整然とした秩序をうむ。

同様に、バイオリンの弦、炭素の波動フィールド、**スペクトルの色の周波数の変化をひき起こす器具などの、唯一のパワーは、オクターブの基調の静寂から借り出された衝動に基づく電気圧力である。**

このようにあらゆるオクターブの全てのパワーで、1つのトーンは他のトーンと対立し、休止平衡状態からの借用が借方に記入される。

この顕著な自然の法則は、必ず心の中で意識され、物質の元素のオクターブの音律から生じる、宇宙の波のメカニズムに適用される。この精度は別の組合せでも、常に同じで、同一の効果が生まれる。

ラッセルの元素周期律表

図 70 ウォルター・ラッセルによって世界に与えられた2つのチャート図 1926.4

物質の元素

自然のどんなものにも、生命と死の9つの小さなサイクルが潜んでいるのが不変の特徴である。

図 71 宇宙の 9 つのオクターブサイクル

宇宙のオクターブ、サイクルの完成を、中年の完成された人間とみなす。

この時まで、幼児、子供、若者と生長してきたと考える。この成熟のサイクルを完成し老いをむかえ始めると、徐々に休止点のゼロに **horrowings** 借りの全てを返し、ゼロに復帰し、考えを再表示する原動力を再び借りだす。

自然の小さな 9 つのサイクルから大きなサイクルが生まれると考えられ、自然のすべてのプロセスに、物質の元素の生命と-死のサイクルが、明らかに存在する。(図 71)

炭素は、物質のこの特性を単独で表す。

炭素の放出と再保持の展開の中に、元素の全てに存在する 9 つのオクターブがある。

オクターブの前半の 4.5 までの、重力の発生する収縮は、炭素の成熟に至る。

炭素は、最も高い融点を持つので、全ての他の元素のなかでも後半の放射過程への移行が最も難しい。

4.5 の中間点から後半のオクターブ過程の空虚への放射と発散は、オクターブサイクルの 9 つに分かれた音の終わりで老年の成熟と消滅にいたる。(図 70)

最初のオクターブから始まる圧縮活動は、爆発的な炭素の出生では、内部への光の速度は、1 秒につき 186,400 マイルである。

それは、外部への爆発的な速度の放射性的リアクションでバランスをとる。

運動と湾曲が終わるゼロ点に着く前に、カーブする波動フィールドそれ自体が複写されるようこの速度は、制限される。

図 72 オクターブの圧力関係

炭素は、創造主の計画を成し遂げるために立方体と球の構造体を形成する

炭素は正確な立方体として単独で結晶し、正確な立方体と球の典型である。

他の、立方体として結晶する全ての元素は、炭素のオクターブの拡張である。

このような拡張の全ては、振幅波の 4-0-4 の位置でバランスしている。

炭素にはその前段階の全ての要素があり、ちょうど人の動作の前に全ての反応要素が中にひめられているのと同じだ。

水素は炭素より 1 オクターブ前の典型的なタイプである。

それは炭素の 4-0-4 の 1 オクターブの波の形が、前で、増大した形で存在する。

水素の中にもオクターブの基本的なトーンの全部がある。

これらのうちのいくつかは、最近発見され、同位元素という名前が不当につけられた。

同位元素は、バイオリン奏者が完全なトーンの間で鳴らす中間のトーンである。

炭素のこれまでの命の放出記録をみると、驚くべきことがわかる。

4 番目の水素のオクターブで、融点は、マイナス摂氏 259 度で、圧縮活動と放射が同等に会うこの中間の 4.5 の位置で、自然の蛇行過程は、むちのようにくねる。

この効果は、その 1 オクターブ上の濃度の高い物質である炭素の 3600 度の融点にジャンプし、ゼロの回転渦を凝縮させる。

自然は、この加速的な動きに釣り合って、氷点下摂氏 210 度でガスとして溶ける炭素の次の元素、窒素に下降する。

この 5 番目のオクターブでの残りの間、ガスの形態の条件は変化しない。

5 番目の炭素のオクターブの宇宙の種は、ヘリウムである。

炭素の次の 6 番目のオクターブはシリコンである。

シリコンの溶点は、この前の段階（5 番目の炭素の 3600 度）の半分より以下の 1420 度に落ちる：

シリコンのオクターブの宇宙の種は、ネオンである。

炭素を 1 オクターブ通りこして、7 番目のオクターブであるコバルトの 4-0-4 の位置では、どちらの側も 5 つに、合わせて 10 に割かれ、興味深いトーンの同位元素に分割される。

(図 70)

この 7 番目の段階で炭素は、多くの活力を失い、コバルト同位元素（前後 5 + 5 の）に分割されて性質を変える。

溶点は 1480 度に落ちる。それは炭素族の 6 番目のシリコンよりすこし高い。

その位置を他の 10 個の同位元素と共有するため、4-0-4 の位置がつくる正確な立方体と球のバランスを失う。

その証拠は、オクターブの正確な立方体-球の位置である 4-0-4 を占めることが不可能なので、コバルト金属の品質に、乱れがおきることにある。

4-0-4 の位置で釣合う、鉄とニッケルのような金属的に対立するペアは、マンガンと銅、chromium クロミウムと亜鉛、ソジウムと塩素などがある。

これらのペアのどれも、例えば鉄錆の中の鉄と酸素、塩化ナトリウムの中のナトリウムと塩素など、塩の中に入った石のように、金属的性質を失う休止点でバランスを見つける；これらが等しい、同じ力で対立するペアに最も近ければ、これらは三次元システムで結晶する。

ソジウム塩化物は、良い例である。

人は、塩化ナトリウム（普通の食卓塩）、またはナトリウム・ヨウ化物のゆがめられた立方体結晶でほぼ正確な立方体を見ることができる。

元素のオクターブの 4-0-4 の位置は、あらゆる動きが終わる半サイクルの休止点であり、同時に他の半分がはじまる位置でもある。

自然の中の全てのアクションとリアクションが、休止点に回帰して止まる。

更に次の段階の 8 番目のオクターブへ向かうと、炭素はラジウムになり、4-0-4 の振幅位置から 5 つ上がって、再びもう 5 つ下る。ラジウムは溶点が 1950 度なのでコバルトより活性化している。(図 70)

ラジウム・オクターブの宇宙種は、7 番目にあるクリプトンである。

これらが完全に成熟すると、大きな放射活性力が自然の創造過程でしばしば確認される。

図 73 休止から休止の元素のサイクル

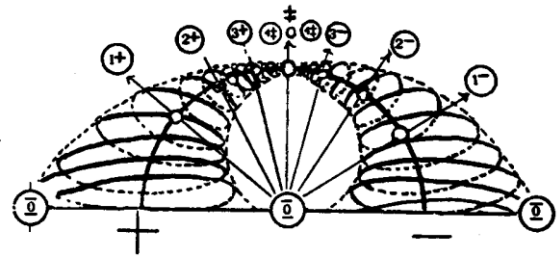


Fig. 73
Cycle of the elements from rest to rest

放射性の死の原則は、圧縮活動の原則と、同じくらい物体を崩壊させるのに不可欠である。

反対の圧縮活動が弱まると、その活性力は、強化される。

銀、ニッケル、銅、タンタル、タングステン、オスミウム、プラチナ、金のような強い活性化した金属は、炭素の老化と放射へ向かう半サイクルに属している。

9番目のオクターブにあるタンタルは、融点が摂氏 3400 度に達するものと、200 度の、2つの対立した電気的狀態の間にあるため、きわめて濃度の高い放射性金属である。

更に、9番目のオクターブにある 13 の同位元素の中の 2700 度のオスミウムと、1755 度の溶点のプラチナがこれに、付け加わる。

炭素の溶点から、窒素のマイナス 210 度の溶点への激しい低下は、この 9 番目のオクターブでの圧縮反応に対応し釣り合っている。

炭素の老化と、放射性の死の原則は、次の 9 番目のオクターブのルテチウムによって明らかになる。

このオクターブのプラスの半分で、キセノンの次の 3 つの元素（セシウム、バリウム、ランタン）を通過した後、13 のポイントを通過すると、4-0-4 のバランス位置に到着するが、この 13 の転移で、まだ知られていない 5 つを含むプラス 13 とマイナス 13 の同位元素が立証される。

プラスの 13 はマイナスの半サイクルにある 13 の元素とバランスをとる。

これらの 13 の同位元素の中の、タングステンはネガティブな活性力をもつ金属で大きな商用的価値がある。

この金属を十分に高い流れで攻め、崩壊し、放出させると、不活性宇宙のガスの種がちょうどオークの木のように原子の宇宙の種を放出する

ルテチウム・オクターブの宇宙の種は、8 番目のキセノンである。

炭素の最後の消滅へのオクターブの宇宙種は、不活性ガス・ニトンに起因する。

過去の種からオクターブが展開され、現在にも未来への種が存在しなければならず、これで再保持が可能になることをしめしている。

最保持の原則は、自然では絶対である。

ラジウムとアクチニウムで全て老化プロセスを完了し、発達する種の全てのサイクルを強硬に完了する。

人はタングステンに適用するような、電気的手段に訴えずに、ラジウムに起こるこの過程を見ることができる。

ラジウムの微細な針を蛍光スクリーンの前に置いて、小さな顕微鏡 (spintharoscope) でみる。

暗闇でレンズを通して見ると、宇宙の種の光線がスクリーンに投影されるので、炭素が変貌しラジウムのオクターブ段階にいたった「宇宙の種」の瀕死のゆっくりした、放射を見ることができる。

この効果は美しい。ホテルが草原の暗い夜に瞬き、星の多い夜の空に、星が現れては消える、きらめく全てを見るようだ。

炭素が変貌して、Tomium になるまでは、まだ確認されていないが、この炭素が tomium に変貌し到達しようとする動きは tomium の 15 前にあるウランの同位元素のグループで立証される。(図 70)

(ウランの同位元素の最後 tomion の次は 1 番目のオクターブのアルバートンで、ここから 1 5 番目は 2 番目のオクターブの最後 vinton でここまでを確認されていない tomium としたのだろう。

訳者注)

このグループの中から、原爆に利用されるいくつかは見つけられ、特別に生産された。

これらの同位元素の宇宙の種の放射能は tomion の終わりではほとんど最大に達し、ほぼ光の速度に近づき、速度は 1 秒につき 180,000 マイルになり、再びアルファノンからオクターブが始まる。

内部のガス

全てのものが種から成長するように、物質のエレメントのオクターブは、種から「成長する」。これらの種から元素が表れた瞬間の、サイクルの初めから終わりまで、絶えざる移行状態にある。

元素は、固定されたものでない。

これらは、光波の圧力条件次第である。

ちょうど動物の王国にいるように、小さい圧力条件の変化で物質の元素は幼少から老年まで絶えず変化する。

不活性ガスは、他のどの元素とも結合しない宇宙の元素である。

これらは、宇宙を構築し記録するシステムを構成する。

これらは、運動が終わり、ゼロに戻るものを取り囲む。

最大の振幅運動まで検証する時、これらは最小限の波動運動を代表する。

これらは物質のオクターブの種である、そして、異なる木が異なる種をもつように、各オクターブは異なる種を持つ。

元素は波である、そして、波は消え、再び現れる。

神の記録システムは、全く動きを記録せずに、反応が出現したり、消えることを許さない。
 運動の全ての領域は、不活性ガスに記録される。
 宇宙の物質の運動の中で明示される魂は、不活性ガスである。
 この中に、形へのパターン化された欲求と表現がある。
 宇宙の不活性ガスは、天空の星の間の全ての空間を満たす。
 これらはゼロでバランスをとり、お互いの運動領域を絶縁する。
 これらは、全ての運動が終わったときに、創造主の欲求パターンに忠実な意志を持ってあら
 われる。
 これらは、物質とゼロの間で交替する宇宙線をバランスさせる源泉である。
 これらは、ゼロの範囲内で、全能の神の創造的な欲求に命を与える宇宙線である。

宇宙のガスは、9つある；

最初と最後の種は1番目のオクターブにある **Alphanon** アルファノンで、サイクルを開始し、アルファノンでそれを終える。始めと終りは、ない。

宇宙のガスのリストは、次のとおりである：

1	alphanon、アルファノン
2	betanon、
3	gammanon、
4	*helium、
5	*neon
6	*argon
7	*krypton
8	*zenon
9	*niton

スペクトル分析

オクターブのすでに確認されたものは、9のうち5.5までである。

これらは、オクターブの3番目の中の水素から始まって、ウラン・グループの最後の、アクチニウムとタリウムそして **tomion** という同位元素の終わりまでがすでに確認されている。
 見事に分けられた空間の9つのオクターブの中で未確認の部分は、総計で3.5である。

(水素の次の☆**LUMINON** ☆**HALANON** ☆ **HIELIONON** までを数えて3.5にする 訳者注)

このオクターブは我々の知覚の範囲を越えているが、認識できないわけではない。

光は世界共通語である。

白熱の状態の光波のスペクトル分析を通して、各元素を分析し、確認できる。

分光器によって、その二方向のサイクルの各段階の構成元素の生活史を作り、プリズムによって光線を分離することが可能である。

各元素は、他のオクターブからの、起源からの、「変身」の物語を語る。

後続する圧力の変化するオクターブのため、オクターブのどんな線も次で繰り返され、位置を移動する。

水素のスペクトルは、圧倒的な赤を示す。

明るい赤い線は、現在のオクターブを示す。

他の赤い線は、過去の下位のオクターブを告げる。

鉄の複雑なスペクトルと比較して、水素の単純な歴史は、ナポレオンの無名時代の若者の履歴のようである。

鉄のスペクトル分析において、鉄属の線は最近までのはるかな歴史を、一目で見ることができる。

これらの線は、鉄の原子が充填され、そして、放出する能力を示す。

鉄属の現在のオクターブ波長 7181.8 は直ちに認識される；

6916.8 は少し前の歴史である、そして、6944.8 はもっとも古い歴史である。

ここに、書いた鉄の波長は最近からより古い歴史で、同属のトーンから、他に属するリストか続く

BELONGING TO IRON 鉄属	RECENT HISTORY 少し前の歴史	REMOTE HISTORY 古い歴史
7181.8	6916.8	6944.8
6495.1	6827.8	6678.1
6380.9	6335.4	6232.8
5905.8	6230.9	6137.8
5862.5	6157.9	6270.4
5859.8	6102.3	6027.2
5816.5	6003.2	6024.2
5658.9	5930.2	5983.1
5555.0	5701.7	5934.8

5041.9	5686.6	5662.7
--------	--------	--------

可視から不可視まで、スペクトルは、数千の線に分割される。各線は、その平面の中で、色あいが異なる。

各線は、宇宙が圧力を変えると運動が変化することを証明している。

図 7 元素と音程の関係

ATOMIC STRUCTURE

原子の構造

元素のトーンと物質のスペクトルの関係は、異なる物質でも変わらない。

これは、光波の異なる圧力条件に起因する。

全て元素の光の単位は、似ており、原因となる電気圧力によって、内部から外部へ向かう、ゼロからゼロまでの、螺旋形の運動条件が違うのである。

スペクトルの色の階律、または音の階律はジャイロスコープの原則に基づいて整然とした振動波のフィールドの正確な数学的秩序があり、何故元素が数学的に正確なオクターブのトーンの高さになるかは、答がまだわからないミステリーである。

オクターブの 8 つの元素は、ゼロから 4・0・4 の中心位置までの、トーンの振動数の上昇過程で全サイクルの半分を終え、新たに開始するために再びゼロへ下降していく。

THIS MAGNETIC-ELECTRIC UNIVERSE

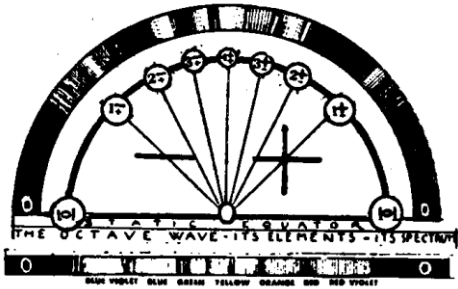


Fig. 74
Relation of tones of the elements to tones of the spectrum

ATOMIC STRUCTURE

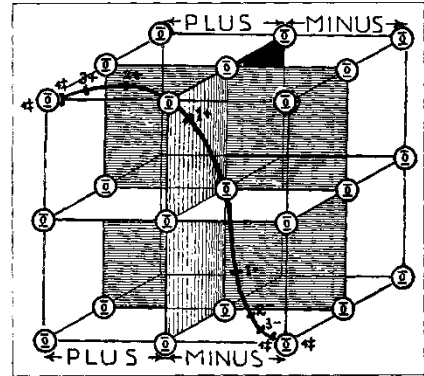


Fig. 75
Locations of elements on wave fields are determined by wave-field mirrors

螺旋形の波動フィールドの振幅が頂点の位置に接近すると、今度は下に反転して螺旋形の底辺への回帰運動が拡大し、より大きな圧力が運動を螺旋形にする。

二方向の螺旋運動の各半サイクルは、静かな光で作られる6つの鏡の間に広がり波動フィールドを形成し、中心の静かな螺旋軸に巻きつく。

図75 波動フィールドの元素の場所は、波動フィールドの鏡で決定される

これらの鏡の中の3つは小さなアクションであり、他の3は小さなアクションである。3つの動きは立方体の内部の交差平面にあり、三つの反応は波動フィールドの境界平面の外部にある。(図75)、

これら波動フィールドは、ゼロ湾曲面の範囲内で形をうみ、宇宙が螺旋形にカーブする。

光がカーブする面は、光を焦点に屈折させるか、焦点から放射状に広げるか、二方向のレンズの働きをする。

物質を形成する互いに反対の二方向の螺旋が、波動フィールドの交差点の中心から広がり、同時にそれぞれの半サイクルの終わりに、静かな光の6つの鏡映面のうちの3点のシャフトに集中する。

この1、2、3の焦点に、中心が作られ、物質の正と負の元素になる。

ジャイロスープに似た車輪のような光の回転する環が赤道に音律をつくる。

圧力の増加と減少は、各成分の密度と量を決定する。

スペクトルの色は、この圧力の記録で、オクターブの終わりから次のオクターブまでの全部で9つのあらゆる元素のオクターブサイクルの完全な来歴である。

焦点の位置で、重力による減速と、放射による加速がおき、これと相似して、数学的比率を変え、螺旋の圧力も増加し、光のレンズの湾曲に影響を及ぼす。

図 76 と図 72 で図のように、波動軸であるジャイロスコープの車輪の中心の焦点の位置は影響を受ける。

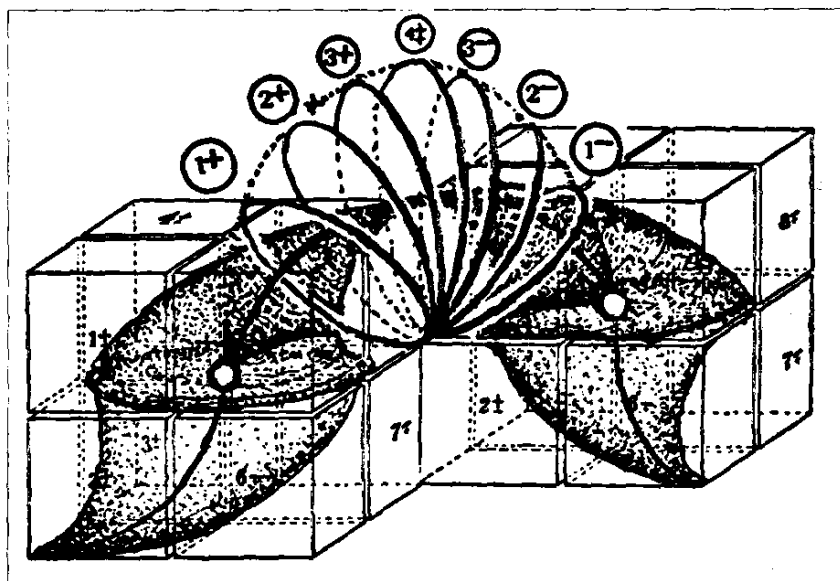


図 76 オクターブとジャイロ
スコープの原理、

Fig. 76
The octave gyroscopic principle

各元素は、連続する方向に従う距離の二乗であられる。

重力の方向はマイナスの二乗である、反対方向はプラスの二乗である。

各連続する元素の量は、立方体の様にプラスのまたはマイナスの影響を受ける。

ジャイロスコープの 8 つの輪が全オクターブであるが、その中の 6 つは、2 つある 3 つの境界フィールドの鏡面からの、互いに通過する 2 方向の対立する光の、幾何学的投影によって、説明される。

立方体の 8 つの波動フィールドの会合休止点で、4 つのトーンが、作り上げられる。

これは、地球または太陽の運動の重心として、湾曲の終わる、休止点として知られている。

このように隣接する波動フィールドである、1 サイクルの 8 つの波が出会うことで球は完成される。

休止点のシャフトの周囲を波動領域が、回る。

この理由のために、4-0-4 の中心位置は 1 点でバランスし

2 つのジャイロスコープの車輪の 1 つは黄色がかったオレンジに減色され、他の 1 つは黄色がかった緑になる。そして、白が中心にある。

2 点は、回転する球の静止軸をつくり、表面を通る静かな磁極の光のシャフトは、各球の回転のバランスを制御する。

これらの北の磁極は、電気力によって求心的な密度と球の収縮回転を制御し、南の磁極は空間への遠心的な放散を制御する。

我々の地球のような偏球した惑星でなく、太陽のような充分発達した球では、磁極は、太陽

の『回転軸にある。』

地球の楕円率の計測に従って、回転軸から磁極は、移動する。

物質の元素は、星の極小化されたシステムである。

1つにあてはまる法則と原則は他のあらゆるものにもあてはまる。

太陽系はジャイロスコープの車輪であるが、元素の連続的つながりの中で鉄の占める位置も同じである。

さらに少し螺旋形になると、炭素原子に一致する。太陽は完全な球であり、新しい惑星もまた、完全な球である。

ジャイロスコープ原則は互いの元素の関係と原因の自然法則を説明する。

全ての混合物を分解して、元素をジャイロスコープのように分類する。

人間が1つの元素を変える努力は、この原則によるべきで、別の物質が「電子の1つをたたき出すことで可能だ」という理論とは違う方法でなされなければならない。」

「物質」を元素として考える限り、太陽系にある惑星か、原子のシステムの中にあるかに違いはない。

両親の国籍を一人の子供が変更させることよりも、元素の一つ以上加えるか、減らすかで、物質を、変化させるのは困難である。

旋回する平面の振幅と速度に気がつくとき、変化はジャイロスコープの回転に単純化され、その静的シャフトの、密度の増減で質量が変わる。

この原則をうまく適用すると新しい金属の可能性が、多大にうまれる。

宇宙の形

時間のない世界に、形はない。

うわべは無限の拡張があるが、その拡張はただの反射である。

一連の互いに反射する鏡が作る湾曲するレンズ以外に、電氣的な宇宙には二方向に拡張する光がある。

そのみかけの拡張は、鏡の部屋の中の、光に例えられるかもしれない。

この囲いの中で反射する1つの光は表面上無限に広がるが、反射する灯りは同じ1つの灯りである。

反射する光の発散は、現実ではない。

連続と、不連続の対立する考えは、鏡像効果が生まれる最初の原因を考えることから生れる。

時間の流れを推量することから連続という観念が存在する。

時間は、この宇宙を構成する効果の1つである。

時間には2本の流れがあるが、感覚は前方への流れだけを見る。

人は、前方への流れを相殺する時間反転の流れを見つけられない。

波動宇宙が非現実的であるのと同じように、時間は非現実的である。

波動原則の1つの真実は、全ての波動にあてはまる。

ゼロ平衡から、二方向に拡張され反映された各波を、我々は振動と言う。

振動は現れては消え、休止点で単独で存在を明らかにし、休止点から再び現れる。

1つの振動としての波は宇宙の Zero の静寂に消え、あらゆる振動が宇宙のゼロの静寂に消える。

振動する波を派生させる0宇宙には、見かけ以外の形は存在できない。

THE VOIDING PRINCIPLE、

これは三次元世界の力の機械的運動に秘められた0宇宙である。

あらゆる自然のどんな動作も、ゼロで終わり、再びゼロから始まり最高9をカウントする。

それは9を越えることができない、しかし、それは9まで、行かなければならない。

9が、宇宙である。

立方体の8の波動の場の中心にある重力はゼロの球であり、9は宇宙である。

我々の十進法は、立方体球の波動フィールドに基づく。

これは、次の通りである：

4に単純化	0-	1	2	3	4	-o	4	3	2	1	0
10進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

音階と自然のスペクトルは、波動フィールドのトーン音階と一致する。

これらは、次の通りである：

	0-	1	2	3	4	-o	4	3	2	1	0
	(基調)					(オハートン)					(基調)
音階で	ド	レ	ミ	ファ	ソ	休止点	ソ	ファ	ミ	レ	ド
スペクトル	黒	レッド violet	レ ッ ド	オレンジ	黄	白	黄	緑	青	青 vio let	黒

図75は、この事実を示す。

3つの面の中心にゼロがおかれる。

これらの全て交差する平面は、最高8になる。

これらの中心にある0を加えて8は、9になる。

同様に、立方体の6つの面の交差点を数えると最高8になる。

また、動きには8つの方向と8つの反応がある；

4つの各存在は対になって8つになる。それは中心の0を加えて9になる。

『長さの3 X 3は9である、幅と高さはゼロから広がった。』

どんな長さ、幅、そして、高さの現れも中心にある 2 つのゼロ点の拡張にある (図 2)。

(p 219)

ゼロ点は両方とも等ポテンシャルの状態なので「長さ」と「幅」は静的である。

「高さ」は放射状なのでダイナミックである。

物質と空間の普遍的特性 9 は休止点の 3 つの鏡像である。各々それ自体を他に、映す。(中心の休止点で互いに直角の 3 つの中でどれを広げるか、決定する) (図 75)

(図 75)

オクターブの普遍的特性 9 は立方体の 4 対の角の 8 つのゼロは、立方体の中心にあるゼロから、斜めに広がる互いに対立する圧力である。

ゼロからゼロへと計測される拡張は、拡張への欲求である。

ゼロからゼロへの拡張欲求は、ゼロエネルギーである。

ゼロからゼロに広げられたエネルギーは、欲求の圧力の増加と減少でバランスをつくる。

信用と貸し出しが等しくなるように、対立する位置が、条件づけられる。

全てのこれらのバランス効果の合計は、ゼロである。

増加し減少する **Zero** でバランスした圧力は、運動と反応として現れる。(図 75)

運動欲求は中心の 0 から反対の休止点への拡張エネルギー圧力の鏡への投影である、それは、表出欲求の計測を要求し、中心の 0 休止点にそれを映す。

このように二重に反映された運動の合計は、ゼロである。

表出欲求の遂行の表現と同時に、欲求を成し遂げるとき、後ろ向きに広げられ反射されたゼロが、必ず宇宙の休止点にある。

ゼロからゼロへの、拡張または、収縮の結果、割るか掛るか、減らすか増加する。

これは、宇宙の時間内の順番の運動の全ての効果が 0 の宇宙でありイメージの蜃気楼の宇宙である

それは、2 つが否定しあう宇宙である

どちらもが、同時に互いをキャンセルして、幻想をつくるために順番に彼らの否定を繰り返す

ゼロは、足され引かれ、掛けられ、割られ、あるいは、決してありもしない、起こることもない現実をつくる。

それは、天地創造である。(図 75)

それは、知の想像である。

知は、光である。

光は、静かである。想像は、考えることである。

思考は想像である、運動反応は休止点のゼロに休止点のゼロを映す。

これは、永遠の宇宙の知の光である。

その中に活動はない。

だが、我々の感覚とはなんだろう？

我々の感覚は、我々に現実を告げる。
だが、我々の感覚は、現実には適合しない。
これらは、我々を非常によくだます。
それは、天地創造を理解できない。
ほとんど全体を感覚することができない。
もしも感覚が全体を見たら、動きはない。
感覚のために人の運動感覚の記録は、運動以外のものである。
運動は、見かけの幻影である。
それは、存在しない。
感覚はそれを知らず、感覚は知っていると思いこんで人は混乱し、うそを信じる。

感覚は運動がないのに、ものの動きを感じ、
鏡に反射した動く光をものが動くと感じる。

これらは、衝突させ圧縮させる前方への移動を感じるが、これに対応する不可視の映された部分を記録しない。

ポテンシャルと速度が同等の、平面の背後の真空への過去の方角への移動は、同時に、前の圧縮を無効にする。

前方へ動きとその逆の流れの原因の理解の不十分から状況と時間の幻想がうまれる。

INNER ARROWS 内側への矢は崩壊の増加

INDICATE THE DIRECTION OF INCREASING INDICATION

OUTER ARROWS 外側への矢は統合の増加

INDICATE THE DIRECTION OF INCREASING DISINTEGRATION

図 77

図 77 既知の全ての元素全部の連続体は 2 本の逆に広がる矢で図解される。この原則は、統合と崩壊が同時に釣り合うことを示す。

自然の正反対に広がった信用と借方の間に時間経過は少しもない。

図 78 は、全ての元素を対立した状況の組み合わせとして図解する。

各線は、その対立するペアを接続する。

ペアの各々は、他を否定する。

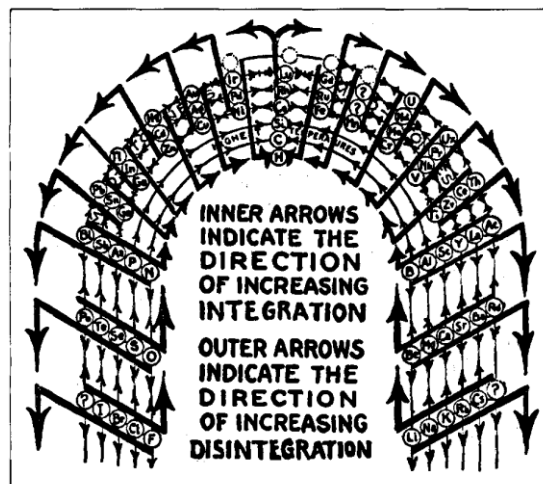


Fig. 77
Opposite actions simultaneously void each other

図 78

この宇宙の物質は、ゼロを決して上回らず、相互に否定するペアから成る、図 18 の 2 つのタンクの中の空気、または、231 ページの図 19 の蓄電池のように、条件づけられている。これらの基本的なペアのそれぞれは、同じように中心のゼロ支点から対立し拡張して投影される。全効果の支点は、唯一、神の光である。

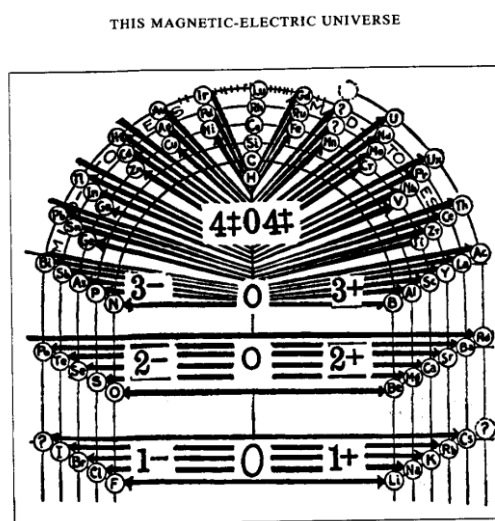
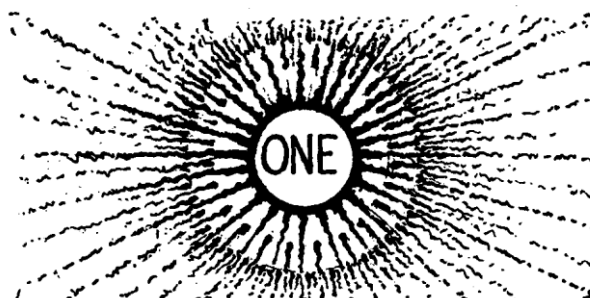


Fig. 78
This universe of matter is composed of pairs of negations
which never exceed zero

アクションが、起こり、無にされ、またそれが無にされることが、繰り返され、その繰り返しが、記録される。

『「神のイリアッドより!」』



新しい宇宙の概念 ウォルターラッセル

70

25. Question:

25. 質問 :

How can there be motion in a balanced universe ? Answer:

いかに運動のバランスを宇宙がつくるか : 7つの答え

If two children of equal weight sit at opposite ends of a seesaw, or two equal weights are put on scales, there is no unbalance -- but, likewise, there is no motion.

等しい重さの 2 人の子供がシーソーの対立している端に座る、あるいは、2 つの等しい重さ

のスケールに付けられるならば、アンバランスはない—しかし、運動はそこにはない。

Unless there can be unbalance, there can be no motion.

アンバランスがない限り、運動はありえない。

Question: How can there be unbalance in an equallydivided and equally-balanced universe 7

Question: そのこの缶が equallydivided されて等しくバランスのよい世界 7 の中のアンバランスである方法

Answer: Two children of equal weight playing seesaw do not interchange with each other while they are at rest.

Answer: 彼らが休息している間、シーソーをする等しい重さの 2 人の子供はお互いを交換しない。

When they desire to move, they throw themselves out of balance with their fulcrum by their equal leanings, but they are in balance with each other.

彼らが動くのを望むとき、彼らは彼らの等しい傾向によって彼らの支点で彼ら自身をバランスをくずす、しかし、彼らはお互いと平衡状態である。

Motion is then imperative.

運動は、それから命令的である。

When thus thrown out of balance, they must reverse their leanings to restore balance and lose it again, as all things in Nature do.

このように、バランスがくずれると、彼らは逆にバランスを元に戻さなければならず、そして再びそれを失ない、自然の全てがそうする。

Nature has a different way of playing seesaw.

自然は、異なる方法でシーソーをする。

Instead of oscillating upon a continually extended lever, the wave extensions of polarity withdraw into their fulcrums and reextend by turning inside-out and outside-in.

絶えず拡張レバーに振動する代わりに、極性の波拡張は、裏返しに、そして、裏返しに回ることによって彼らの支点と reextend に引き下がる。

The constitution of matter cannot be known until this principle of reversals is comprehended.

反転のこの原則が理解されるまで、物質の法則を知ることはできない。

Nature plays seesaw with matter and space as opposite mates.

自然は、対立している仲間と空間でシーソーを演ずる。

It is as though an ant and an elephant played the game.

まるでアリと象がゲームをするようである。

When they interchange, the ant swells to the elephant's volume and the elephant shrinks to the volume of the ant.

彼らが交替するとき、アリは象のボリュームに達する、そして、象はアリのボリュームにしりごみする。

Both are of equal potential, however, for the solidity of one balances the tenuity of the other.

しかし、両方とも等しいポテンシャルである、なぜならば、1の固体性は他の希薄をはかりにかける。

The cause of continued motion and sequential reversals lies in the two opposed conditions of matter.

継続的な運動と連続した反転の原因が、物質の反対の2つの条件に存在する。

The compressed center heats and heat expands, while tenuous space cools and
圧縮した中心は、熱する、そして、熱を広げる、間薄いスペースは、冷やす、そして、
71

cold contracts.

冷たく収縮する。

The necessary reversals of Nature's wavelever, because of difference in volume between the ant and elephant, produce the same effect by throwing the players out of balance with their fulcrum.

アリと象の間のボリュームの違いのため、自然の wavelever の必要な反転は彼らの支点でプレーヤーのバランスを崩すことによって同じ効果を生産する。

XX I THE UNKNOWN AND UNSUSPECTED MYSTERY OF MAGNETIC POLES

XX I POLES

(

知られていない磁極の神秘

26. There are four magnetic poles in every wave field, not two as heretofore believed.

26. 磁性の極性は波動のすべてで今まで信じられていた、2ではなくて4である。

A three-dimensional cube-bounded, sphere-centered, radial universe would be impossibl~ with but two magnetic poles.

球の中心をもつ、三次元立方体に束ねられた放射状の世界では、2つの磁極以外には不可能である。

The two unsuspected magnetic poles are not unknown, however.

しかし、未知の2つの磁極の存在があることは考えられたこともない。

They are the two foci so casually referred to in Kepler's law of elliptical orbits, and they are in a plane of 90-degrees from the plane of the positive and negative north and south poles.

これらはケプラーの法則の中の楕円軌道で言及した2つの焦点である、そして、これらは

ポジティブとネガティブなN極とS極の平面から、90度の角度の平面にある。

The two as-yet-ignored magnetic poles have already been referred to as east and west magnetic poles.

2つの存在していないとされている磁極は、東と西の磁極と呼ぶ。

The office of these east and west positive and negative poles is to control the balance of prolating and oblatting spheres and their orbits as they contract into spheres and expand into rings equatori ally, in opposition to the north and south poles which control the balance of extension and contraction in the direction of rotating poles.

これら東と西のポジとネガ極の部分はこれらの球の軌道を赤道のリングに拡大して楕円の長球と、扁球のバランスを制御し、N極とS極に対立して球の、極を回転させる方向で拡張と縮小のバランスを制御する。

27. Nature is engaged solely in the manufacture of spheres of solid matter surrounded by cube wave fields of tenuous space.

27. 自然は、単に、希薄な空間を立方体の波動の場に囲んで固体の球を作り出すだけである。

Spheres are created by extending the flat discs, which are the inert gases, into rings and spheroids which gradually become spheres.

球は平面円の拡大によってつくられる。それは、徐々に球と回転楕円体とリングになる不活性ガスである。

The opposition of the north and south magnetic poles is accountable for that.

北と南の磁極の対立は、これに関係する。

They thrust away from each other as hard as they can to fulfill the generative half of the electric cycle.

これらは、電磁波・サイクルの発生の半分を成し、激しくお互いから離れ反撥する。

The generative half is the polarizing half.

発生の半分は、極性を持つ。

It is the vitalizing half, comparable to the maturing years of man's life from babyhood to forty years.

それは、生命の半分（幼年期から40才の成熟した年齢に相当する）。

The north and south poles thrust not only against each other's resistance but against the opposite thrust of the east and west poles, which finally conquer the generative power of gravity and oblate spheres into spheroids,

NとSの極性は互いに反撥するだけでなく、重力の発生力を抑制する東と西の極と、最終的に偏円させ回転楕円体にする東と西の極に対立し、反撥する。

then thrust spheroids into rings and discs until the depolarization process is complete.

そして、非極性化運動が完了するまで、回転楕円体のリングと平面円に対立する。

The depolarizing radiative half of the cycle might be likened to the aging latter half of a man's life.

放射性半分を減極するこのサイクルは、人生の後半部に例えられるかもしれない。

The forces of thrusting are electric.

押し出す力は、電気である。

The division into opposite conditions is electric.

分割し対立させるのは、電気である。

Magnetic poles control and balance the two electric dividers of the universal equilibrium but the work of extension from the fulcrum of stillness is entirely electric.

宇宙を 2 つに分極化させる電気を磁極はバランスさせコントロールする。しかし、中性の静止支点からの拡張運動は完全に電気である。

Electricity is the engine which supplies the motivating force to the universal ship, but polarity supplies the rudder and the balance which every moving body must have.

電気は船に推進力を供給する万能のエンジンである、しかし、極性は舵を供給する、そして、あらゆる運動を具体的にバランスさせる。

Electricity is the physical expression which, Creation is, but the magnetic Light of the universe is the Source of that expression which acts under the spiritual direction and control of magnetic poles of Light.

電気は創生の物理的な表現である。そして、宇宙の磁気光はその表現の源泉であって光の磁極の回転運動の方向と制御の中で創生は起こっている。

Poles appear only when motion begins its division of ONE into TWO and disappear when the TWO cease to be two in their unity as ONE.

2 が 1 となり、これらが統一されて、2 であるのをやめるとき、ONE が TWO になる、極性運動は分割を開始する時だけ存在し、統一されると消える。

28. Nature generates matter from rings into spheres by the way of north-south poles and radiates spheres back into rings by the way of their equatorial east-west poles.

28. 、球の南北極のリングから自然は物質を生成し放射し、彼らの赤道の東西の極性から、球のリングに戻る。

In this manner matter emerges from space to form moving bodies, and is swallowed up by space to disappear into the stillness of the/ zero source.

このように、物質は空間から物体とその運動形態動を出現させ、空間のなかの、静寂なゼロの源泉に回帰し結合し消える。

73

Reciprocative Workings of Opposing Poles North-south poles balance and control the prolating of spheres which Nature needs for the forming of bodies and their division into pairs

N と S 極の互いの逆運動は、自然の物体を分割しペアを作り、楕円球体の回転運動をバランスさせコントロールする。

They extend in opposite directions at angles of 90-degrees from wave axes to form poles of rotation for spherical body forms.

これらは、波動軸から球形の物体の回転の形成軸まで 90 度の角度で反対方向に広がる。

They are the shafts of waves and of all spheres which spin upon shafts.

これらの、波動軸は、全ての球を紡ぐ中心軸である。

East-west poles balance and control the oblateness of spheres which Nature no longer needs for its body forms.

東西極は、自然の物体形成には過剰な、球の楕円化する力をバランスさせ、制御する。

They extend on wave axes to equators of forming spheres.

彼らは、球を作り上げる赤道の波動軸で広がる。

They are the rims of wheels which spin upon the north-south shafts.

彼らは、南北軸を紡ぐ車輪のリムである。

North-south poles control the division of equilibrium into two opposite conditions which occupy opposite sides of mutual equators.

南北軸は、相互に赤道の反対側を占領し 2 つの対立した分割を制御する。

East-west poles exercise their control from equators of forming spheres and balance the movements of all orbits and all aphelia and perihelia of orbits as matter appears from its fulcrum and disappears into it.

東西軸は赤道で、結球運動を制御し、物質がその支点から現れて、その支点に消えるまでの、全ての軌道の遠日点と近日点の動きをバランスさせる。

East-west poles mark upon sphere's equators the seeming oscillations of the north-south piston strokes as the compression of gravity and the expansion of radiation cross and recross equators to perform the work of unfolding and refolding body forms of Mind-idea.

南北ピストン・ストロークのうわべの振動に東西極は球の赤道にあらわれ

重力の圧縮と放射の拡大が交差し、そしてまた再交差し、保持し再保持し放出と吸収する仕事とを実行する赤道は、心・アイデアの形を具体化します。

North-south poles control centripetal windings of spheres which form where the apices of two cones meet, and eastwest poles control centrifugal unwindings of spheres and sphere systems into cone bases at wave axes.

南北棒は 2 つの円錐の頂点が会うところを作り上げる球の求心力の回転運動を制御する、そして東西の軸は波軸で円錐ベースに球と球システムの遠心力の反回転運動を制御する。

North-south poles divide the ONE condition into TWO against the resistance of east-west polarity, while east-west poles unite the TWO conditions into ONE against the

resistance of north-south polarity and keep balance between opposite hemispheres and hemispheroids.

東西軸が南北極性の抵抗に対立しつつ TWO を ONE へ結合して、対立している片半球間の釣合いを保つ間、南北軸は、東西極性の抵抗に対立して ONE を TWO に分割する。

North-south polarity, for example, controls the electric division of the one balanced condition of sodium chloride into two unbalanced conditions.

例えば、南北極性は、2つのバランスの崩れた塩化ナトリウムでバランスのよい条件で電氣的な分割を制御する。

Sodium chloride is the fulcrum.

塩化ナトリウムは、支点である。

Sodium and chlorine are opposite ends of a lever which is extended from the fulcrum like two children on opposite ends of a seesaw.

ナトリウムと塩素は、シーソーの対立している端にいる 2 人の子供のように支点から離れた板の両端にいる。

East-west polarity controls the electric withdrawal of the two extensions into their fulcrum, thus uniting the two extended equators with their fulcrum at wave amplitude.

東西極性は 2 つの電氣的拡張をこの支点で静止させ制御する。そして、赤道の 2 つで拡張と波動の振幅をこの支点で結合する。

Instead of three equators for the two extensions, there is now but one equator for the united pair.

2つの放射のための3つの赤道の代わりに、2極の結合のために現在は赤道がある。

North-south poles give one of the three dimensions which this dimensionless equilibrium needs for the projection of its illusions, while east-west poles give the other two.

東西極が他の 2 を与える間、南北極性は 3次元のうちの 1 つだけを与え、この次元の喪失はそのイリュージョンの投影のために必要である。

The one dimension of north-south polarity is length, for poles of rotation have no other dimension as they are but one radius of a sphere.

南北極性の一つの次元は長さである、なぜならば、回転する極性は他の次元を持たず、球と同じ半径を持つ。

The other two dimensions are width and breadth, for equators of spheres are circles, and circles have infinite radii.

他の 2 つの次元は幅と幅である、なぜならば、球の赤道は円である、そして、円は無限に放射する。

North-south poles extend away from each other at an angle of 90-degrees from their equators to divide the universal one condition into two opposed conditions.

南北極は、宇宙の統一を 2 つの対立した状態に分割し、赤道から 90 度で、互に離れひろが

る。

East-west poles remain upon the planes of their equators to unite the two divided conditions into one balanced condition.

東西極は、2つの対立した状態を結びつけ統一されたバランス状態を保つために赤道平面に残る。

North-south directions lead away from each other, out into infinity.

南北方向は、お互いに無限に外へ出てゆく。

They are opposites and opposites oppose until depolarization voids all polarity.

彼ら是对立する、そして、無極性の状態に対立する、その極性は、全ての極性を無効にするまで、対立する。

75

XXII THE ILLUSION OF THREE DIMENSIONS AND HOW THEY APPEAR 29.

XXII THE ILLUSION OF THREE DIMENSIONS AND HOW THEY APPEAR 29.

The electric action-reaction of universal thinking might be likened unto an outward-inward explosion.

宇宙の思考の電氣的なアクションとリアクションは、外部への爆発と内部への爆発に例えられるかもしれない。

This Mind universe is engaged in thought expression everywhere.

この Mind 宇宙は、至る所に思考の表現と直結している。

From every point in the universe little and big outward-inward, polarizing-depolarizing explosions are continuously taking place.

宇宙の中のあらゆる点で、小さなものから大きなものまで外部と内部への、極性化と無極性化の爆発は、連続的に起こっている。

The outward actioli~l~manifest the giving half of the cycle of the Love principle which motivates this universe.

外部への運動の表れはこの宇宙に動機を与える Love の原則のサイクルの半分を与える。

The inward reactions manifest the regiving half of the cycle.

内部へのリアクションは、サイクルの半分の再帰である。

Nature never takes.

自然は、これを保持できずただ、再帰をあたえる。

It but gives for regiving.

An action anywhere is repeated everywhere.

動きは、至る所どこにでも繰り返される。

The measure of desire for action is measured out on wave axes in octave harmonics at a speed of 186,000 miles per second.

この動きを計測しようとするれば、波の軸で 1 秒につき 186,000 マイルの速度で、オクター

ブのハーモニーで計測される。

Octave harmonics on wave axes are east-west magnetic poles.

オクターブハーモニーの波動軸は、東西の磁極である。

The same measure of desire is marked out from the same zero source in the north-south polar directions which extend from the centering zero at 90-degrees from the equatorial plane of the east-west poles.

赤道の平面の東西極にある、中心の0から90度で広がる南北極の方向の、同じゼロの源泉から出る欲求は同じに計測される。

Matter is born at zero planes of equal potential.

物質は、等しいポテンシャルのゼロ平面で生まれる。

Polarization builds it up to maturity at 90-degrees from zero planes.

分極化は、ゼロ平面から90度で完成するまで増える。

Depolarization then returns it to the zero of its birth.

無極化は、それを出生地点のゼロに返す。

If similar balloons were inflated, they would touch each other at six points on their curved surfaces.

類似した風船をたくさんふくらましておこならば、風船の曲面は6点で互いに接触するだろう。

To continue the inflation until the empty spaces were filled would flatten those curved surfaces until they became six flat planes of zero curvature.

これらがゼロ湾曲の6つの平面になるまで、何もない空間が満杯になるまで増加すると曲面は平らになる。

That is what happens in Nature.

それは、自然のなかで起きていることである。

Cube wave fields are thus formed to bound wave fields, and to insulate one from another by compelling a reversal of direction and polarity when radii meet those planes of zero curvature. 立方体の波動フィールドは、このように束ねられた波動フィールドに作られる。そして、ゼロ湾曲の面の範囲で会う時、方向と極性の反転を強要して他のものから遮断する
e -----[End of Page 4]-----

図表集

163

Our Eternal Universe

Fig. 42. Three examples of tonal rhythms of the electric current. Every cycle of an electric current is a complete octave of four pairs and an inert gas keynote. All motion in Nature is tonal and rhythmic. Its rhythms are geometrically and mathematically cube-based.

図42。

電流の音に似たリズムの3つの例。

電流のあらゆるサイクルは、不活性ガスを基調にした4つのペアの完全な1オクターブです。

自然の中の全ての運動は、音階に似ており、リズムカルである。

そのリズムは、幾何学的、数学的な立方体に基づく。

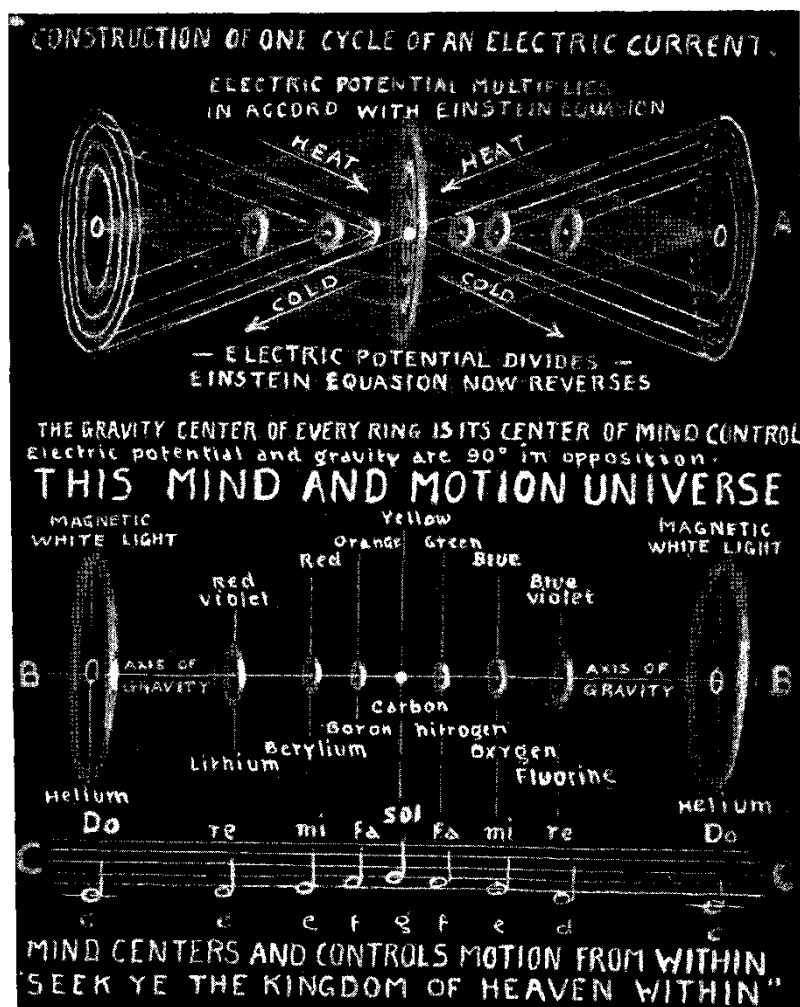
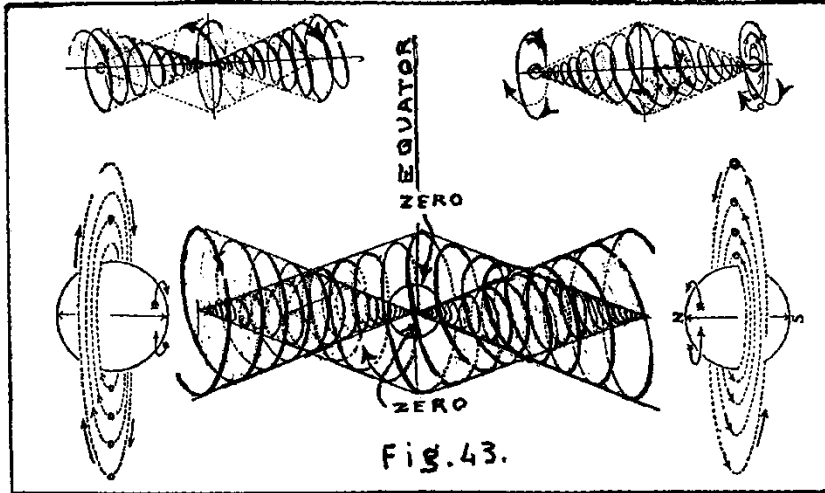
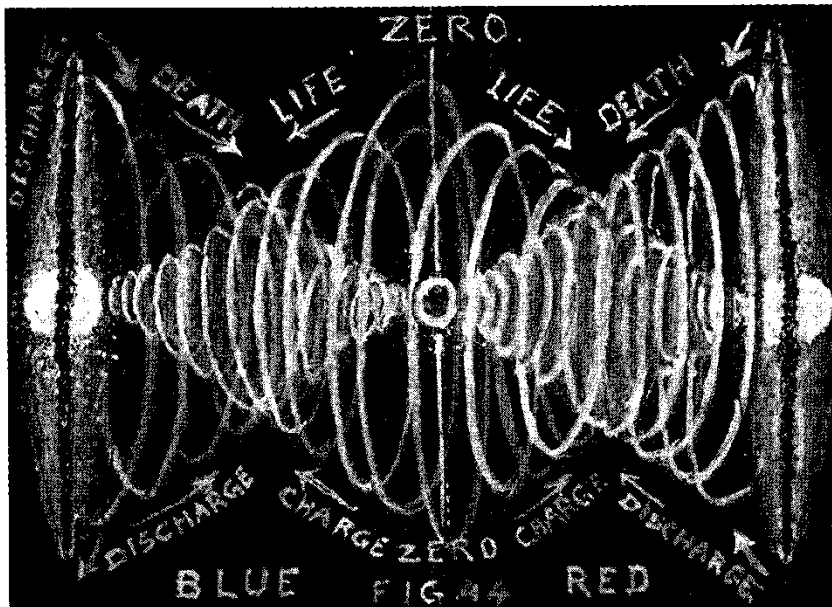


Fig. 42. Three examples of tonal rhythms of the electric current. Every cycle of an electric current is a complete octave of four pairs and an inert gas keynote. All motion in Nature is tonal and rhythmic. Its rhythms are geometrically and mathematically cube-based.



Complete life-death cycle as manifested in the electric current.



Complete life-death cycle as manifested in the heavens.

図43.

電気の流れに、命-死サイクル完全に現れる

天国で明らかなように、命-死サイクルを完了する。